

# 江戸川区内中小企業の景況について

2023年4月～6月期  
(令和5年4月～6月期)



江戸川区産業経済部産業経済課計画係  
調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会  
分析・作成 株式会社サーベイリサーチセンター



# 江戸川区内の中小企業の景況（2023年4月～6月期）

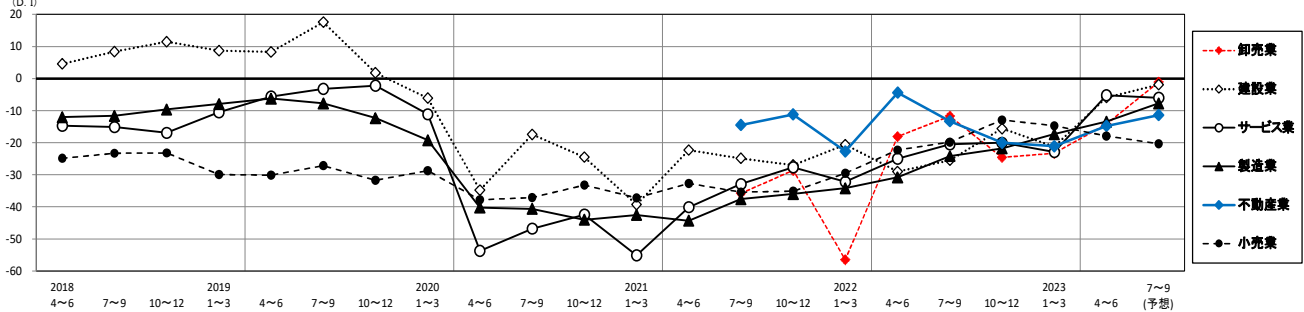
（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

**業況判断DIは前期（-17.3）から6.1ポイント改善し-11.2となった。**

～サービス業と建設業で大幅に改善し、卸売業と不動産業でもやや持ち直したが、

小売業はわずかに悪化を強めた。来期は6業種全体で3ポイント改善の見込み。～

江戸川区内中小企業の景況・6業種推移(D.I. ※)



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-11.2（前期-17.3）と前期より6.1ポイント改善した。業種別に見ると、サービス業と建設業で15ポイント以上増加したのをはじめ、卸売業と不動産業でも5ポイント以上の増加となっている。唯一小売業で減少となった。

来期は、卸売業で大幅な改善が予想されており、6業種全体でも3ポイントの増加が予想されている。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-17.3	-13.4	3.9	-7.7	5.7
卸売業	-23.3	-14.2	9.1	-1.1	13.1
小売業	-14.7	-17.9	-3.2	-20.3	-2.4
サービス業	-22.9	-5.2	17.7	-6.0	-0.8
建設業	-21.2	-5.9	15.3	-1.9	4.0
不動産業	-21.1	-14.8	6.3	-11.4	3.4
総合	-17.3	-11.2	6.1	-8.0	3.2

※前期(2023年1～3月) 来期(2023年7～9月)

## <製造業>

業況は今期もやや持ち直しており、改善傾向が続いている。

売上額と受注残は前期並の減少幅で推移したが、収益は減益傾向がわずかに強まった。価格面では、販売価格は前期同様の上昇幅で推移し、原材料価格も前期並の厳しさが続いた。原材料在庫数量は不足感がわずかに現れた。

来期の業況は引き続き改善し、良化の兆しが見えてくると予想している。売上額と受注残は減少幅が幾分減少し、収益は減益傾向がかなり弱まると見ている。

## <卸売業>

業況は悪化傾向が大きく弱まった。売上額は増加しプラスに大きく転じ、収益は減益傾向が大幅に改善した。価格面では、販売価格は再び上昇傾向が強まり、仕入価格は上昇幅が幾分弱まった。

来期の業況は大幅に改善し良化の兆しが見えてくると予想している。売上額は増加傾向を大きく強め、収益も持ち直して増勢に転じると予想している。

## <小売業>

業況は悪化傾向が若干強まった。売上額は減少幅が多少拡大し、収益は前期並の減益傾向が続いた。価格面では、販売価格は上昇がかなり弱まり、仕入価格も上昇幅が幾分縮小した。

来期の業況は悪化傾向が多少強まると予想している。売上額と収益は今期同様の減少・減益傾向で推移すると予想している。

## <サービス業>

業況は水面下ながら大幅に持ち直した。売上額と収益も減少・減益傾向が大幅に弱まった。価格面では、料金価格は前期並の上昇幅で推移し、材料価格は上昇が若干強まった。

来期の業況は今期並の水準で推移すると見ている。売上額と収益は減少・減益傾向が今期同様に改善傾向が続くと予想している。

## <建設業>

業況は再び大幅に持ち直した。売上額は極端に改善し増加に転じ、受注残と施工高も大きく持ち直して増加に転じた。収益は減益幅がかなり縮小した。価格面では、販売価格は下降から上昇に大きく転じたが、材料価格は厳しい状況が続いている。

来期の業況は更に改善し良化の兆しが見えてくると見ている。売上額、受注残、施工高は再び減少に転じ、収益は減益幅が多少拡大すると予想している。

## <不動産業>

業況はかなり持ち直した。売上額減少傾向がやや強まり、収益は前期並の減益幅で推移した。価格面では、販売価格は再び大幅に上昇した。材料価格は厳しい状況ではあるものの上昇が幾分弱まった。

来期の業況は幾分持ち直すとは見ている。売上額は今期並の減少幅が続くものの、収益は若干改善すると予想している。

# 製 造 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、受注残、収益

業況（ $\Delta 21.8 \rightarrow \Delta 17.3 \rightarrow \Delta 13.4$ ）は今期もやや持ち直しており、改善傾向が続いている。

売上額（ $\Delta 21.7 \rightarrow \Delta 8.6 \rightarrow \Delta 7.1$ ）と受注残（ $\Delta 19.5 \rightarrow \Delta 10.9 \rightarrow \Delta 11.5$ ）は前期並の減少幅で推移したが、収益（ $\Delta 21.2 \rightarrow \Delta 14.1 \rightarrow \Delta 16.1$ ）は減益傾向がわずかに強まった。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 7.7$ 予想）は引き続き改善し、良化の兆しが見えてくると予想している。売上額（ $\Delta 4.7$ 予想）と受注残（ $\Delta 8.2$ 予想）は減少幅が幾分減少し、収益（ $\Delta 9.1$ 予想）は減益傾向がかなり弱まると見ている。

## （２）販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格（ $10.9 \rightarrow 11.0 \rightarrow 11.1$ ）は前期同様の上昇幅で推移し、原材料価格（ $47.8 \rightarrow 44.3 \rightarrow 42.2$ ）も前期並の厳しさが続いた。原材料在庫数量（ $\Delta 8.3 \rightarrow \Delta 0.8 \rightarrow \Delta 3.2$ ）は不足感がわずかに現れた。

来期の見通しについて、販売価格（ $9.9$ 予想）は今期並の上昇水準で推移すると見ている。原材料価格（ $38.1$ 予想）は厳しい状況に変わりはないものの改善傾向が続き、原材料在庫数量（ $\Delta 1.7$ 予想）は不足感が無くなり適正水準になると予想している。

## （３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（ $\Delta 11.7 \rightarrow \Delta 14.2 \rightarrow \Delta 5.9$ ）は窮屈感がかなり緩和されたが、借入難易度（ $\Delta 8.8 \rightarrow \Delta 8.4 \rightarrow \Delta 12.4$ ）は厳しさが幾分増した。

設備投資を「実施した」企業（ $13.2\% \rightarrow 12.2\% \rightarrow 15.9\%$ ）は前期から3.7ポイント増加した。

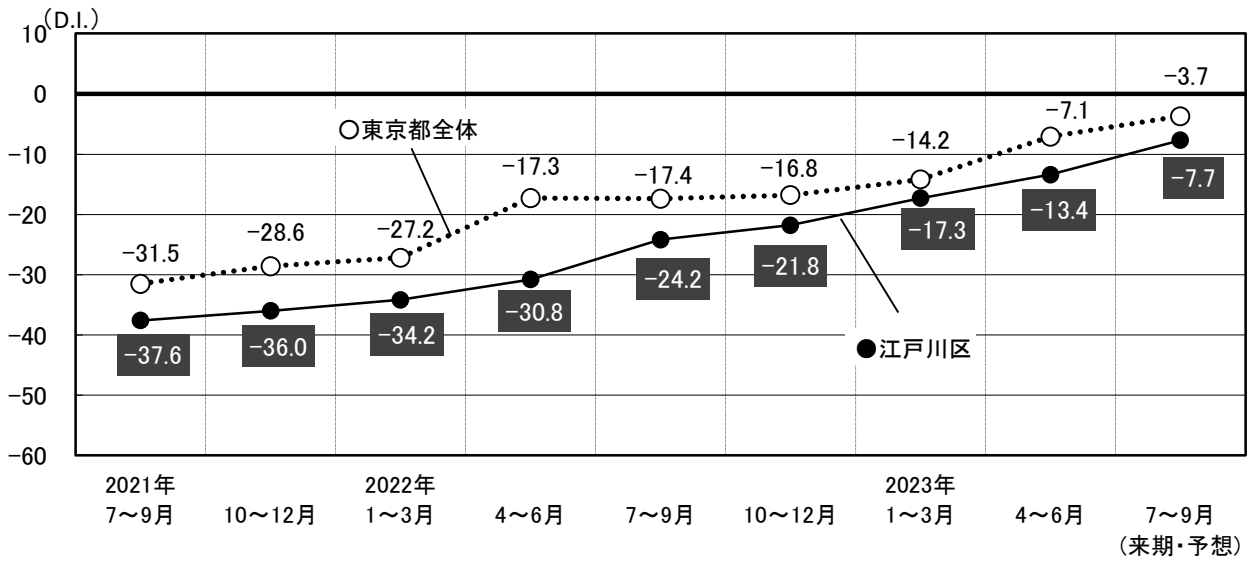
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 5.7$ 予想）は今期並の窮屈感で推移すると予想している。

## （４）経営上の問題点、重点経営施策

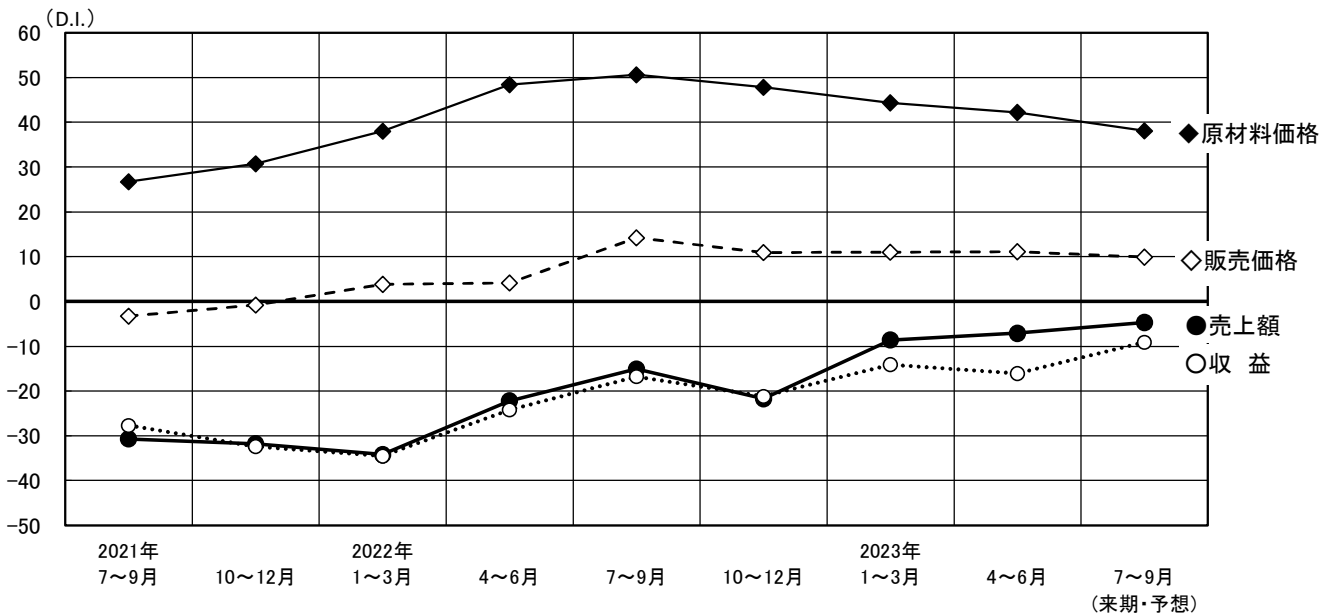
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（ $39.2\%$ ）が今期は最多となった。以下、「原材料高」（ $38.5\%$ ）、「利幅の縮小」（ $21.6\%$ ）、「同業者間の競争の激化」（ $17.6\%$ ）、「仕入先からの値上げ要請」（ $12.8\%$ ）の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」（ $54.1\%$ ）が今期は最多となった。以下、「経費を節減する」（ $53.4\%$ ）、「人材を確保する」（ $14.9\%$ ）、「情報力を強化する」（ $13.5\%$ ）、「提携先を見つける」（ $7.4\%$ ）の順であった。

【製造業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

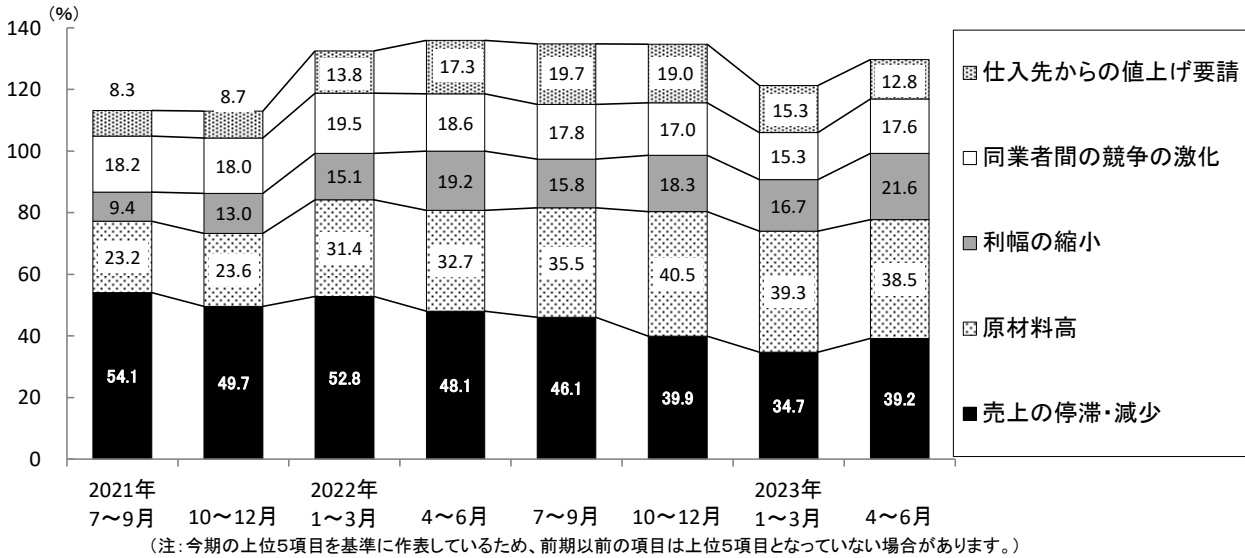


【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移



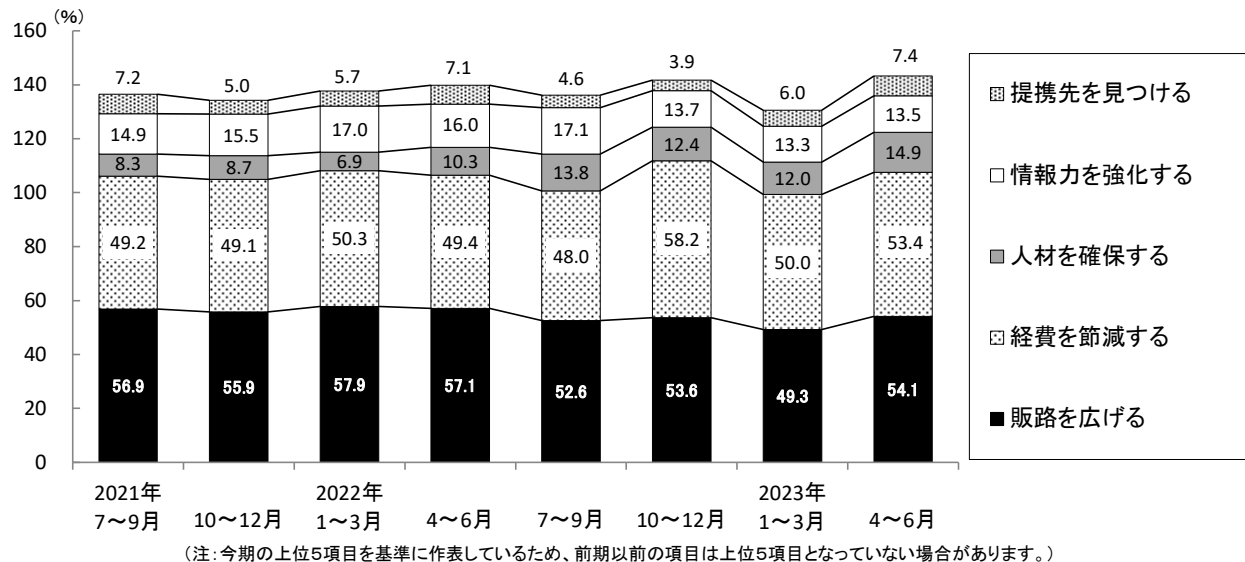
**【製造業】 経営上の問題点** (複数回答)

2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期		2023年4～6月期	
売上の停滞・減少	46.1%	原材料高	40.5%	原材料高	39.3%	売上の停滞・減少	39.2%
原材料高	35.5%	売上の停滞・減少	39.9%	売上の停滞・減少	34.7%	原材料高	38.5%
仕入先からの値上げ要請	19.7%	仕入先からの値上げ要請	19.0%	利幅の縮小	16.7%	利幅の縮小	21.6%
同業者間の競争の激化	17.8%	利幅の縮小	18.3%	仕入先からの値上げ要請	15.3%	同業者間の競争の激化	17.6%
利幅の縮小	15.8%	同業者間の競争の激化	17.0%	同業者間の競争の激化		仕入先からの値上げ要請	12.8%



**【製造業】 重点経営施策** (複数回答)

2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期		2023年4～6月期	
販路を広げる	52.6%	経費を節減する	58.2%	経費を節減する	50.0%	販路を広げる	54.1%
経費を節減する	48.0%	販路を広げる	53.6%	販路を広げる	49.3%	経費を節減する	53.4%
情報力を強化する	17.1%	情報力を強化する	13.7%	情報力を強化する	13.3%	人材を確保する	14.9%
人材を確保する	13.8%	人材を確保する	12.4%	人材を確保する	12.0%	情報力を強化する	13.5%
新製品・技術を開発する	9.2%	新製品・技術を開発する	10.5%	機械化を推進する	10.0%	提携先を見つける	7.4%



## 製造業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内の今期D.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

### ① 食料品

業況（ $\Delta 36.8 \rightarrow \Delta 31.6 \rightarrow \Delta 10.7$ ）は水面下ながら極端に改善した。売上額（ $\Delta 33.5 \rightarrow 0.5 \rightarrow \Delta 4.0$ ）は再び水面下に落込み、受注残（ $\Delta 18.0 \rightarrow 13.7 \rightarrow 6.5$ ）は増加傾向がかなり後退した。収益（ $\Delta 25.6 \rightarrow \Delta 0.2 \rightarrow \Delta 12.0$ ）は減益傾向が大幅に強まった。

販売価格（ $8.9 \rightarrow 21.6 \rightarrow 9.9$ ）は上昇傾向が大幅に弱まり、原材料価格（ $49.8 \rightarrow 74.8 \rightarrow 34.5$ ）も上昇幅が極端に縮小した。原材料在庫数量（ $1.9 \rightarrow 0.6 \rightarrow \Delta 2.2$ ）は不足感がわずかに現れた。

資金繰り（ $\Delta 29.4 \rightarrow \Delta 20.3 \rightarrow \Delta 9.7$ ）は窮屈な状況ながらかなり改善した。借入難易度（ $0.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 12.5$ ）は厳しい状況に大きく転じた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 9.4$  予想）は今期同様の悪化水準が続くと見ている。売上額（ $4.9$  予想）は再び増加傾向に転じ、受注残（ $8.0$  予想）は今期並の増加幅で推移し、収益（ $\Delta 9.7$  予想）は幾分改善すると見込まれている。販売価格（ $12.7$  予想）と原材料価格（ $38.1$  予想）は上昇が多少強まると予想している。原材料在庫数量（ $\Delta 2.6$ ）は今期同様の不足感で推移すると予想している。

### ② 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況（ $\Delta 9.3 \rightarrow \Delta 18.3 \rightarrow \Delta 21.1$ ）は悪化傾向がわずかに強まった。売上額（ $\Delta 10.2 \rightarrow \Delta 6.7 \rightarrow \Delta 16.8$ ）と受注残（ $\Delta 7.6 \rightarrow \Delta 12.5 \rightarrow \Delta 18.5$ ）は減少傾向を大きく強め、収益（ $\Delta 4.9 \rightarrow \Delta 2.2 \rightarrow \Delta 27.7$ ）は極端に減益幅が拡大した。

販売価格（ $3.1 \rightarrow 2.4 \rightarrow 10.8$ ）は上昇幅がかなり拡大した。原材料価格（ $41.9 \rightarrow 27.7 \rightarrow 37.5$ ）は更に上昇傾向を強めて厳しさが増した。原材料在庫数量（ $\Delta 9.3 \rightarrow \Delta 10.2 \rightarrow \Delta 1.8$ ）は不足感が解消され適正水準となった。

資金繰り（ $\Delta 22.8 \rightarrow \Delta 22.9 \rightarrow \Delta 8.0$ ）は窮屈感が大幅に緩和されたが、借入難易度（ $\Delta 9.1 \rightarrow \Delta 15.0 \rightarrow \Delta 15.0$ ）は前期並の苦しさが続いた。

来期の見通しは、業況（ $2.7$  予想）は極端に持ち直しプラスに転じ、売上額（ $2.7$  予想）も大きく持ち直し増加に転じると予想している。受注残（ $\Delta 16.8$  予想）は今期同様の減少傾向が続くが、収益（ $\Delta 13.9$  予想）は減益傾向が大幅に改善されると見ている。販売価格（ $15.5$  予想）と原材料価格（ $40.2$  予想）は上昇傾向が多少強まると予想している。原材料在庫数量（ $2.0$ ）は適正水準が保たれると予想している。

### ③ 金属製品、建設用金属製品

業況（ $\Delta 20.9 \rightarrow \Delta 1.7 \rightarrow \Delta 12.2$ ）は再び悪化傾向が大きく強まった。売上額（ $\Delta 9.3 \rightarrow 4.2 \rightarrow \Delta 13.8$ ）は増加から減少に大きく転じ、受注残（ $\Delta 13.2 \rightarrow \Delta 3.8 \rightarrow \Delta 11.8$ ）も減少傾向が大きく強まった。収益（ $\Delta 11.3 \rightarrow \Delta 10.4 \rightarrow \Delta 21.9$ ）も減益幅が大幅に拡大した。

販売価格（ $24.0 \rightarrow 19.2 \rightarrow 2.5$ ）は上昇幅が大幅に縮小した。原材料価格（ $63.0 \rightarrow 56.1 \rightarrow 46.3$ ）は厳しい状況は続くものの上昇傾向は大幅に弱まった。原材料在庫数量（ $\Delta 9.3 \rightarrow 3.6 \rightarrow \Delta 6.2$ ）は大きく減少し品薄の状況となった。

資金繰り（ $\Delta 12.0 \rightarrow \Delta 5.8 \rightarrow \Delta 5.8$ ）は前期並の窮屈感が続き、借入難易度（ $0.0 \rightarrow 13.6 \rightarrow 5.0$ ）は厳しさが大幅に和らいだ。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 5.2$  予想）はかなり持ち直すとは見ている。売上額（ $\Delta 10.1$  予想）は多少改善するものの、受注残（ $\Delta 10.8$  予想）は今期並の減少幅が続くと予想している。収益（ $\Delta 11.4$  予想）は減益傾向が大幅に弱まると見ている。販売価格（ $\Delta 2.3$  予想）は上昇から下降に転じ、原材料価格（ $30.8$  予想）は厳しい状況は続くものの上昇傾向が大幅に弱まると予想している。原材料在庫数量（ $\Delta 2.9$ ）は不足感が若干弱まると予想している。

### ④ パルプ・紙、印刷、製本業

業況（ $\Delta 34.4 \rightarrow \Delta 13.9 \rightarrow \Delta 6.8$ ）は改善傾向を続けており良化の兆しが見えてきた。売上額（ $\Delta 35.8 \rightarrow \Delta 4.1 \rightarrow 2.5$ ）は減少から増加に転じ、受注残（ $\Delta 32.0 \rightarrow \Delta 13.5 \rightarrow \Delta 3.9$ ）は減少が一服した。収益（ $\Delta 39.8 \rightarrow \Delta 11.5 \rightarrow \Delta 0.8$ ）も減益傾向が大幅に改善した。

販売価格（ $12.9 \rightarrow \Delta 4.5 \rightarrow 17.4$ ）は下降から上昇に大きく転じ、原材料価格（ $26.9 \rightarrow 25.7 \rightarrow 27.8$ ）は上昇傾向をやや強めた。原材料在庫数量（ $\Delta 8.2 \rightarrow 6.8 \rightarrow 1.0$ ）は過剰感が解消し適正水準となった。

資金繰り（ $\Delta 18.5 \rightarrow \Delta 13.1 \rightarrow \Delta 14.0$ ）は前期同様の窮屈感が続いたが、借入難易度（ $\Delta 25.0 \rightarrow \Delta 29.4 \rightarrow \Delta 22.2$ ）は厳しさがかなり和らいだ。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 5.3$  予想）は今期並の悪化傾向で推移すると見ている。売上額（ $8.5$  予想）は増加傾向をかなり強めたが、受注残（ $\Delta 4.1$  予想）は前期並の減少幅で推移した。収益（ $12.1$  予想）は大きく改善し増加に転じた。販売価格（ $19.2$  予想）は今期同様の上昇幅が続き、原材料価格（ $10.1$  予想）は上昇が弱まり厳しさがかなり和らぐと予想している。原材料在庫数量（ $1.5$ ）は適正範囲に保たれると予想している。

## ⑤ 木材・木製品、家具・装備品

業況（△9.0→△28.2→6.0）は極端に持ち直しプラスに転じた。売上額（△11.2→△4.4→6.5）と受注残（△17.9→△9.2→4.7）も大幅に大きく改善し増加に転じた。収益（△9.2→△21.3→10.1）も極端に改善し増勢に転じた。販売価格（14.7→25.1→14.1）は上昇傾向が大幅に弱まったが、原材料価格（50.5→49.0→61.5）は再び上昇を強めて厳しさを増した。原材料在庫数量（△10.5→△9.2→5.7）は大幅に増やして不足から過剰に転じた。

資金繰り（△8.3→△14.9→13.5）は窮屈感を脱して容易な状況に大きく転じた。借入難易度（0.0→0.0→△16.7）は大幅に悪化し厳しい状況となった。

来期の見通しは、業況（△0.8 予想）は後退し再び悪化に転じると見ている。売上額（△1.7 予想）と収益（△1.9 予想）も大きく後退して減少・減益に転じ、受注残（1.8 予想）は増勢が一服すると見込まれている。販売価格（13.3 予想）は今期並の好調感が続き、原材料価格（56.6 予想）は上昇がわずかに弱まると予想している。原材料在庫数量（△0.1）は過剰から適正水準になると予想している。

## ⑥ 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況（1.1→△10.4→6.0）は再び持ち直してプラスに転じた。売上額（△6.5→△8.6→21.0）と受注残（△19.0→△17.6→13.9）も極端に改善し増加に転じ、収益（△17.6→△3.5→9.4）も大幅に改善し増勢に転じた。

販売価格（9.0→32.8→37.9）は上昇傾向がさらに強まり、原材料価格（42.3→56.7→41.6）は厳しい状況は続くものの上昇がかなり弱まった。原材料在庫数量（△12.5→2.1→△6.7）は減少を強め不足に転じた。

資金繰り（7.2→△25.3→0.3）は極端に改善し窮屈感がなくなったが、借入難易度（△40.0→△25.0→△40.0）は再び厳しさが大幅に増した。

来期の見通しは、業況（△3.8 予想）は再び悪化に転じると予想している。売上額（11.6 予想）は増加傾向がかなり後退するが、受注残（19.6 予想）は増加幅が多少拡大し、収益（9.2 予想）は今期並の水準で推移すると見ている。販売価格（27.4 予想）は上昇傾向がかなり弱まるが、原材料価格（45.7 予想）は更に上昇し厳しさが増すと予想している。原材料在庫数量（△2.4）はわずかに不足感が現れると予想している。

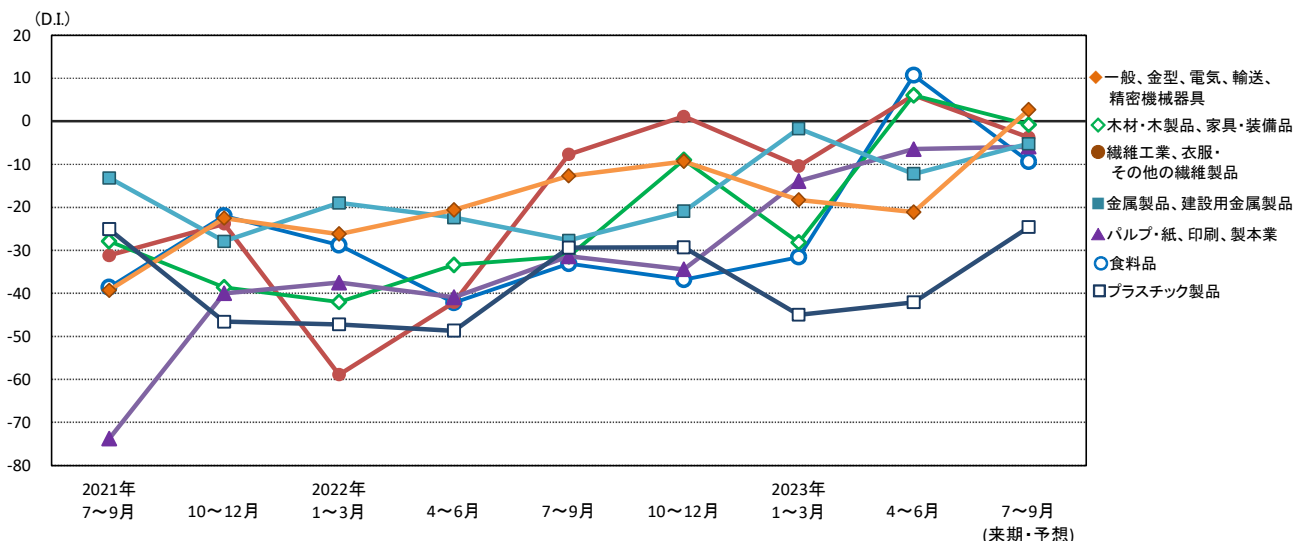
## ⑦ プラスチック製品

業況（△29.3→△45.0→△42.1）は悪化傾向がわずかに弱まった。売上額（△30.2→△33.8→△39.0）と受注残（△29.9→△38.9→△44.2）は減少幅が幾分拡大し、収益（△25.0→△38.0→△58.0）は減益傾向がかなり強まった。

販売価格（26.8→12.0→4.7）は上昇傾向がかなり弱まり、原材料価格（64.7→46.0→58.5）は更に上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量（△8.0→△8.4→1.3）は不足感が解消され適正水準となった。

資金繰り（12.1→△21.2→△13.2）は窮屈感がかなり和らぎ、借入難易度（△6.3→△15.4→△7.1）も厳しさがかなり緩和された。

来期の見通しは、業況（△24.6 予想）は厳しい状況ながら大幅に持ち直すと予想している。売上額（△31.9 予想）と受注残（△25.8 予想）は減少傾向が大幅に改善され、収益（△37.1 予想）も減益幅が極端に縮小すると見込まれている。販売価格（3.3 予想）は今期並の上昇水準で推移し、原材料価格（60.0 予想）は今期同様の厳しい上昇幅が続くと予想している。原材料在庫数量（5.1）は過剰感が多少強まると予想している。





# 卸 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、収益

業況（ $\Delta 24.6 \rightarrow \Delta 23.3 \rightarrow \Delta 14.2$ ）は悪化傾向が大きく弱まった。

売上額（ $\Delta 2.5 \rightarrow \Delta 2.3 \rightarrow 17.2$ ）は増加しプラスに大きく転じ、収益（ $\Delta 27.9 \rightarrow \Delta 15.7 \rightarrow \Delta 4.8$ ）は減益傾向が大幅に改善した。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 1.1$ 予想）は大幅に改善し良化の兆しが見えてくると予想している。売上額（28.7予想）は増加傾向を大きく強め、収益（8.7予想）も持ち直して増勢に転じると予想している。

## （２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（52.7→40.8→47.6）は再び上昇傾向が強まり、仕入価格（65.3→40.2→36.3）は上昇幅が幾分弱まった。

在庫数量（6.0→2.7→6.6）は再び過剰感が増した。

来期の見通しについて、販売価格（40.4 予想）は上昇傾向がかなり弱まり、仕入価格（31.3 予想）も上昇幅が若干縮小すると見ている。在庫数量（ $\Delta 3.4$  予想）は過剰感が幾分緩和されると予想している。

## （３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（ $\Delta 10.7 \rightarrow \Delta 0.8 \rightarrow \Delta 4.6$ ）は再び窮屈感が強まったが、借入難易度（12.5→ $\Delta 14.3 \rightarrow \Delta 11.8$ ）は厳しさが幾分和らいだ。

設備投資を「実施した」企業（27.8%→22.2%→22.7%）は前期から0.5%増加した。

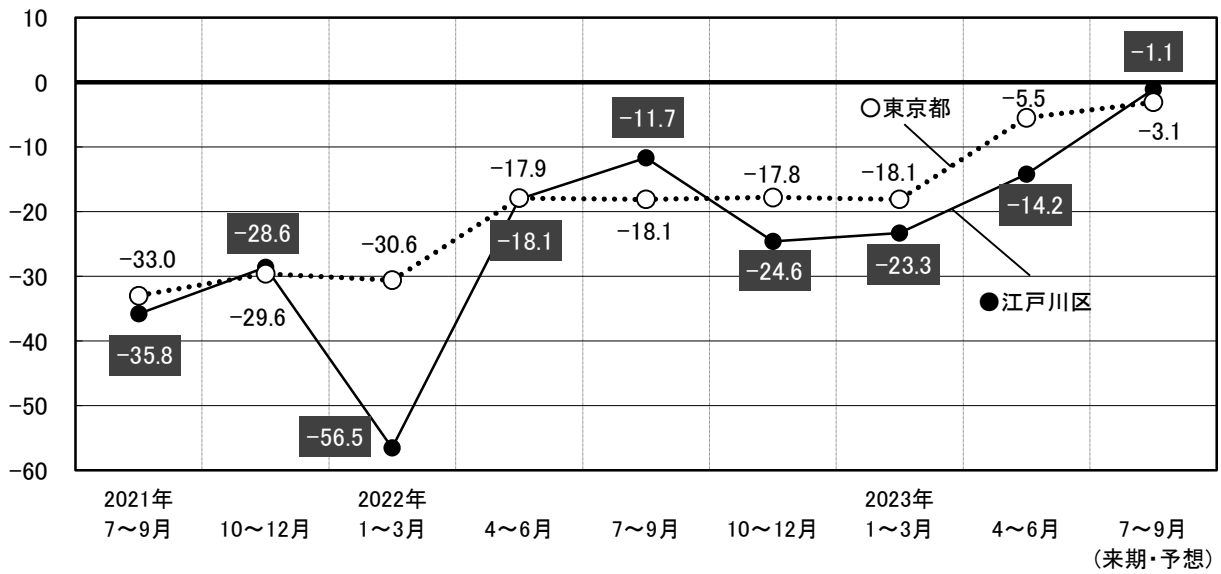
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 12.6$  予想）は窮屈感がさらに強まると予想している。

## （４）経営上の問題点、重点経営施策

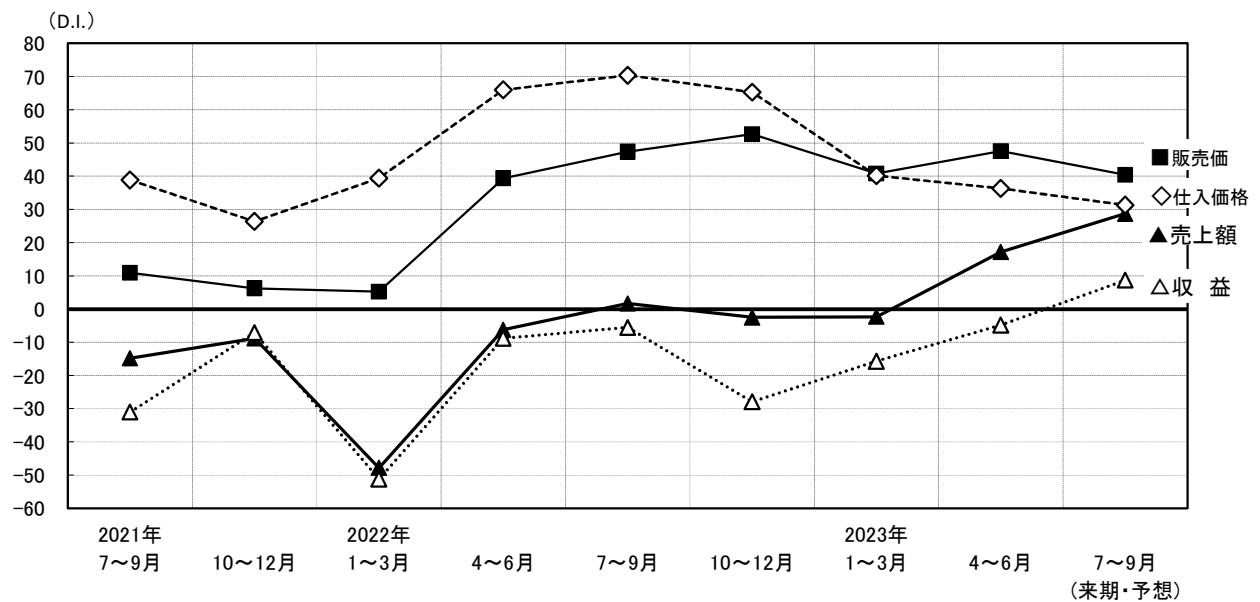
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（36.4%）が今期も最多となった。以下、「仕入先からの値上げ要請」、「取引先の減少」、「利幅の縮小」（各27.3%）、「人手不足」（22.7%）の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」（45.5%）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（40.9%）、「人材を確保する」（31.8%）、「品揃えを充実する」（22.7%）、「情報力を強化する」（18.2%）の順であった。

【卸売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

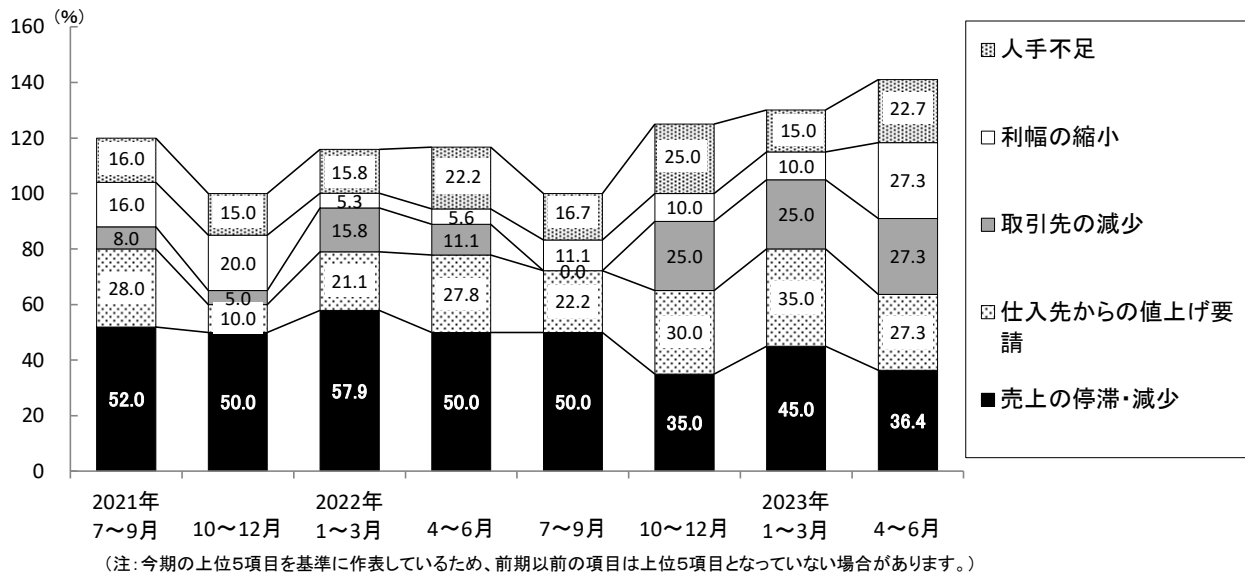


【卸売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



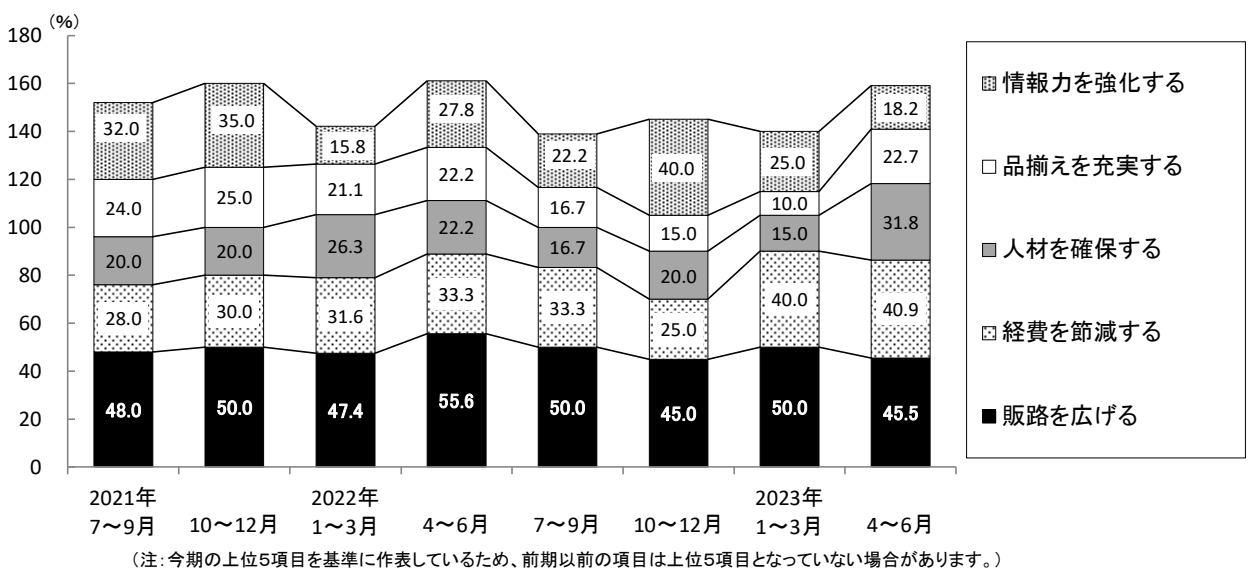
**【卸売業】 経営上の問題点** (複数回答)

2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期		2023年4～6月期	
売上の停滞・減少	50.0%	売上の停滞・減少	35.0%	売上の停滞・減少	45.0%	売上の停滞・減少	36.4%
仕入先からの値上げ要請	22.2%	仕入先からの値上げ要請	30.0%	仕入先からの値上げ要請	35.0%	仕入先からの値上げ要請	27.3%
販売商品の不足		取引先の減少	25.0%	取引先の減少	25.0%	取引先の減少	
人手不足	16.7%	人手不足				同業者間の競争の激化	
利幅の縮小	11.1%	同業者間の競争の激化	15.0%	人手不足	15.0%	人手不足	22.7%



**【卸売業】 重点経営施策** (複数回答)

2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期		2023年4～6月期	
販路を広げる	50.0%	販路を広げる	45.0%	販路を広げる	50.0%	販路を広げる	45.5%
経費を節減する	33.0%	情報力を強化する	40.0%	経費を節減する	40.0%	経費を節減する	40.9%
情報力を強化する	22.2%	経費を節減する	25.0%	情報力を強化する	25.0%	人材を確保する	31.8%
人材を確保する	16.7%	人材を確保する	20.0%	人材を確保する	15.0%	品揃えを充実する	22.7%
品揃えを充実する		品揃えを充実する	15.0%	品揃えを充実する	10.0%	情報力を強化する	18.2%



# 小 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、収益

業況（△12.9→△14.7→△17.9）は悪化傾向が若干強まった。

売上額（△10.1→△6.5→△11.1）は減少幅が多少拡大し、収益（△20.6→△17.5→△19.0）は前期並の減益傾向が続いた。

来期の見通しについて、業況（△20.3予想）は悪化傾向が多少強まると予想している。売上額（△10.4予想）と収益（△19.1予想）は今期同様の減少・減益傾向で推移すると予想している。

## （２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（19.0→24.5→16.5）は上昇がかなり弱まり、仕入価格（32.3→38.3→26.3）も上昇幅が幾分縮小した。

在庫数量（1.7→6.3→0.0）は過剰感が無くなり適正水準となった。

来期の見通しについて、販売価格（15.3予想）と仕入価格（27.2予想）は今期同様の上昇水準で推移すると見ている。在庫数量（0.6予想）は今期に引き続いて適正水準が保たれると予想している。

## （３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△15.8→△17.1→△11.2）は窮屈感がかなり弱まり、借入難易度（△1.7→△5.4→△7.2）は前期並の厳しさが続いた。

設備投資を「実施した」企業（7.6%→11.1%→11.5%）は前期から0.4%増加した。

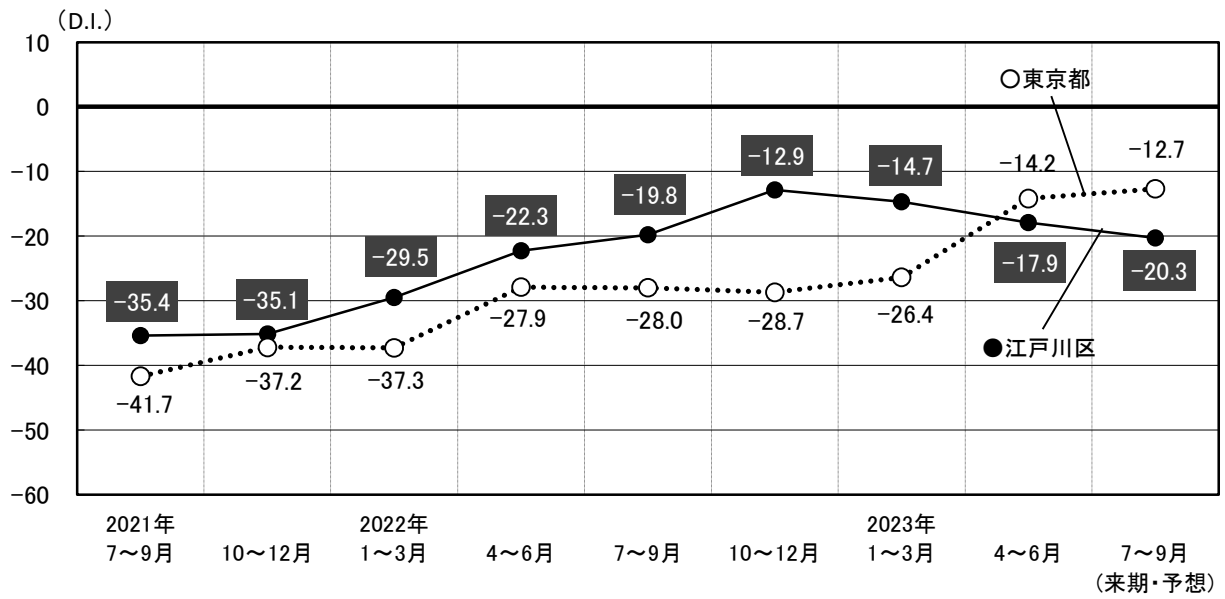
来期の見通しについて、資金繰り（△12.2予想）は今期同様の窮屈感で推移すると予想している。

## （４）経営上の問題点、重点経営施策

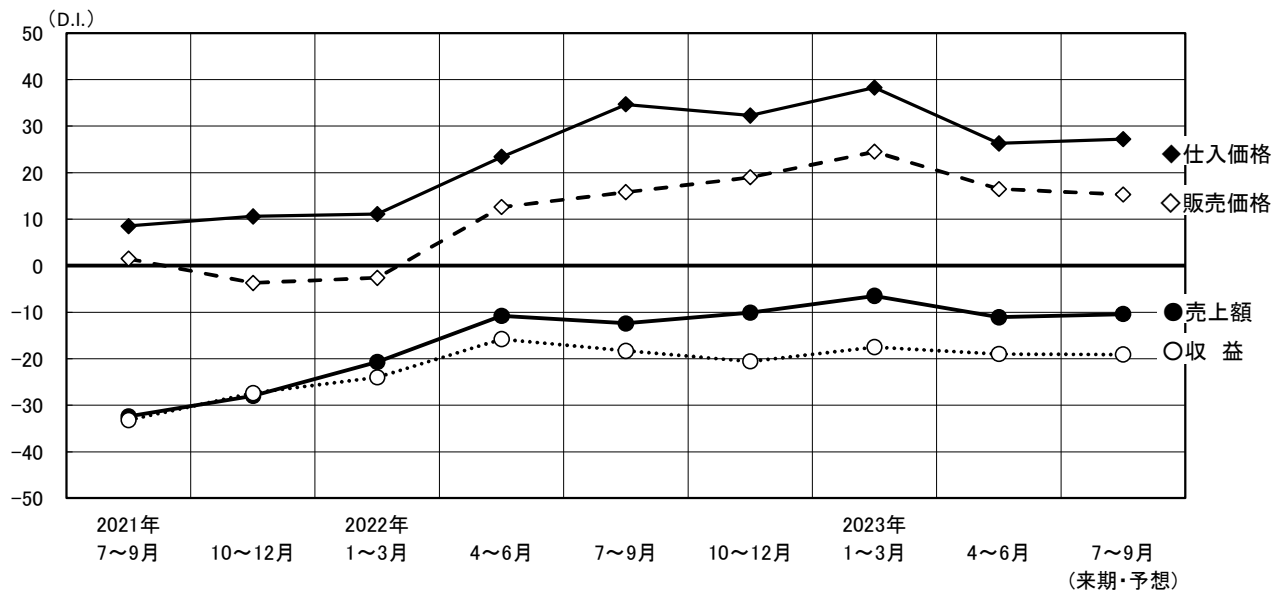
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（30.8%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（23.1%）、「大型店との競争の激化」（21.5%）、「利幅の縮小」（18.5%）、「商店街の集客力の低下」（16.9%）の順であった。

重点経営施策は、「経費を節減する」（40.0%）が今期も最多となった。以下、「品揃えを改善する」（27.7%）、「宣伝・広報を強化する」（20.0%）、「商店街事業を活性化させる」（16.9%）、「売れ筋商品を取り扱う」（12.3%）の順であった。

【小売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

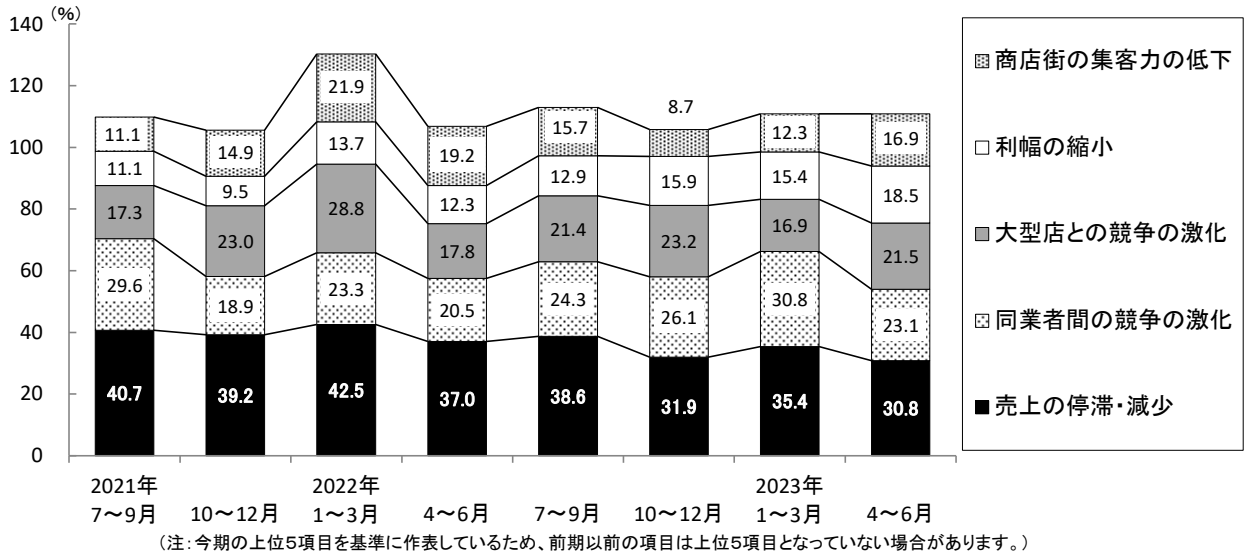


【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



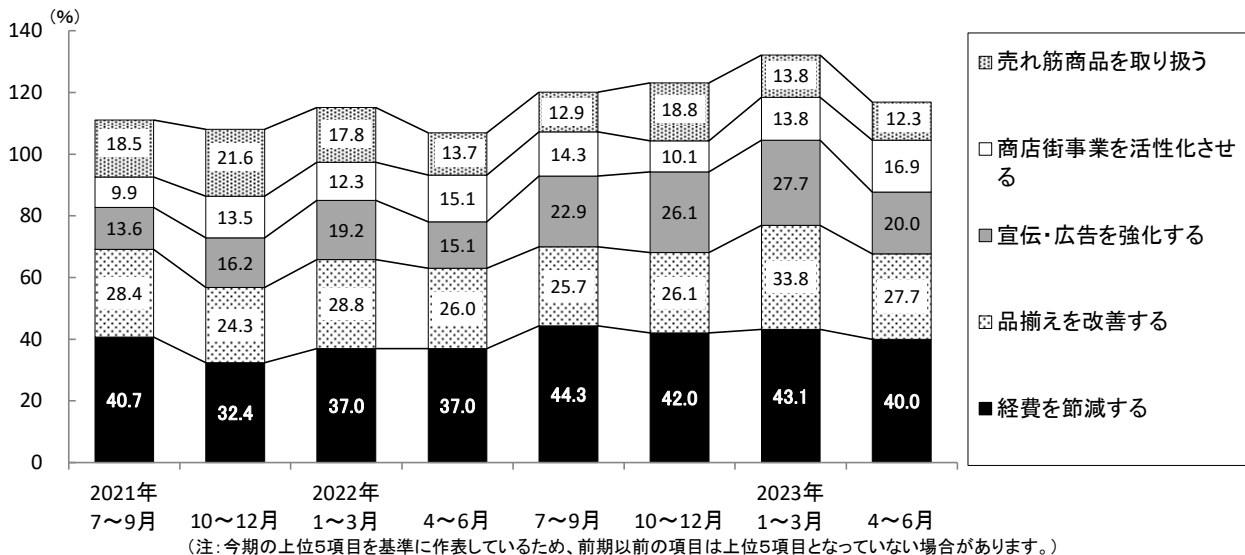
**【小売業】 経営上の問題点** (複数回答)

2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期		2023年4～6月期	
売上の停滞・減少	38.6%	売上の停滞・減少	31.9%	売上の停滞・減少	35.4%	売上の停滞・減少	30.8%
同業者間の競争の激化	24.3%	同業者間の競争の激化	26.1%	同業者間の競争の激化	30.8%	同業者間の競争の激化	23.1%
大型店との競争の激化	21.4%	大型店との競争の激化	23.2%	仕入先からの値上げ要請	20.0%	大型店との競争の激化	21.5%
商店街の集客力の低下	15.7%	仕入先からの値上げ要請	17.4%	大型店との競争の激化	16.9%	利幅の縮小	18.5%
仕入先からの値上げ要請		利幅の縮小	15.9%	利幅の縮小	15.4%	商店街の集客力の低下	16.9%



**【小売業】 重点経営施策** (複数回答)

2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期		2023年4～6月期	
経費を節減する	44.3%	経費を節減する	42.0%	経費を節減する	43.1%	経費を節減する	40.0%
品揃えを改善する	25.7%	品揃えを改善する	26.1%	品揃えを改善する	33.8%	品揃えを改善する	27.7%
宣伝・広告を強化する	22.9%	宣伝・広告を強化する		27.7%	宣伝・広告を強化する	20.0%	
商店街事業を活性化させる	14.3%	売れ筋商品を取り扱う	18.8%	売れ筋商品を取り扱う	13.8%	商店街事業を活性化させる	16.9%
売れ筋商品を取り扱う	12.9%	商店街事業を活性化させる	10.1%	商店街事業を活性化させる		12.3%	



## 小売業の中分類業種別動向

注：コメント中の ( ) 内の今期D.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

### ① 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況(△25.1→△22.2→△12.7)は水面下ながら大きく持ち直した。売上額(△24.1→△24.1→△13.5)と収益(△22.2→△25.0→△14.5)も減少・減益傾向が大幅に改善した。

販売価格(△9.0→△11.8→8.2)は下降から上昇に大きく転じたが、仕入価格(8.8→15.5→20.3)は上昇して厳しさがやや増した。在庫数量(△20.3→△26.6→△7.4)は不足感が大幅に改善された。

資金繰り(△19.1→△13.4→0.8)は窮屈感が無くなったが、借入難易度(△14.3→0.0→12.5)は大幅に改善し容易な状況となった。

来期の見通しは、業況(△16.6 予想)は悪化傾向が多少強まると予想しており、売上額(△20.5 予想)と収益(△21.7 予想)も減少・減益傾向が大幅に拡大すると見ている。販売価格(7.2 予想)は今期並の上昇幅で推移するが、仕入価格(29.6 予想)は更に上昇し厳しさが強まると予想している。在庫数量(△11.8)は不足感が更に強まると予想している。

### ② 飲食料品

業況(△14.6→△17.9→△19.8)は前期並の悪化傾向が続いた。売上額(△15.1→△11.1→△9.2)と収益(△23.9→△25.8→△25.0)も前期同様の減少。減益幅で推移した。

販売価格(25.9→27.8→20.7)と仕入価格(42.8→42.4→31.9)は上昇傾向がかなり弱った。在庫数量(3.2→12.5→0.0)は過剰が解消され適正水準となった。

資金繰り(△17.3→△26.8→△21.9)は窮屈感が幾分弱まったが、借入難易度(△4.3→△8.7→△19.0)は厳しさがかなり増した。

来期の見通しは、業況(△16.4 予想)は悪化傾向がわずかに弱まると予想している。売上額(△3.1 予想)は大幅に改善し、収益(△20.1 予想)も幾分改善すると見ている。販売価格(22.8 予想)は上昇が多少強まり、仕入価格(32.1 予想)は今期同様の上昇幅で推移すると予想している。在庫数量(△0.2)は引き続き適正水準が保たれると予想している。

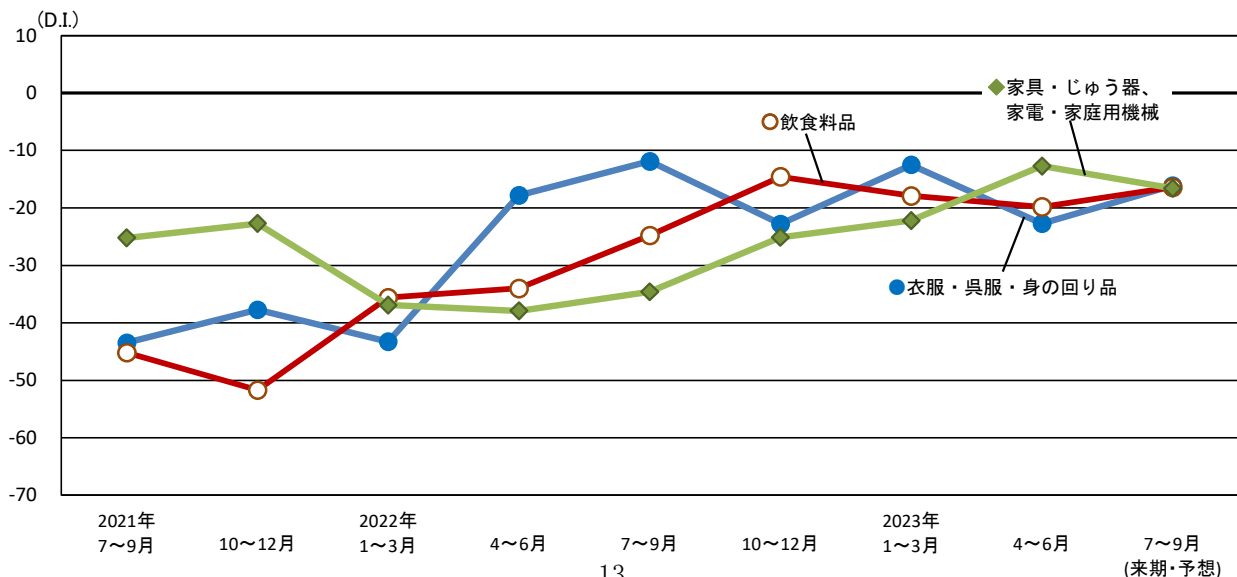
### ③ 衣服、呉服、身の回り品

業況(△22.8→△12.5→△22.7)は再び悪化傾向が大きく強まった。売上額(△13.4→△14.4→△19.3)と収益(△24.4→△14.2→△17.4)も減少・減益傾向が幾分強まった。

販売価格(7.2→11.8→△14.6)は極端に下降し水面下に落込み厳しい状況となったが、仕入価格(8.2→11.1→△14.2)は極端に下降し好感が強まった。在庫数量(△13.8→△14.1→△15.8)は前期並の不足感が続いた。

資金繰り(△14.4→△15.3→△19.2)は窮屈感が多少強まり、借入難易度(△16.7→△20.0→△20.0)は前期並みの厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況(△16.1 予想)は水面下ながらかなり持ち直すと見ている。売上額(△18.0 予想)と収益(△15.7 予想)は今期並の減少・減益傾向が続くと予想している。販売価格(△15.3 予想)と仕入価格(△15.0 予想)は今期同様の下降水準で推移すると予想している。在庫数量(△16.6)も今期同様の不足感が続くと予想している。



# サービス業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、収益

業況（ $\Delta 20.0 \rightarrow \Delta 22.9 \rightarrow \Delta 5.2$ ）は水面下ながら大幅に持ち直した。

売上額（ $\Delta 10.1 \rightarrow \Delta 12.3 \rightarrow \Delta 5.8$ ）と収益（ $\Delta 22.4 \rightarrow \Delta 18.4 \rightarrow \Delta 12.6$ ）も減少・減益傾向が大幅に弱まった。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 6.0$ 予想）は今期並の水準で推移すると見ている。売上額（ $\Delta 1.2$ 予想）と収益（ $\Delta 8.8$ 予想）は減少・減益傾向が今期同様に改善傾向が続くと予想している。

## （２）料金、材料価格

料金価格（ $11.4 \rightarrow 10.8 \rightarrow 12.4$ ）は前期並の上昇幅で推移し、材料価格（ $40.2 \rightarrow 29.3 \rightarrow 32.5$ ）は上昇が若干強まった。

来期の見通しについて、料金（ $15.7$ 予想）はわずかに上昇し好調感が増し、材料価格（ $32.0$ 予想）は今期同様の厳しい水準が続くと予想している。

## （３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（ $\Delta 17.3 \rightarrow \Delta 20.3 \rightarrow \Delta 6.2$ ）は窮屈感が大幅に弱まり、借入難易度（ $0.0 \rightarrow \Delta 9.5 \rightarrow \Delta 2.5$ ）も厳しさが大幅に緩和された。

設備投資を「実施した」企業（ $29.2\% \rightarrow 16.3\% \rightarrow 10.2\%$ ）は、前期から6.1ポイント減少した。

来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 8.9$ 予想）は窮屈感が若干強まると予想している。

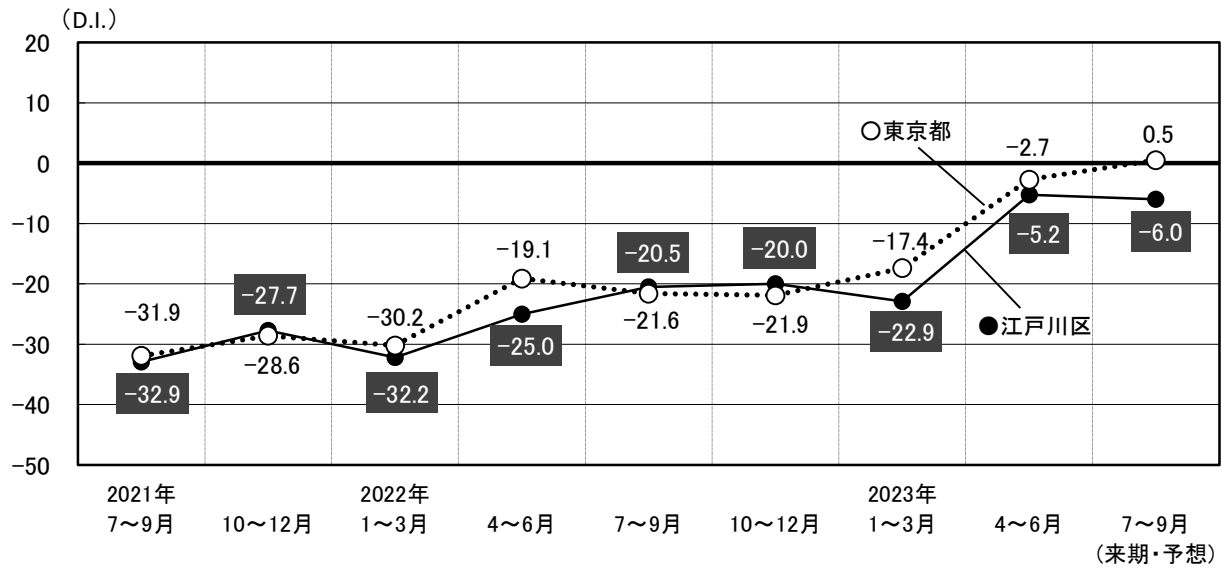
## （４）経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（44.0%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（34.0%）、「人手不足」（24.0%）、「材料価格の上昇」（22.0%）、「利幅の縮小」（20.0%）の順であった。

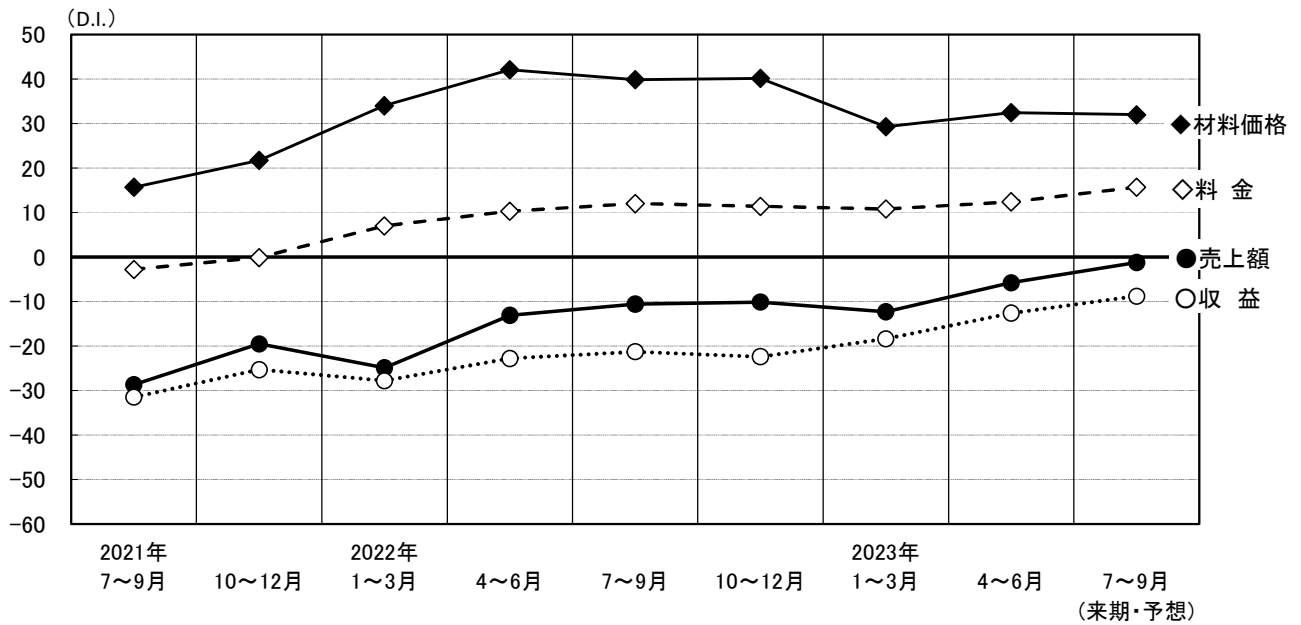
重点経営施策では、「経費を節減する」（48.0%）が今期も最多となった。以下、「販路を広げる」（28.0%）、「宣伝・広告を強化する」（24.0%）、「人材を確保する」、（20.0%）、「教育訓練を強化する」（16.0%）の順であった。



【サービス業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

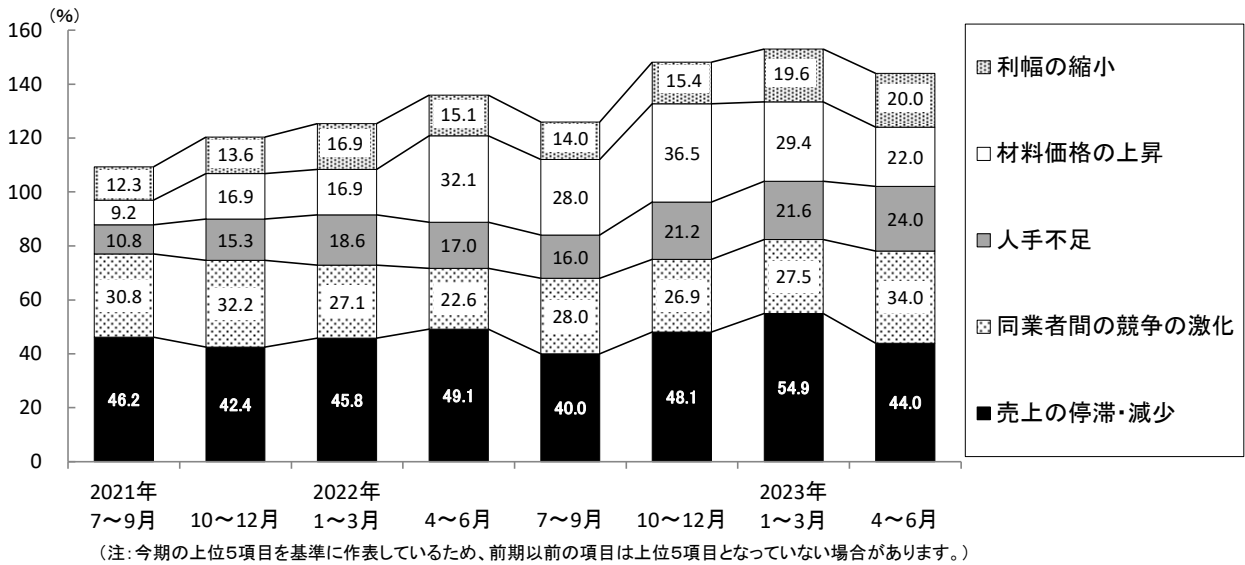


【サービス業】 売上額・収益・料金・材料価格の推移



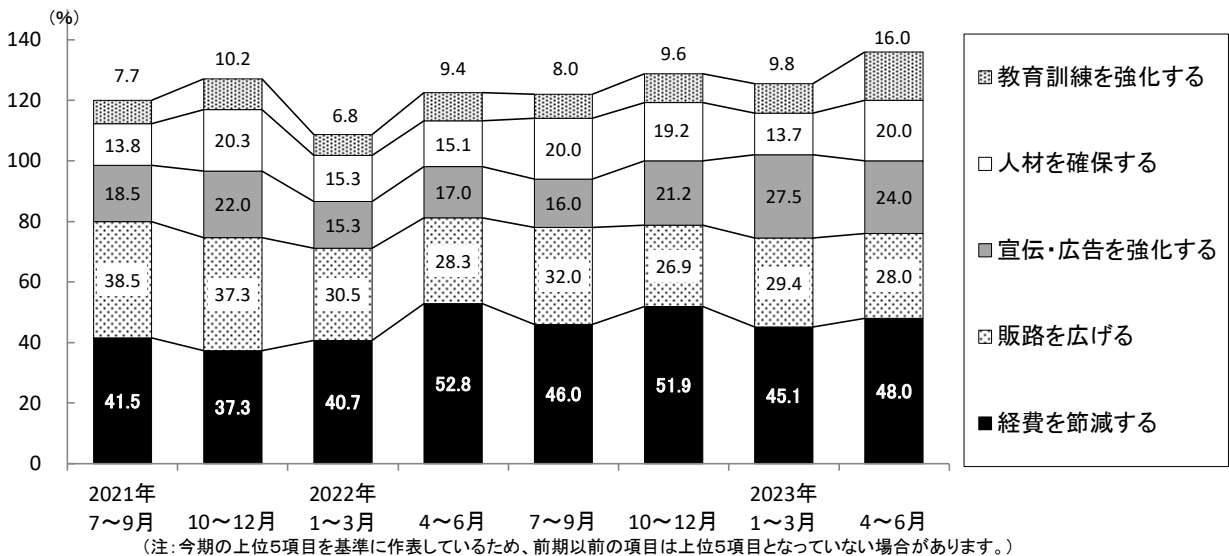
**【サービス業】 経営上の問題点** (複数回答)

2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期		2023年4～6月期	
売上の停滞・減少	40.0%	売上の停滞・減少	48.1%	売上の停滞・減少	54.9%	売上の停滞・減少	44.0%
材料価格の上昇	28.0%	材料価格の上昇	36.5%	材料価格の上昇	29.4%	同業者間の競争の激化	34.0%
同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	26.9%	同業者間の競争の激化	27.5%	人手不足	24.0%
人手不足	16.0%	人手不足	21.2%	人手不足	21.6%	材料価格の上昇	22.0%
利幅の縮小	14.0%	利幅の縮小	15.4%	利幅の縮小	19.6%	利幅の縮小	20.0%



**【サービス業】 重点経営施策** (複数回答)

2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期		2023年4～6月期	
経費を節減する	46.0%	経費を節減する	51.9%	経費を節減する	45.1%	経費を節減する	48.0%
販路を広げる	32.0%	販路を広げる	26.9%	販路を広げる	29.4%	販路を広げる	28.0%
人材を確保する	20.0%	宣伝・広告を強化する	21.2%	宣伝・広告を強化する	27.5%	宣伝・広告を強化する	24.0%
宣伝・広告を強化する	16.0%	人材を確保する	19.2%	技術力を強化する	17.6%	人材を確保する	20.0%
技術力を強化する	14.0%	技術力を強化する	9.6%	人材を確保する	13.7%	教育訓練を強化する	16.0%



# 建設業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況（ $\Delta 15.6 \rightarrow \Delta 21.2 \rightarrow \Delta 5.9$ ）は再び大幅に持ち直した。

売上額（ $\Delta 19.5 \rightarrow \Delta 19.6 \rightarrow 8.0$ ）は極端に改善し増加に転じ、受注残（ $\Delta 26.6 \rightarrow \Delta 13.8 \rightarrow 1.9$ ）と施工高（ $\Delta 21.8 \rightarrow \Delta 12.0 \rightarrow 5.3$ ）も大きく持ち直して増加に転じた。収益（ $\Delta 24.7 \rightarrow \Delta 32.0 \rightarrow \Delta 13.9$ ）は減益幅がかなり縮小した。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 1.9$ 予想）は更に改善し良化の兆しが見えてくると見ている。売上額（ $\Delta 8.6$ 予想）、受注残（ $\Delta 3.8$ 予想）、施工高（ $\Delta 8.1$ 予想）は再び減少に転じ、収益（ $\Delta 17.5$ 予想）は減益幅が多少拡大すると予想している。

## （２）請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格（ $\Delta 3.5 \rightarrow \Delta 5.5 \rightarrow 8.8$ ）は下降から上昇に大きく転じたが、材料価格（ $60.3 \rightarrow 65.8 \rightarrow 62.0$ ）は厳しい状況が続いている。

在庫数量（ $\Delta 6.7 \rightarrow \Delta 6.0 \rightarrow \Delta 2.7$ ）は不足感が多少緩和された。

来期の見通しについて、請負価格（ $8.5$ 予想）は今期並の好調感が続き、材料価格（ $51.6$ 予想）は上昇傾向がかなり弱まるものの厳しい状況は続くとしている。在庫数量（ $\Delta 3.7$ 予想）は今期並の不足感で推移すると予想している。

## （３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（ $\Delta 21.3 \rightarrow \Delta 26.4 \rightarrow \Delta 11.0$ ）は窮屈感が大幅に弱まり、借入難易度（ $\Delta 18.0 \rightarrow \Delta 20.0 \rightarrow \Delta 9.1$ ）も厳しさが大幅に緩和された。

設備投資を「実施した」企業（ $22.9\% \rightarrow 31.8\% \rightarrow 25.0\%$ ）は前期から6.8ポイント減少した。

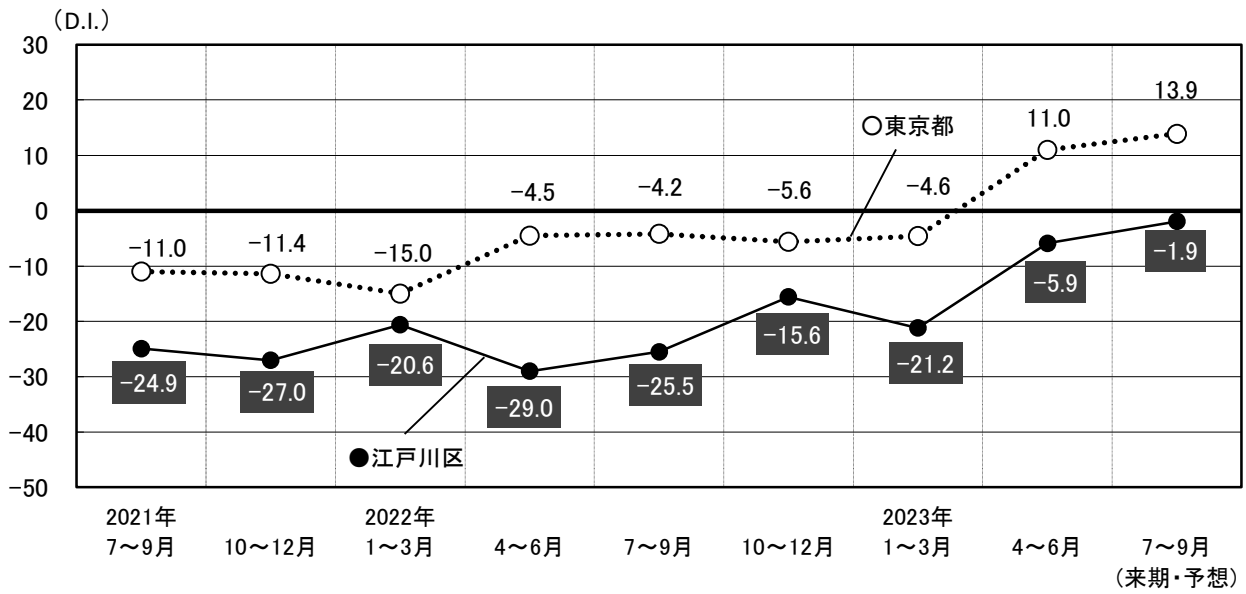
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 9.9$ 予想）は今期並みの窮屈感で推移すると予想している。

## （４）経営上の問題点、重点経営施策

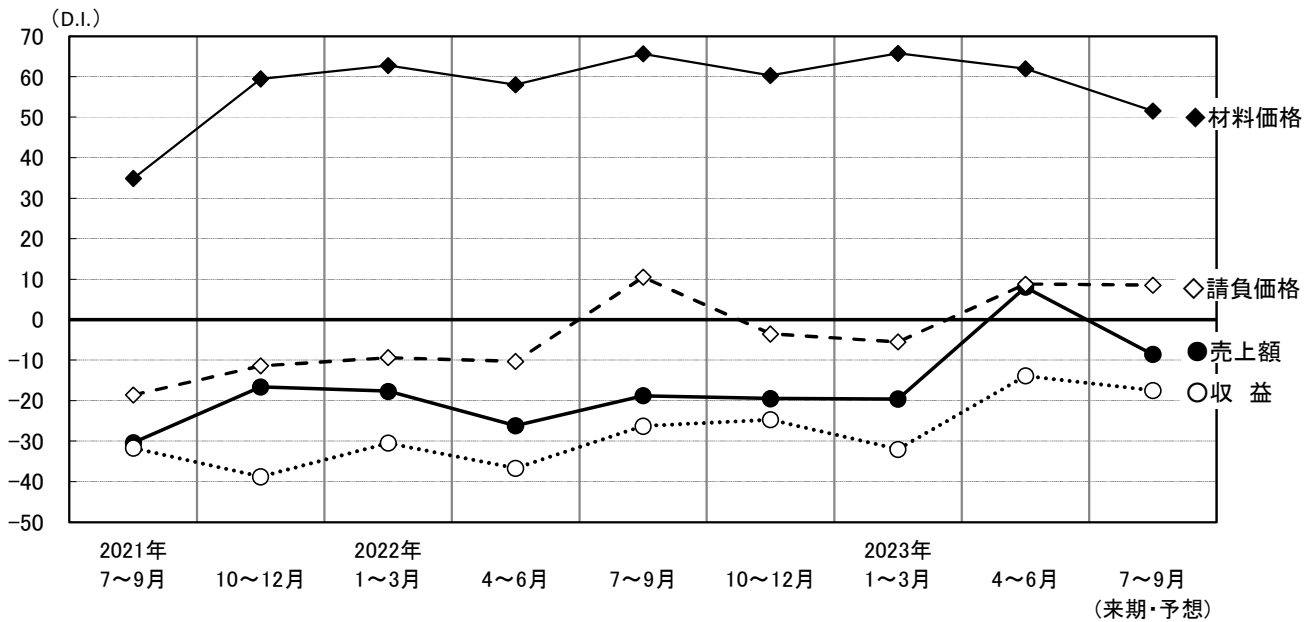
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」（ $54.0\%$ ）が今期も最多となった。以下、「人手不足」（ $42.0\%$ ）、「売上の停滞・減少」（ $32.0\%$ ）、「同業者間の競争の激化」（ $24.0\%$ ）、「利幅の縮小」（ $14.0\%$ ）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」（ $46.0\%$ ）が今期も最多となった。以下、「人材を確保する」（ $34.0\%$ ）、「販路を広げる」、「技術力を高める」（各 $24.0\%$ ）、「情報力を強化する」（ $22.0\%$ ）の順であった。

【建設業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移

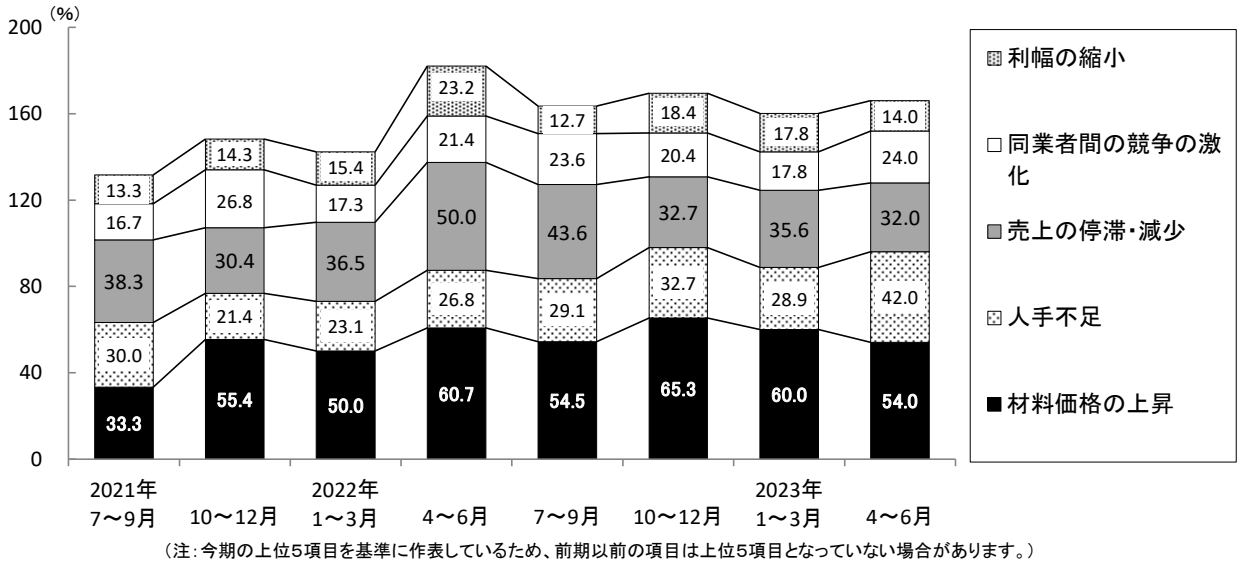


【建設業】

経営上の問題点

(複数回答)

2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期		2023年4～6月期	
材料価格の上昇	54.5%	材料価格の上昇	65.3%	材料価格の上昇	60.0%	材料価格の上昇	54.0%
売上の停滞・減少	43.6%	売上の停滞・減少	32.7%	売上の停滞・減少	35.6%	人手不足	42.0%
人手不足	29.1%	人手不足		人手不足	28.9%	売上の停滞・減少	32.0%
同業者間の競争の激化	23.6%	同業者間の競争の激化	20.4%	同業者間の競争の激化	17.8%	同業者間の競争の激化	24.0%
利幅の縮小	12.7%	利幅の縮小	18.4%	利幅の縮小		利幅の縮小	14.0%

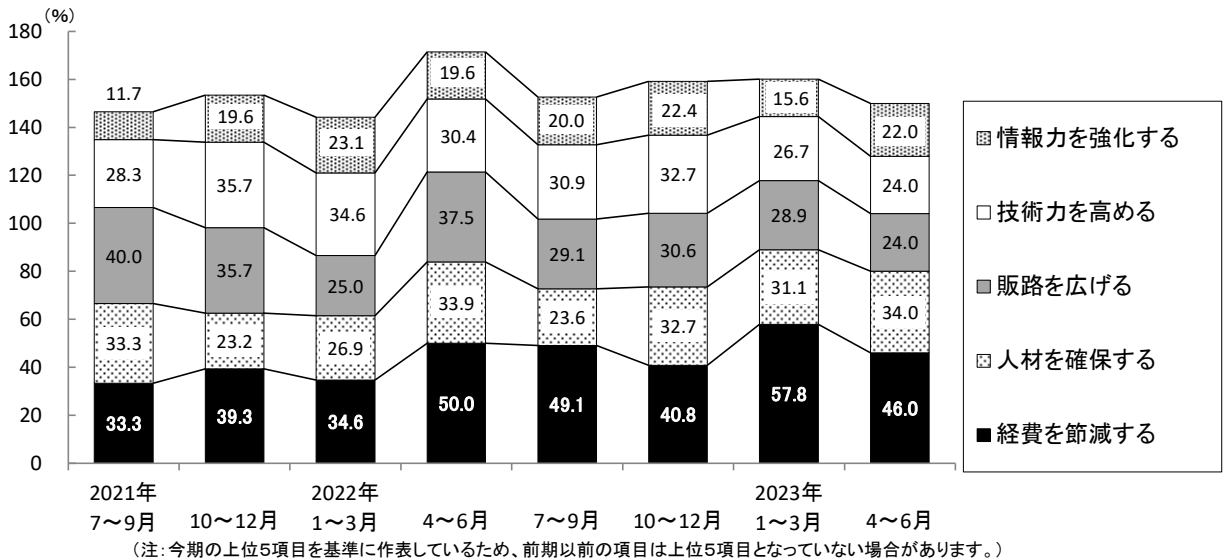


【建設業】

重点経営施策

(複数回答)

2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期		2023年4～6月期	
経費を節減する	49.1%	経費を節減する	40.8%	経費を節減する	57.8%	経費を節減する	46.0%
技術力を高める	30.9%	技術力を高める	32.7%	人材を確保する	31.1%	人材を確保する	34.0%
販路を広げる	29.1%	人材を確保する		販路を広げる	28.9%	販路を広げる	24.0%
人材を確保する	23.6%	販路を広げる	30.6%	技術力を高める	26.7%	技術力を高める	
情報力を強化する	20.0%	情報力を強化する	22.4%	情報力を強化する	15.6%	情報力を強化する	22.0%



# 不 動 産 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、収益

業況（ $\Delta 20.0 \rightarrow \Delta 21.1 \rightarrow \Delta 14.8$ ）はかなり持ち直した。

売上額（ $3.2 \rightarrow \Delta 20.3 \rightarrow \Delta 23.7$ ）は減少傾向がやや強まった。収益（ $\Delta 10.1 \rightarrow \Delta 19.4 \rightarrow \Delta 19.0$ ）は前期並の減益幅で推移した。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 11.4$ 予想）は幾分持ち直すと見ている。売上額（ $\Delta 23.8$ 予想）は今期並の減少幅が続くものの、収益（ $\Delta 14.1$ 予想）は若干改善すると予想している。

## （２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（ $12.7 \rightarrow 2.5 \rightarrow 14.5$ ）は再び大幅に上昇し、仕入価格（ $37.9 \rightarrow 40.2 \rightarrow 36.3$ ）は厳しい状況ではあるものの上昇が幾分弱まった。

在庫数量（ $\Delta 3.3 \rightarrow \Delta 3.3 \rightarrow 3.2$ ）は不足から過剰に転じた。

来期の見通しについて、販売価格（ $17.6$ 予想）は上昇がやや強まり、仕入価格（ $33.9$ 予想）は上昇傾向が若干弱まると見ている。在庫数量（ $2.5$ 予想）は今期並の過剰感で推移すると予想している。

## （３）資金繰り、借入難易度

資金繰り（ $7.6 \rightarrow \Delta 10.6 \rightarrow \Delta 8.4$ ）は窮屈感が若干弱まり、借入難易度（ $5.9 \rightarrow \Delta 16.6 \rightarrow \Delta 11.1$ ）も厳しさが多少緩和された。

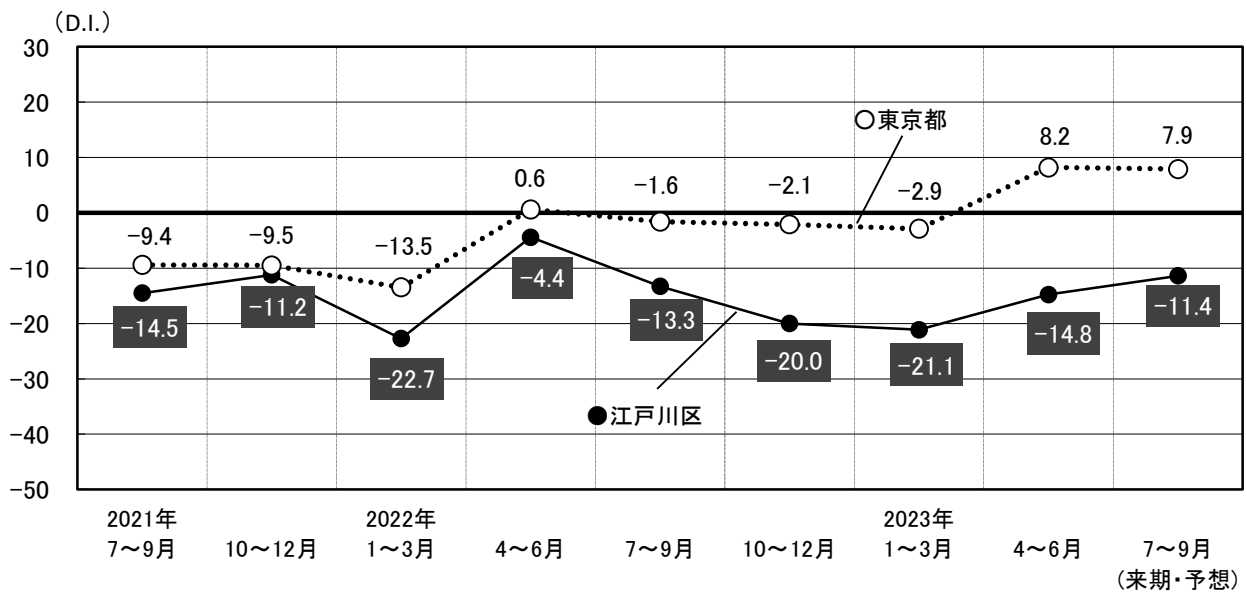
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 17.1$ 予想）は再び窮屈感が大きく強まると予想している。

## （４）経営上の問題点、重点経営施策

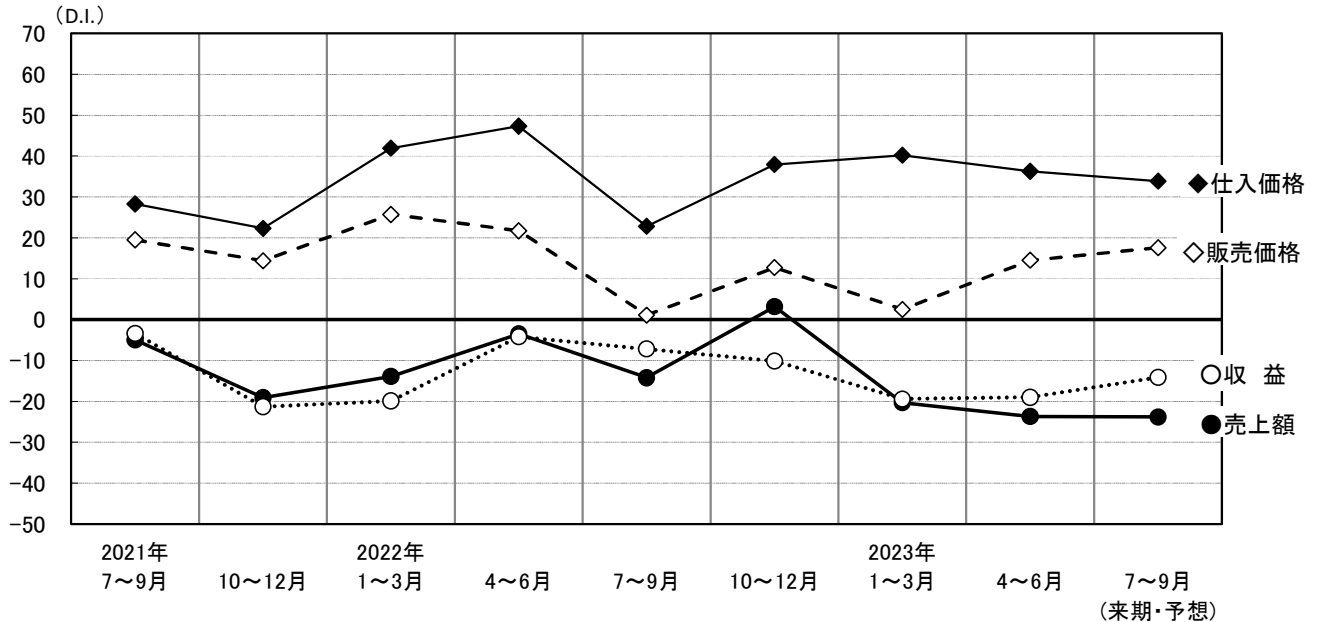
経営上の問題点は、「商品物件の高騰」（ $30.4\%$ ）が今期は最多となった。以下、「大手企業との競争の激化」（ $26.1\%$ ）、「同業者間の競争の激化」（ $21.7\%$ ）、「売上の停滞・減少」（ $17.4\%$ ）、「商品物件の不足」（ $13.0\%$ ）の順であった。

重点経営施策では、「情報力を強化する」（ $34.8\%$ ）が今期も最多となった。以下、「販路を広げる」（ $30.4\%$ ）、「宣伝・広告を強化する」、「経費を節減する」（各 $26.1\%$ ）、「提携先を見つける」（ $8.7\%$ ）の順であった。

【不動産業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

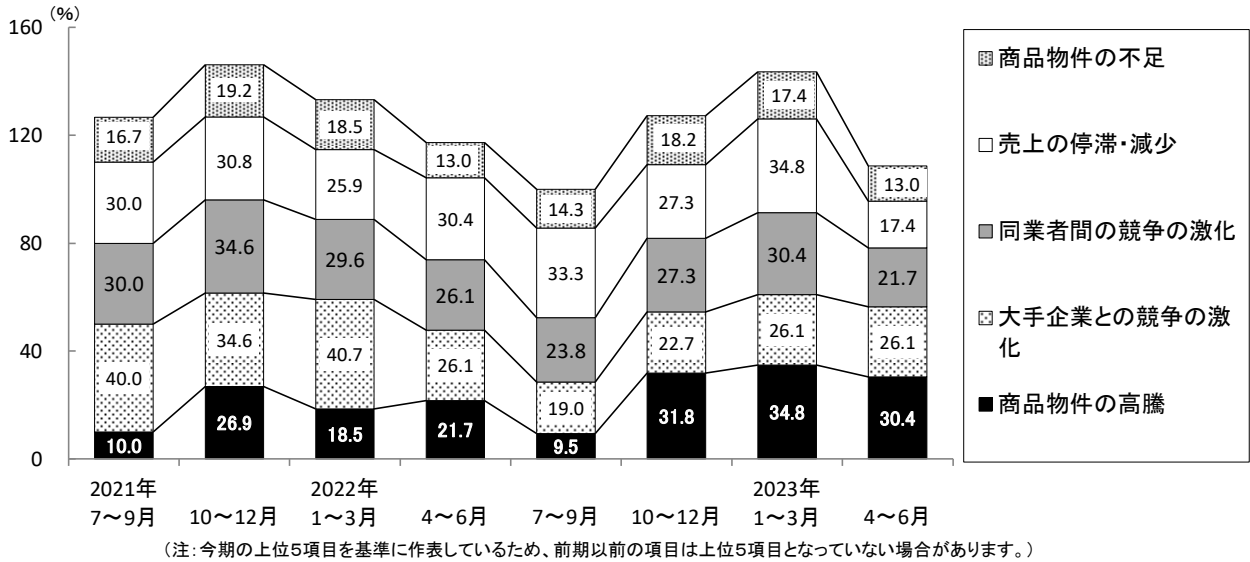


【不動産業】 売上額、収益、販売価格、仕入価格の推移



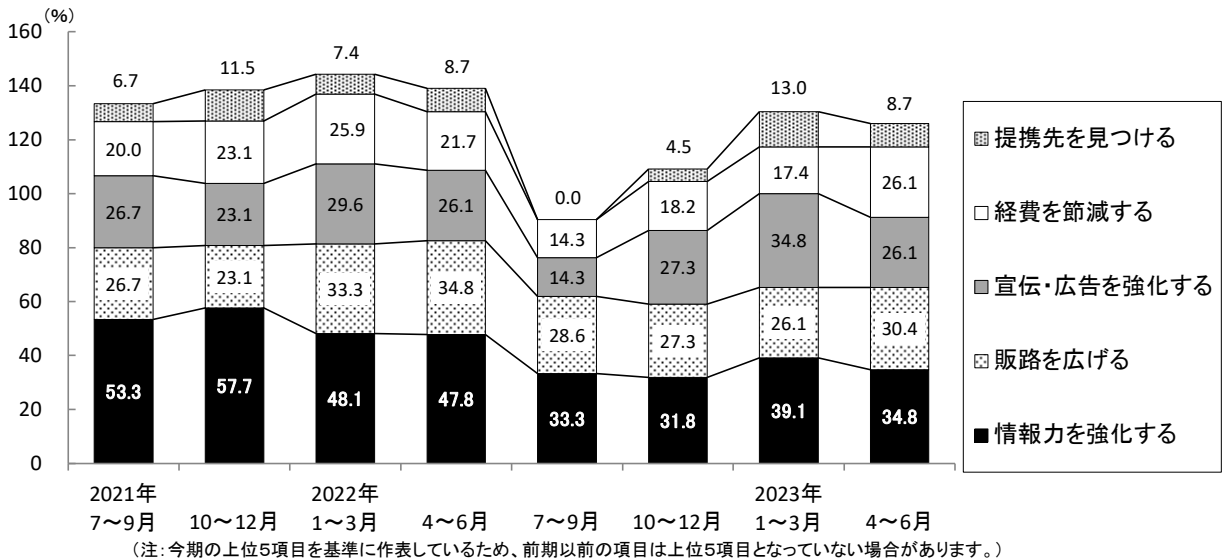
**【不動産業】 経営上の問題点 (複数回答)**

2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期		2023年4～6月期	
売上の停滞・減少	33.3%	商品物件の高騰	31.8%	商品物件の高騰	34.8%	商品物件の高騰	30.4%
同業者間の競争の激化	23.8%	同業者間の競争の激化	27.3%	売上の停滞・減少		大手企業との競争の激化	26.1%
大手企業との競争の激化	19.0%	売上の停滞・減少		同業者間の競争の激化	30.4%	同業者間の競争の激化	21.7%
商品物件の不足	14.3%	大手企業との競争の激化	22.7%	大手企業との競争の激化	26.1%	売上の停滞・減少	17.4%
商品物件の高騰	9.5%	商品物件の不足	18.2%	商品物件の不足	17.4%	商品物件の不足	13.0%



**【不動産業】 重点経営施策 (複数回答)**

2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期		2023年4～6月期	
情報力を強化する	33.3%	情報力を強化する	31.8%	情報力を強化する	39.1%	情報力を強化する	34.8%
販路を広げる	28.6%	販路を広げる	27.3%	宣伝・広告を強化する	34.8%	販路を広げる	30.4%
宣伝・広告を強化する	14.3%	宣伝・広告を強化する		販路を広げる	26.1%	宣伝・広告を強化する	26.1%
経費を節減する		経費を節減する	18.2%	経費を節減する	17.4%	経費を節減する	
不動産の有効活用を図る	9.5%	新しい事業を始める	13.6%	提携先を見つける	13.0%	提携先を見つける	8.7%





## 調査員のコメント

---

- ・設備が老朽化してきたので、「ものづくり補助金」等を活用し新たな設備投資を検討している。  
(製造業)

出典：『景況情報ガイド』都内中小企業景況調査結果 2023年4～6月期より江戸川区分を抜粋

## 江戸川区独自の調査から

---

### [景況全般について]

- ・専門職ということと、これまで続いてきたコロナウイルスの影響もあり、徐々に回復の兆しは見えるが、業界全体として盛況かと問われれば、いまひとつといったところである。(サービス業)
- ・社員の給料を上げて、所得税・消費税・社会保険料を納め、物価高では生活水準は上がらない。国がどこかを節約し、給料が上がった豊かさを実感できる日本にしてほしい。(建設業)

### [受注・売上・単価・仕事量等について]

- ・5月、6月と売上は前年比20%程度落ち込んだ。どこかで反動がくることが予想されるが、インボイス制度の普及により封筒需要も減少傾向に拍車がかかっていると思われる。(製造業)
- ・正月明けから順調だったが、7月に入り注文が減った。材料屋さんは5月頃から非常に厳しいと嘆いている。(製造業)
- ・取引先の廃業とコロナ禍で設備を処分した。賃加工のみに事業を縮小している。(製造業)
- ・コロナ以前の頃の売り上げには遠く及ばず、低迷状態が続いている。(製造業)
- ・コロナが5類になり、工事が増えてきた。(サービス業)
- ・4月は動きがあったがゴールデンウィークからは逆に来客数が減った。(サービス業)
- ・9月決算だが、前期も今期も売上、利益とも非常に良い成績で先行きも明るいものがある。要因は新型コロナにより廃業された同業他社が多く、この2年間で優良顧客が4社増え、大型物件が多くなっている。(建設業)

### [経営上の課題]

- ・自動車のEV化により部品の加工内容が変わり、売り上げが減少している。(製造業)
- ・デジタル化の影響によりファイル、バインダーなどの製品需要が減少している。(製造業)
- ・人手不足に苦慮している。新しい知識に基づいた良い施工でお客様のさらなる信頼を得ようと努力をしている。(建設業)

### [経営改善等に向けての取組み]

- ・助成金を活用して、車両の更新、設備投資を計画している。(製造業)
- ・DX化を進めている。(サービス業)
- ・関連の新商材を探し、既存顧客にアプローチを準備中。(建設業)

## 江戸川区の企業倒産動向

（2023年4月～6月）

2023年4～6月期の江戸川区の倒産件数は、前期比70.0%増の17件（前期10件）、負債総額は前期比1.1%増の26億55百万円（前期26億26百万円）であった。業種別にみると、件数では“製造業”が4件で最も多く、“卸売業”、“小売業”、“情報通信業・運輸業”が各3件で続いた。負債総額は“卸売業”が19億10百万円で最も多く、次いで“製造業”が3億35百万円で続いた。

### 江戸川区の業種別倒産動向

（単位：件・百万円）

	前年同期 2022年4～6月		前期 2023年1～3月		今期 2023年4～6月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	1	652	1	300	4	335
卸売業	1	50	2	163	3	1,910
小売業	1	20	0	0	3	83
サービス業	1	90	2	20	0	0
建設業	3	170	3	2,100	1	10
不動産業	0	0	0	0	0	0
情報通信業・運輸業	0	0	1	20	3	60
宿泊業、飲食サービス業	1	22	1	23	1	20
その他	0	0	0	0	2	237
合計	8	1,004	10	2,626	17	2,655

## 東京都の企業倒産動向

（2023年4月～6月）

2023年4～6月期の東京都の倒産件数は、前期比12.7%増の382件（前期339件）、負債総額は前期比124.6%増の2,315億円（前期1,031億円）であった。業種別にみると、件数では“サービス業”が88件で前期に続いて最も多く、次いで“卸売業”が59件であった。負債総額は“サービス業”が1,366億円が最も多く、以下、“卸売業”が425億円、“不動産業”が126億円が続いた。

### 1. 概況

（単位：件・百万円）

	前年同期 2022年 4～6月	前期 2023年 1～3月	今期 2023年 4～6月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	件数	289	339	382	12.7%
負債総額	40,927	103,108	231,532	124.6%	465.7%

### 2. 原因別倒産動向

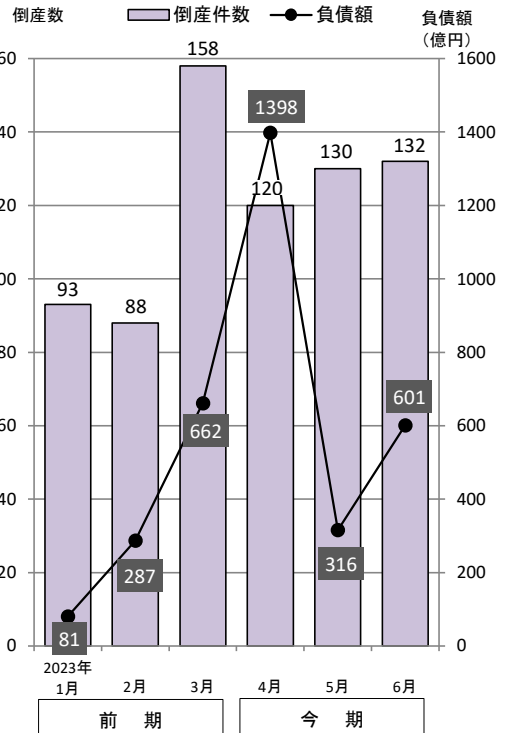
（単位：件）

	前年同期 2022年 4～6月	前期 2023年 1～3月	今期 2023年 4～6月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	販売不振	200	234	277	18.4%
既往のしわ寄せ	26	40	42	5.0%	61.5%
売掛金等回収難 (不況型計)	3	2	1	-	-66.7%
放漫経営	16	26	31	19.2%	93.8%
過小資本	2	6	5	-16.7%	150.0%
他社倒産の余波	34	24	20	-16.7%	-41.2%
信用性低下	1	0	0	-	-100.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	1	0	-	-
その他	7	6	6	0.0%	-14.3%
合計	289	339	382	12.7%	32.2%

### 3. 業種別倒産動向

（単位：件・百万円）

	前年同期 2022年4～6月		前期 2023年1～3月		今期 2023年4～6月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	21	3,412	23	39,435	32	6,360
卸売業	50	9,014	43	15,278	59	42,545
小売業	32	1,995	29	7,951	34	12,350
サービス業	77	17,561	89	10,737	88	136,629
建設業	31	2,884	38	4,487	51	6,913
不動産業	16	1,075	16	6,925	16	12,586
情報通信業・運輸業	26	969	51	5,321	52	5,983
宿泊業、飲食サービス業	20	757	29	12,032	36	2,105
その他	16	3,260	21	942	14	6,061
合計	289	40,927	339	103,108	382	231,532



## 特別調査 「アフターコロナと中小企業について」

(2023年6月上旬調査)

注1. 以下に示す割合は区内の中小企業(全6業種=358事業所)の回答を集計したものです。

注2. 割合については小数点2位を四捨五入しているため、単数回答における割合の合計は100.0%にならないことがあります。

注3. 選択肢の表記が《 》となっているものは、幾つかの選択肢を合わせているものです。

本調査結果の特徴	①「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況	○賃上げの実施⇒《実施した》32.0% 「していない」66.9% 実施の資源：「経費の節減」11.9% 「販売価格の引き上げ」11.3% ○一時支給金の実施⇒《実施した》18.0% 「していない」74.0% 実施の資源：「経費の節減」9.6% 「内部留保の取り崩し」4.2%
	②価格上昇分相当の転嫁状況 (原材料・仕入価格、電力・エネルギー価格)	○原材料・仕入価格 ⇒《転嫁できている》59.0% 「転嫁できていない」40.4% ○電力・エネルギー価格 ⇒《転嫁できている》44.1% 「転嫁できていない」53.9%
	③コロナ感染前(およそ3年前)と比較した現在の売上状況	《増加》16.1% 「ほぼ変わらない」46.9% 《減少》37.0%
	④3~5年後に向けた事業展開	「現在の事業を現状のまま継続したい」49.0% 「新しい販路・市場を開拓したい」18.9% 「事業は縮小・撤退する」5.9%
	⑤人材確保のための職場環境改善に向けた取組みの実施状況	「賃上げ等待遇面の改善」32.3% 「ワークライフバランスの充実(長時間労働是正等)」16.7% 「高齢者の就業促進」10.5% 「特にない」50.7%

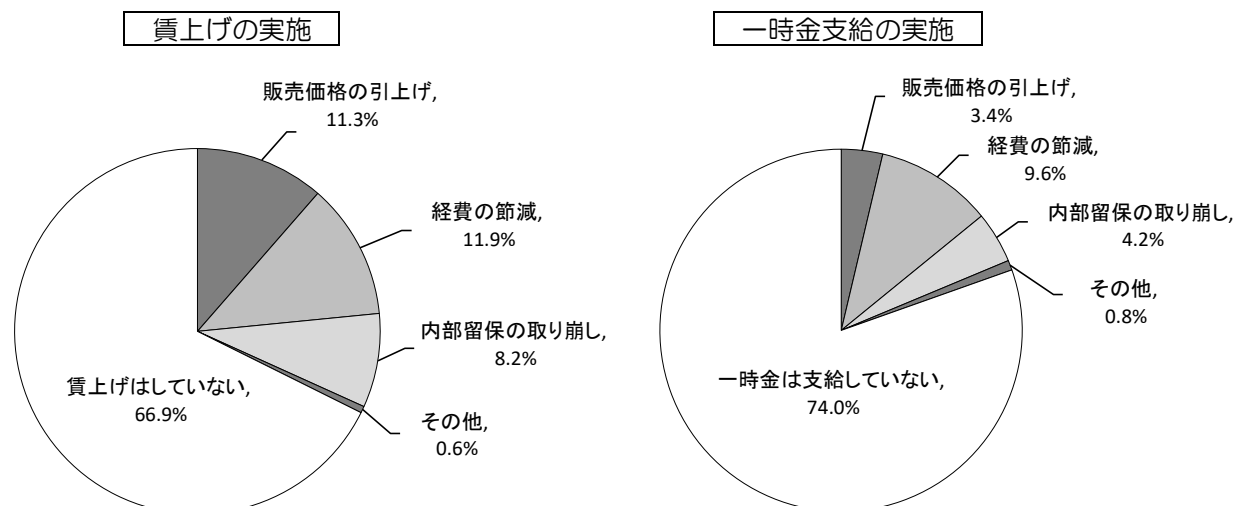
### 問1. 「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況について

政府が企業に対して賃上げを要請していることに伴い、自社の「賃上げ」並びに「一時金の支給」の実施状況について伺った結果、《賃上げを実施した》企業は全体の32.0%にとどまった。賃上げの原資については、「経費の節減」が11.9%、「販売価格の引上げ」が11.3%、「内部留保の取り崩し」が8.2%などであった。一方、「賃上げはしていない」(66.9%)が全体の3分の2あり、大半の企業で賃上げが進んでいない状況が窺えた。

また、《一時金を支給した》企業は全体の18.0%にとどまった。一時金支給の原資については、「経費の節減」が9.6%、「内部留保の取り崩し」が4.2%、「販売価格の引上げ」が3.4%などであった。一方、「一時金は支給していない」(74.0%)が全体の4分の3であった。

業種別に見ると、《賃上げを実施した》業種は、「卸売業」(36.4%)、「建設業」(34.7%)、「製造業」(34.5%)で3割台半ばと他の業種に比べて高く、《一時金を支給した》業種は、「建設業」(22.3%)と「小売業」(20.3%)で2割以上と他の業種に比べて高い割合であった。

表1 「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況



※回答により100%にならないこともあります。

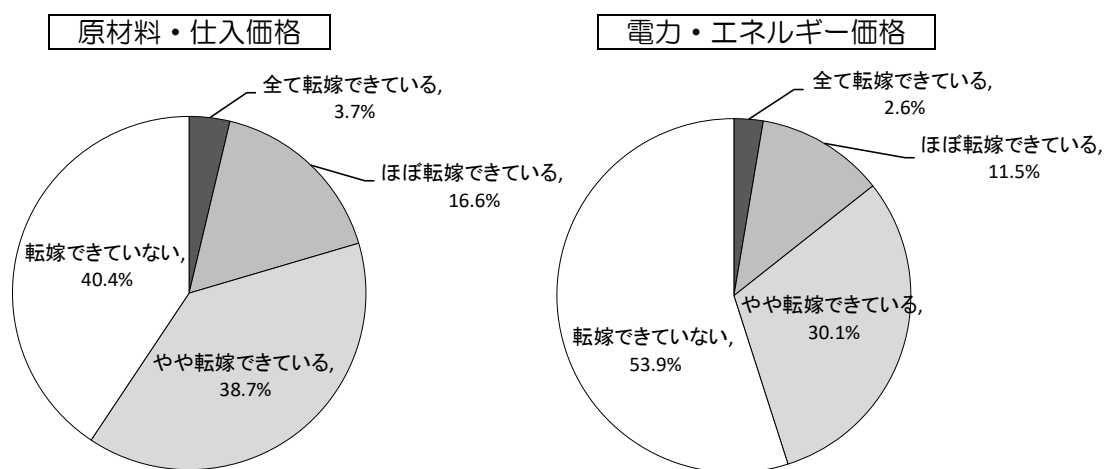
問2. 価格上昇分相当の販売価格への転嫁状況（原材料・仕入価格、電力・エネルギー価格）について

次に、昨今の原材料・仕入価格の上昇分や電力・エネルギー価格の上昇分相当を、販売価格に転嫁（上乘せ、値上げ）できているか、「原材料・仕入価格」と「電力・エネルギー価格」についてそれぞれ伺った結果、原材料・仕入価格については、「全て転嫁できている」（3.7%）、「ほぼ転嫁できている」（16.6%）、「やや転嫁できている」（38.7%）の3つを合わせた《転嫁できている》は59.0%であった。一方、「転嫁できていない」との回答は40.4%であった。

また、電力・エネルギー価格については、「全て転嫁できている」（2.6%）、「ほぼ転嫁できている」（11.5%）、「やや転嫁できている」（30.1%）の3つを合わせた《転嫁できている》は44.1%であった。一方、「転嫁できていない」との回答は53.9%に及んだ。

業種別に見ると、「原材料・仕入価格」で《転嫁できている》は、“卸売業”（76.2%）で最も高く、次いで、“製造業”（65.8%）であった。また、「電力・エネルギー価格」で《転嫁できている》は“製造業”（53.4%）で最も高く、次いで、“卸売業”（47.6%）であった。

表2 価格上昇分相当の販売価格への転嫁状況



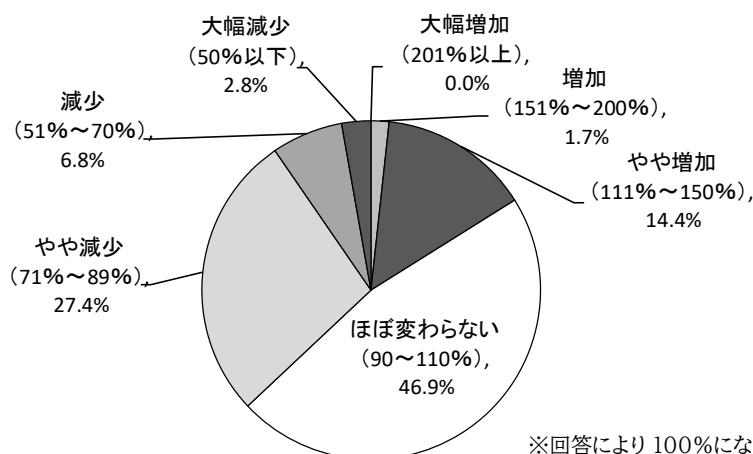
※回答により100%にならないこともあります。

問3. コロナ感染前（およそ3年前）と比較した現在の売上状況について

新型コロナ感染拡大から約3年が経過し、自社の現在の売上について拡大感染前（およそ3年前）と比べて、どの程度となっているか伺った結果、「ほぼ変わらない（90～110%）」（46.9%）との回答が4割台半ばを占めた。次いで「やや減少（71%～89%）」が27.4%で、これに「減少（51%～70%）」（6.8%）と「大幅減少（50%以下）」（2.8%）を合わせた《減少》は37.0%であった。一方「やや増加（111%～150%）」は14.4%で、これに「増加（151%～200%）」（1.7%）を合わせた《増加》は16.1%であった。

業種別に見ると、《増加》との回答は、“卸売業”が22.7%と最も高い割合であった。一方、《減少》との回答は、“サービス業”が51.1%と最も高く、次いで、“卸売業”（45.5%）であった。

表3 コロナ感染症前と比較した現在の売上状況



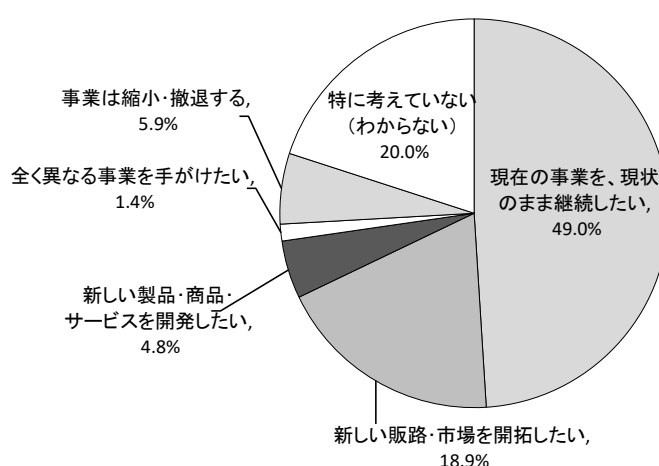
※回答により100%にならないこともあります。

## 問4. 3～5年後に向けた事業展開について

更に、3～5年後を見据えて現在の事業をどのように展開していきたいと考えているか伺った結果、「現在の事業を、現状のまま継続したい」が49.0%で全体の約半分を占めた。次いで、「新しい販路・市場を開拓したい」(18.9%)、「事業は縮小・撤退する」(5.9%)、「新しい製品・商品・サービスを開発したい」(4.8%)、「全く異なる事業を手がけたい」(1.4%)の順となった。一方、「特に考えていない(わからない)」との回答は20.0%であった。

業種別に見ると、「現在の事業を、現状のまま継続したい」は、“サービス業”(57.1%)、“建設業”(53.1%)、“不動産業”(52.2%)で5割以上と高く、「新しい販路・市場を開拓したい」は“卸売業”(36.4%)が他の業種に比べて高い割合であった。

表4 3～5年後に向けた事業展開について



※回答により100%にならないこともあります。

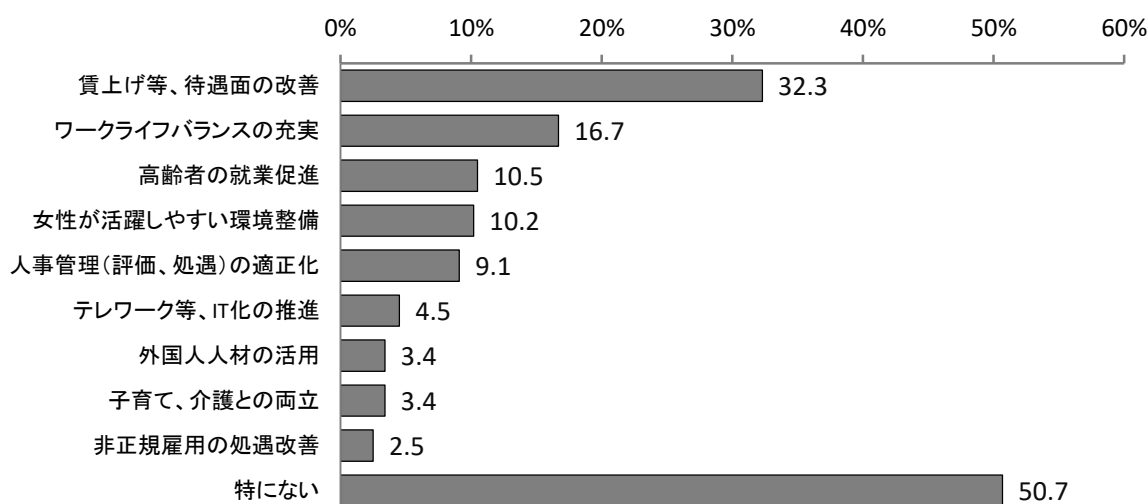
## 問5. 人材確保のための職場環境改善に向けた取組みの実施状況について

最後に、人材確保のために職場環境改善に向けて実施している取組みについて伺った(最大3項目まで)。

その結果、「特にない」(50.7%)が5割を占めた。実施している取組みとしては、「賃上げ等、待遇面の改善」が32.3%で最も高い割合であった。次いで、「ワークライフバランスの充実」(16.7%)、「高齢者の就業促進」(10.5%)、「女性が活躍しやすい環境整備」(10.2%)などであった。

業種別にみると、「特にない」は“小売業”(57.8%)、“不動産業”(56.5%)、“サービス業”(53.1%)が5割以上であった。取組みとしては、「賃上げ等、待遇面の改善」は“卸売業”(45.5%)が4割台と高く、「ワークライフバランスの充実」は“卸売業”(22.7%)と“建設業”(22.0%)が2割台、「女性が活躍しやすい環境整備」は“卸売業”(22.7%)がそれぞれ2割台で他の業種に比べて高い割合であった。

表5 職場環境改善に向けた取組みの実施状況



		問1「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況										問2 販売価格への転嫁状況									
		賃上げの実施					一時金支給の実施					原材料・仕入価格				電力・エネルギー価格					
回答数		販売価格の引上げ	経費の節減	内部留保の取り崩し	その他	賃上げはしていない	販売価格の引上げ	経費の節減	内部留保の取り崩し	その他	一時金は支給していない	全て転嫁できている	ほぼ転嫁できている	やや転嫁できている	転嫁できていない	全て転嫁できている	ほぼ転嫁できている	やや転嫁できている	転嫁できていない		
全業種	354	11.3	11.9	8.2	0.6	66.9	3.4	9.6	4.2	0.8	74.0	349	3.7	16.6	38.7	40.4	2.6	11.5	30.1	53.9	
製造業	148	11.5	14.9	8.1	-	64.9	3.4	12.2	2.7	-	73.0	146	0.7	18.5	46.6	33.6	1.4	13.0	39.0	44.5	
従業者規模																					
	1人~4人	76	10.5	9.2	6.6	-	73.7	3.9	9.2	1.3	-	80.3	75	-	17.3	36.0	46.7	-	14.7	29.3	56.0
	5人~19人	57	12.3	19.3	8.8	-	57.9	3.5	12.3	3.5	-	64.9	57	1.8	21.1	54.4	21.1	3.5	10.5	45.6	35.1
	20人~49人	8	-	50.0	12.5	-	37.5	-	50.0	-	-	50.0	7	-	28.6	71.4	-	-	28.6	57.1	14.3
	50人~99人	6	16.7	-	16.7	-	66.7	-	-	16.7	-	83.3	6	-	-	66.7	33.3	-	-	66.7	33.3
	100人~300人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	1	-	-	100.0	-	-	-	100.0	-
業況																					
	良い	19	10.5	15.8	10.5	-	63.2	5.3	5.3	5.3	-	73.7	19	-	26.3	63.2	10.5	-	21.1	52.6	26.3
	普通	83	12.0	14.5	8.4	-	65.1	2.4	15.7	2.4	-	71.1	81	1.2	17.3	38.3	43.2	2.5	12.3	33.3	48.1
	悪い	46	10.9	15.2	6.5	-	65.2	4.3	8.7	2.2	-	76.1	46	-	17.4	54.3	26.1	-	10.9	43.5	45.7
卸売業	22	18.2	9.1	9.1	-	63.6	9.1	4.5	-	-	68.2	21	14.3	23.8	38.1	23.8	4.8	14.3	28.6	52.4	
従業者規模																					
	1人~4人	14	14.3	7.1	-	-	78.6	-	7.1	-	-	78.6	13	15.4	23.1	38.5	23.1	7.7	15.4	23.1	53.8
	5人~19人	4	-	25.0	25.0	-	50.0	-	-	-	-	75.0	4	-	25.0	50.0	25.0	-	-	25.0	75.0
	20人~49人	4	50.0	-	25.0	-	25.0	50.0	-	-	-	25.0	4	25.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	50.0	25.0
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
業況																					
	良い	2	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	2	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	50.0
	普通	14	14.3	7.1	14.3	-	64.3	-	7.1	-	-	64.3	13	23.1	15.4	30.8	30.8	7.7	7.7	23.1	61.5
	悪い	6	16.7	-	-	-	83.3	16.7	-	-	-	83.3	6	-	33.3	50.0	16.7	-	33.3	33.3	33.3
小売業	64	12.5	7.8	6.3	-	71.9	3.1	12.5	4.7	-	75.0	64	7.8	15.6	37.5	37.5	6.3	10.9	23.4	57.8	
従業者規模																					
	1人~4人	50	8.0	8.0	4.0	-	78.0	2.0	12.0	4.0	-	76.0	49	8.2	12.2	38.8	40.8	6.1	8.2	24.5	59.2
	5人~19人	12	16.7	8.3	16.7	-	58.3	-	16.7	8.3	-	75.0	13	7.7	23.1	30.8	30.8	7.7	23.1	15.4	53.8
	20人~49人	1	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	1	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0
	50人~99人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	1	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
業況																					
	良い	6	16.7	16.7	16.7	-	50.0	16.7	16.7	16.7	-	50.0	6	33.3	-	33.3	33.3	16.7	-	33.3	50.0
	普通	41	14.6	9.8	4.9	-	68.3	2.4	14.6	4.9	-	73.2	42	7.1	19.0	40.5	31.0	7.1	16.7	21.4	52.4
	悪い	16	6.3	-	6.3	-	87.5	-	6.3	-	-	87.5	15	-	13.3	26.7	60.0	-	-	20.0	80.0
サービス業	49	6.1	10.2	12.2	2.0	67.3	2.0	2.0	8.2	2.0	79.6	47	2.1	12.8	25.5	59.6	2.1	8.5	17.0	70.2	
従業者規模																					
	1人~4人	28	-	10.7	3.6	-	85.7	3.6	3.6	-	-	89.3	28	3.6	7.1	10.7	78.6	3.6	7.1	7.1	78.6
	5人~19人	13	15.4	7.7	23.1	-	53.8	-	-	-	-	84.6	12	-	25.0	50.0	25.0	-	8.3	41.7	50.0
	20人~49人	6	16.7	16.7	33.3	-	16.7	-	-	66.7	-	33.3	6	-	16.7	33.3	50.0	-	16.7	16.7	66.7
	50人~99人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	1	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0
	100人~300人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
業況																					
	良い	5	40.0	-	40.0	-	20.0	-	-	20.0	-	40.0	5	-	40.0	60.0	-	-	-	60.0	40.0
	普通	35	2.9	11.4	8.6	2.9	71.4	-	2.9	8.6	2.9	82.9	33	3.0	12.1	21.2	63.6	3.0	12.1	12.1	69.7
	悪い	9	-	11.1	11.1	-	77.8	11.1	-	-	-	88.9	9	-	-	22.2	77.8	-	-	11.1	88.9
建設業	49	14.3	12.2	8.2	-	63.3	2.0	12.2	6.1	2.0	69.4	49	2.0	12.2	40.8	44.9	2.0	10.2	28.6	55.1	
従業者規模																					
	1人~4人	14	-	7.1	7.1	-	78.6	-	-	7.1	-	85.7	14	-	14.3	50.0	35.7	-	14.3	28.6	50.0
	5人~19人	27	22.2	18.5	-	-	59.3	3.7	18.5	-	3.7	66.7	27	3.7	11.1	40.7	44.4	3.7	7.4	33.3	51.9
	20人~49人	7	14.3	-	42.9	-	42.9	-	14.3	28.6	-	42.9	7	-	14.3	28.6	57.1	-	14.3	14.3	71.4
	50人~99人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	1	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
業況																					
	良い	6	33.3	-	16.7	-	50.0	16.7	-	-	16.7	50.0	6	-	-	66.7	33.3	-	-	33.3	66.7
	普通	30	13.3	13.3	3.3	-	70.0	-	13.3	3.3	-	80.0	30	-	16.7	46.7	36.7	-	13.3	30.0	50.0
	悪い	12	8.3	16.7	16.7	-	50.0	-	16.7	16.7	-	58.3	12	8.3	8.3	16.7	66.7	8.3	8.3	25.0	58.3
不動産業	22	4.5	9.1	4.5	4.5	77.3	4.5	-	4.5	4.5	81.8	22	9.1	18.2	13.6	59.1	-	9.1	22.7	68.2	
従業者規模																					
	1人~4人	17	-	11.8	5.9	-	82.4	5.9	-	5.9	5.9	76.5	17	11.8	23.5	11.8	52.9	-	11.8	23.5	64.7
	5人~19人	5	20.0	-	-	20.0	60.0	-	-	-	-	100.0	5	-	-	20.0	80.0	-	-	20.0	80.0
	20人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
業況																					
	良い	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	普通	18	5.6	5.6	5.6	-	83.3	5.6	-	-	-	88.9	18	11.1	16.7	16.7	55.6	-	11.1	22.2	66.7
	悪い	4	-	25.0	-	25.0	50.0	-	-	25.0	25.0	50.0	4	-	25.0	-	75.0	-	-	25.0	75.0

		問3 感染拡大前との売上比較						
回答数		大幅増加 (201%以上)	増加 (151% 〜 200%)	やや増加 (111% 〜 150%)	ほぼ変わらない (90% 〜 110%)	やや減少 (71% 〜 89%)	減少 (51% 〜 70%)	大幅減少 (50%以下)
全業種	354	-	1.7	14.4	46.9	27.4	6.8	2.8
製造業	148	-	1.4	13.5	45.3	32.4	5.4	2.0
従業者規模								
1人〜4人	76	-	-	9.2	47.4	38.2	5.3	-
5人〜19人	57	-	1.8	14.0	43.9	28.1	7.0	5.3
20人〜49人	8	-	12.5	50.0	25.0	12.5	-	-
50人〜99人	6	-	-	-	66.7	33.3	-	-
100人〜300人	1	-	-	100.0	-	-	-	-
業況								
良い	19	-	-	42.1	31.6	26.3	-	-
普通	83	-	2.4	14.5	56.6	24.1	2.4	-
悪い	46	-	-	-	30.4	50.0	13.0	6.5
卸売業	22	-	-	22.7	31.8	27.3	9.1	9.1
従業者規模								
1人〜4人	14	-	-	14.3	21.4	35.7	14.3	14.3
5人〜19人	4	-	-	50.0	50.0	-	-	-
20人〜49人	4	-	-	25.0	50.0	25.0	-	-
50人〜99人	0	-	-	-	-	-	-	-
100人〜300人	0	-	-	-	-	-	-	-
業況								
良い	2	-	-	100.0	-	-	-	-
普通	14	-	-	21.4	42.9	21.4	7.1	7.1
悪い	6	-	-	-	16.7	50.0	16.7	16.7
小売業	64	-	-	17.2	54.7	20.3	6.3	1.6
従業者規模								
1人〜4人	49	-	-	12.2	63.3	18.4	4.1	2.0
5人〜19人	13	-	-	23.1	30.8	30.8	15.4	-
20人〜49人	1	-	-	100.0	-	-	-	-
50人〜99人	1	-	-	100.0	-	-	-	-
100人〜300人	0	-	-	-	-	-	-	-
業況								
良い	6	-	-	66.7	-	33.3	-	-
普通	42	-	-	16.7	71.4	9.5	2.4	-
悪い	15	-	-	-	33.3	40.0	20.0	6.7
サービス業	49	-	6.1	10.2	32.7	38.8	8.2	4.1
従業者規模								
1人〜4人	28	-	3.6	3.6	32.1	39.3	14.3	7.1
5人〜19人	13	-	7.7	15.4	38.5	38.5	-	-
20人〜49人	6	-	16.7	33.3	-	50.0	-	-
50人〜99人	1	-	-	-	100.0	-	-	-
100人〜300人	1	-	-	-	100.0	-	-	-
業況								
良い	5	-	40.0	40.0	20.0	-	-	-
普通	35	-	2.9	8.6	40.0	42.9	2.9	2.9
悪い	9	-	-	-	11.1	44.4	33.3	11.1
建設業	48	-	2.1	14.6	54.2	14.6	10.4	4.2
従業者規模								
1人〜4人	14	-	-	-	71.4	14.3	7.1	7.1
5人〜19人	26	-	3.8	19.2	42.3	19.2	11.5	3.8
20人〜49人	7	-	-	14.3	71.4	-	14.3	-
50人〜99人	1	-	-	100.0	-	-	-	-
100人〜300人	0	-	-	-	-	-	-	-
業況								
良い	6	-	-	66.7	33.3	-	-	-
普通	30	-	3.3	6.7	70.0	13.3	3.3	3.3
悪い	12	-	-	8.3	25.0	25.0	33.3	8.3
不動産業	23	-	-	13.0	65.2	17.4	4.3	-
従業者規模								
1人〜4人	18	-	-	11.1	66.7	22.2	-	-
5人〜19人	5	-	-	20.0	60.0	-	20.0	-
20人〜49人	0	-	-	-	-	-	-	-
50人〜99人	0	-	-	-	-	-	-	-
100人〜300人	0	-	-	-	-	-	-	-
業況								
良い	0	-	-	-	-	-	-	-
普通	19	-	-	15.8	63.2	15.8	5.3	-
悪い	4	-	-	-	75.0	25.0	-	-

		問4 3〜5年後に向けての事業展開					
回答数		現在の事業を、現状のまま継続したい	新しい販路・市場を開拓したい	新しい製品・商品・サービスを開発したい	全く異なる事業を手がけたい	事業は縮小・撤退する	特に考えていない(わからない)
全業種	355	49.0	18.9	4.8	1.4	5.9	20.0
製造業	148	45.9	19.6	5.4	0.7	6.8	21.6
従業者規模							
1人〜4人	76	42.1	14.5	5.3	1.3	7.9	28.9
5人〜19人	57	49.1	22.8	7.0	-	7.0	14.0
20人〜49人	8	75.0	12.5	-	-	-	12.5
50人〜99人	6	33.3	50.0	-	-	-	16.7
100人〜300人	1	-	100.0	-	-	-	-
業況							
良い	19	63.2	31.6	5.3	-	-	-
普通	83	44.6	13.3	3.6	-	9.6	28.9
悪い	46	41.3	26.1	8.7	2.2	4.3	17.4
卸売業	22	45.5	36.4	4.5	4.5	-	9.1
従業者規模							
1人〜4人	14	42.9	35.7	7.1	7.1	-	7.1
5人〜19人	4	50.0	50.0	-	-	-	-
20人〜49人	4	50.0	25.0	-	-	-	25.0
50人〜99人	0	-	-	-	-	-	-
100人〜300人	0	-	-	-	-	-	-
業況							
良い	2	100.0	-	-	-	-	-
普通	14	50.0	28.6	7.1	7.1	-	7.1
悪い	6	16.7	66.7	-	-	-	16.7
小売業	64	46.9	10.9	6.3	1.6	6.3	28.1
従業者規模							
1人〜4人	49	46.9	4.1	6.1	2.0	8.2	32.7
5人〜19人	13	46.2	30.8	7.7	0.0	0.0	15.4
20人〜49人	1	-	100.0	-	-	-	-
50人〜99人	1	100.0	-	-	-	-	-
100人〜300人	0	-	-	-	-	-	-
業況							
良い	6	66.7	-	-	-	-	33.3
普通	42	50.0	4.8	4.8	2.4	4.8	33.3
悪い	15	33.3	26.7	13.3	-	13.3	13.3
サービス業	49	57.1	16.3	-	4.1	4.1	18.4
従業者規模							
1人〜4人	28	60.7	7.1	-	-	7.1	25.0
5人〜19人	13	38.5	38.5	-	7.7	-	15.4
20人〜49人	6	66.7	16.7	-	16.7	-	-
50人〜99人	1	100.0	-	-	-	-	-
100人〜300人	1	100.0	-	-	-	-	-
業況							
良い	5	-	80.0	-	20.0	-	-
普通	35	71.4	2.9	-	2.9	-	22.9
悪い	9	33.3	33.3	-	-	22.2	11.1
建設業	49	53.1	22.4	4.1	-	6.1	14.3
従業者規模							
1人〜4人	14	57.1	14.3	-	-	14.3	14.3
5人〜19人	27	59.3	14.8	7.4	-	3.7	14.8
20人〜49人	7	28.6	57.1	-	-	-	14.3
50人〜99人	1	-	100.0	-	-	-	-
100人〜300人	0	-	-	-	-	-	-
業況							
良い	6	33.3	50.0	16.7	-	-	-
普通	30	50.0	13.3	3.3	-	10.0	23.3
悪い	12	66.7	33.3	-	-	-	-
不動産業	23	52.2	17.4	8.7	-	8.7	13.0
従業者規模							
1人〜4人	18	55.6	11.1	5.6	-	11.1	16.7
5人〜19人	5	40.0	40.0	20.0	-	-	-
20人〜49人	0	-	-	-	-	-	-
50人〜99人	0	-	-	-	-	-	-
100人〜300人	0	-	-	-	-	-	-
業況							
良い	0	-	-	-	-	-	-
普通	19	63.2	21.1	5.3	-	5.3	5.3
悪い	4	-	-	25.0	-	25.0	50.0

問5 人材確保のための職場環境改善について													
		回 答 数	賃 上 げ 等 、 待 遇 面 の 改 善	ワ ー ク ラ イ フ バ ラ ン ス の 充 実	高 齢 者 の 就 業 促 進	女 性 が 活 躍 し や す い 環 境 整 備	人 事 管 理 （ 評 価 、 処 遇 ） の 適 正 化	テ レ ワ ー ク 等 、 I T 化 の 推 進	外 国 人 人 材 の 活 用	子 育 て 、 介 護 と の 両 立	非 正 規 雇 用 の 処 遇 改 善	特 に な い	
全	業 種	353	32.3	16.7	10.5	10.2	9.1	4.5	3.4	3.4	2.5	50.7	
製	造 業	145	35.2	16.6	7.6	10.3	11.7	4.8	2.1	2.8	2.8	48.3	
	従 業 者 規 模	1人～4人	75	18.7	5.3	5.3	9.3	6.7	1.3	-	1.3	2.7	69.3
		5人～19人	55	49.1	29.1	9.1	10.9	12.7	9.1	1.8	3.6	3.6	29.1
		20人～49人	8	62.5	25.0	12.5	-	25.0	-	-	12.5	-	25.0
		50人～99人	6	66.7	33.3	-	16.7	50.0	16.7	33.3	-	-	-
		100人～300人	1	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-
	業 況	良 い	19	57.9	42.1	21.1	21.1	26.3	21.1	-	10.5	-	10.5
普 通		82	29.3	13.4	4.9	7.3	12.2	-	2.4	-	3.7	53.7	
悪 い		44	36.4	11.4	6.8	11.4	4.5	6.8	2.3	4.5	2.3	54.5	
卸	売 業	22	45.5	22.7	13.6	22.7	9.1	4.5	4.5	-	-	45.5	
	従 業 者 規 模	1人～4人	14	35.7	7.1	7.1	-	7.1	7.1	-	-	-	64.3
		5人～19人	4	50.0	75.0	50.0	100.0	-	-	-	-	-	-
		20人～49人	4	75.0	25.0	-	25.0	25.0	-	25.0	-	-	25.0
		50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業 況	良 い	2	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	-	-	-	-	-
普 通		14	57.1	21.4	14.3	21.4	7.1	7.1	-	-	-	35.7	
悪 い		6	16.7	16.7	-	-	-	-	16.7	-	-	83.3	
小	売 業	64	26.6	12.5	15.6	6.3	6.3	3.1	1.6	1.6	1.6	57.8	
	従 業 者 規 模	1人～4人	49	18.4	12.2	10.2	8.2	-	4.1	2.0	2.0	-	67.3
		5人～19人	13	46.2	7.7	30.8	-	30.8	-	-	-	7.7	30.8
		20人～49人	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
		50人～99人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業 況	良 い	6	50.0	33.3	-	16.7	-	-	16.7	-	-	33.3
普 通		42	21.4	11.9	16.7	4.8	2.4	4.8	-	-	2.4	59.5	
悪 い		15	26.7	-	20.0	6.7	13.3	-	-	6.7	-	66.7	
サ	ー ビ ス 業	49	36.7	18.4	8.2	12.2	4.1	6.1	-	6.1	2.0	53.1	
	従 業 者 規 模	1人～4人	28	17.9	10.7	-	7.1	-	3.6	-	10.7	-	71.4
		5人～19人	13	61.5	30.8	23.1	7.7	-	-	-	-	7.7	38.5
		20人～49人	6	50.0	33.3	-	33.3	33.3	-	-	-	-	16.7
		50人～99人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人～300人	1	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-
	業 況	良 い	5	80.0	60.0	20.0	20.0	-	20.0	-	-	20.0	-
普 通		35	40.0	11.4	8.6	11.4	5.7	5.7	-	2.9	-	57.1	
悪 い		9	-	22.2	-	11.1	-	-	-	22.2	-	66.7	
建	設 業	50	26.0	22.0	12.0	8.0	14.0	4.0	14.0	2.0	2.0	46.0	
	従 業 者 規 模	1人～4人	14	7.1	14.3	-	7.1	-	-	-	-	-	78.6
		5人～19人	28	32.1	21.4	14.3	10.7	17.9	3.6	14.3	3.6	-	35.7
		20人～49人	7	42.9	42.9	28.6	-	28.6	14.3	42.9	-	14.3	14.3
		50人～99人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
		100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業 況	良 い	6	33.3	66.7	33.3	33.3	16.7	-	-	-	-	16.7
普 通		30	26.7	23.3	6.7	3.3	16.7	3.3	13.3	3.3	-	46.7	
悪 い		13	23.1	-	15.4	7.7	7.7	7.7	23.1	-	7.7	53.8	
不	動 産 業	23	21.7	8.7	13.0	8.7	-	4.3	-	13.0	8.7	56.5	
	従 業 者 規 模	1人～4人	18	22.2	5.6	16.7	11.1	-	5.6	-	11.1	5.6	55.6
		5人～19人	5	20.0	20.0	-	-	-	-	-	20.0	20.0	60.0
		20人～49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業 況	良 い	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
普 通		19	21.1	10.5	10.5	10.5	-	5.3	-	10.5	5.3	57.9	
悪 い		4	25.0	-	25.0	-	-	-	-	25.0	25.0	50.0	



# 東京都全体の中小企業の景況

(2023年4月～6月期)

## 業況は大幅に改善する

都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



今期の6業種合計の業況判断DIIは、経済活動・社会生活の正常化への動きが加速したことから、△3.7(前期△15.2)と前期に比べ11.5ポイント増と大幅に改善した。

業種別で見ると、全業種で大きく改善し、特に建設業と不動産業はプラスに転じた。

来期は、さらなる改善傾向が予想されており、好転をうかがう位置まで持ち直すことも期待される。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-14.2	-7.1	7.1	-3.7	3.4
卸売業	-18.1	-5.5	12.6	-3.1	2.4
小売業	-26.4	-14.2	12.2	-12.7	1.5
サービス業	-17.4	-2.7	14.7	0.5	3.2
建設業	-4.6	11.0	15.6	13.9	2.9
不動産業	-2.9	8.2	11.1	7.9	-0.3
総合	-15.2	-3.7	11.5	-1.2	2.5

※前期(2023年1～3月) 来期(2023年7～9月)

### <製造業>

業況は半導体不足の緩和が進んでいるといった好材料も加わり大幅に改善した。売上額・受注残については増加に転じ、収益は水面下ながら大きく持ち直した。ただし、従業員規模別に見ると「1～4人」の改善は小幅にとどまり規模格差の拡大が懸念される。

業種別に見ると、化学工業、輸送用機械、食料品が大きく改善している。価格面では販売価格は上昇傾向が続き、原材料価格は前期並の上昇が続いている。資金繰りはわずかに厳しさを和らげ、在庫はわずかに過剰に転じた。経営上の問題点の上位項目は前期同様に「原材料高」が43%、「売上の停滞・減少」(35%)、「利幅の縮小」(17%)となった。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」(51%)、「経費を節減する」(47%)、「人材を確保する」(17%)と続いている。

来期の業況は引き続き改善が期待され、売上額・受注残・収益は今期同様の水準が保たれると予想している。価格面では販売価格は上昇傾向が弱まり、原材料価格についても落ち着きを見せると予想している。

### <卸売業>

業況は大幅に改善した。売上額は社会経済活動の正常化に伴い大幅に好転し、収益は大きく持ち直し好転を窺える位置まで見えてきた。業種別では機械器具、食料品・飲食品、建築材料が大きく改善した。価格面では販売価格が再び上昇したものの、仕入価格は前期並に推移した。資金繰りはわずかに厳しさが和らぎ、在庫は前期同様の過剰感が続いている。経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(35%)、「仕入先からの値上げ要請」(29%)、「利幅の減少」(28%)と続いている。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」(59%)、「経費を削減する」(45%)、「情報力を強化する」(19%)の順となった。

来期の業況は引き続き改善が見られると予想している。売上額・収益においては今期同様に推移すると見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともに上昇を弱めると予想している。

### <小売業>

業況はコロナ過も落ち着きを見せ客足が増加したことから水面下ながら大幅に改善した。売上額・収益においても大きく上向いた。業種別で見ると、家具・建具・じゅう器、飲食店が大きく改善したほか、木材・建築材料、ガソリンスタンド・燃料、スポーツ用品・玩具はプラスに転じた。

価格面では仕入価格、販売価格ともに上昇が続いている。資金繰りは大幅に厳しさが和らぎ、在庫はわずかに過剰に転じた。経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(35%)、「仕入先からの値上げ要請」(23%)、「同業者間の競争の激化」(19%)と続いている。重点経営施策については「経費を節減する」(45%)、「品揃えを改善する」(25%)に続き、「宣伝・広告を強化する」(19%)の順となっている。

来期の業況は今期同様に推移すると予想している。売上額・収益においても変動なく推移すると見ている。価格面では仕入価格の上昇が弱まるものの、販売価格も続いていた上昇が弱まると予想している。

### <サービス業>

業況は新型コロナウイルスの5類移行に伴い消費者の行動が活発になってきたことから、大幅に改善した。売上額・収益は大きく増加に転じた。業種別では、情報サービス、調査・広告がプラスに転じ、自動車整備・駐車場、娯楽は水面下ながら大きく改善した。

価格面では料金価格は大幅に上昇傾向を強め、材料価格は前期並の上昇が続いている。資金繰りは大幅に厳しさが和らぎ、人手は前期並の不足感が続いている。経営上の問題点の上位項目は「売上の停滞・減少」(32%)、2位に「人手不足」(26%)が上昇し、「同業者間の競争の激化」(24%)と続いている。重点経営施策は前期同様に「経費を節減する」(44%)、「販路を広げる」(38%)、「人材を確保する」(24%)と続いている。

来期の業況は好調に転じることが期待され、売上額・収益は今期同様の増加傾向が続くと見ている。価格面では料金価格・材料価格ともに上昇を弱めると予想している。

### <建設業>

業況は大きく好転した。売上額・受注残も大幅に増加に転じ、施工高は増加傾向を強めた。収益は大幅に減少幅を縮小させた。業種別では職別工事、総合工事、設備工事ともにプラスに転じた。請負別では、大企業請負、官公庁請負において好調感が強まり、中小企業請負はプラスに転じた。

価格面では建設資材の高騰により材料価格の上昇が続いている。資金繰りは厳しさが和らぎ、在庫はわずかに不足感が改善された。人手は前期並の不足感が続いている。経営上の問題点の上位項目は前期同様に「材料価格の上昇」(57%)、「人手不足」(36%)、「売上げの停滞・減少」(22%)となっている。重点経営施策は「経費を節減する」(43%)、「人材を確保する」(38%)、「販路を広げる」(37%)と続いている。

来期の業況はさらに良好感が強まると予想している。売上額・受注残・施工高は今期並の増加が続き、収益はわずかに好転すると見ている。価格面では請負価格に変化は見られないが、材料価格は厳しいながらも落ち着きを見せると予想している。

### <不動産業>

業況は大幅にプラスに転じた。売上額は大幅に増加幅を拡大させ、収益も大きく好転した。業種別では建売・土地売買の好調感が強まっている。

価格面では商品物件の不足などにより仕入価格がわずかに上昇を強め、販売価格は再び上昇傾向を強めた。資金繰りは大幅に窮屈感を脱し、在庫は前期並の不足感が続いている。経営上の問題点の上位項目は「商品物件の高騰」(33%)、2位に「商品物件の不足」(30%)が上昇し、3位に「同業者間の競争の激化」(26%)と、前回の2位と3位が入れ替わった。重点経営施策は「情報力を強化する」(45%)、「販路を広げる」(28%)、「経費を節減する」(28%)、「宣伝・広告を強化する」(20%)と続いている。

業況は今期並の良好感が続くと予想している。売上額・収益は増加傾向が一服すると見ている。価格面では仕入価格、販売価格ともに落ち着きを見せると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

# 江戸川区と東京都全体の比較表

(2023年4月～6月期)

## 【今期実績の比較】

	全体		食料品		一般、金型、電気、輸送、精密機械器具		金属製品、建設用金属製品		パルプ・紙・紙加工品、出版業、印刷業、製版業、製本業		パルプ・紙・印刷、製本業		木材・木製品、家具・装備品		繊維工業、衣服・その他繊維製品		プラスチック製品	
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況	-13	-7	-11	0	-21	3	-12	-4	-7	-25	-7	-24	6	-13	6	-12	-42	-15
売上額	-7	4	-4	16	-17	12	-14	4	2	-10	3	-9	7	-5	21	2	-39	1
受注残	-12	3	7	12	-19	10	-12	3	-4	-10	-4	-11	5	-8	14	3	-44	1
収益	-16	-5	-12	-3	-28	-1	-22	-5	-2	-15	-1	-16	10	-12	9	-5	-58	-7
販売価格	11	24	10	36	11	25	3	26	17	17	17	17	14	12	38	25	5	29
原材料価格	42	52	35	60	38	55	46	51	28	47	28	47	62	47	42	51	59	58
原材料在庫	-3	1	-2	-7	-2	0	-6	0	1	3	1	2	6	-2	-7	5	1	5
資金繰り	-6	-8	-10	-9	-8	-2	-6	-4	-13	-15	-14	-16	14	-10	0	-9	-13	-16
雇用																		
残業時間	-7	0	-13	-6	5	4	-17	2	-5	-6	-5	-6	8	-3	0	3	-27	-3
人手	-6	-13	13	-17	-5	-15	-9	-12	-15	-9	-15	-9	-8	-15	-9	-14	13	-11
同期比																		
売上額	-5	5	0	26	-14	13	-22	3	20	-10	20	-10	17	6	18	3	-13	6
収益	-11	-7	-13	-12	-24	2	-22	-4	15	-23	15	-23	8	-8	9	-6	-33	-5
経営上の問題点																		
① 売上の停滞・減少	39	35	38	29	48	30	44	34	40	49	40	47	25	41	27	29	40	35
② 原材料高	39	43	38	63	38	44	52	45	30	35	30	35	58	48	46	39	40	51
③ 利幅の縮小	22	17	13	20	24	16	26	17	15	19	15	20	33	20	18	11	13	15
④ 同業者間の競争の激化	18	16	13	12	10	15	13	18	35	23	35	23	-	13	27	14	7	15
⑤ 仕入先からの値上げ要請	13	14	-	25	14	14	17	16	-	15	-	15	8	11	9	11	13	13
重点経営施策																		
① 販路を広げる	54	51	50	57	67	47	39	49	85	61	85	61	33	53	55	56	33	50
② 経費を節減する	53	47	38	48	67	44	65	47	45	51	45	52	58	46	55	46	40	47
③ 人材を確保する	15	17	13	19	24	22	22	16	20	14	20	14	17	20	9	13	-	15
④ 情報力を強化する	14	12	-	7	14	11	22	14	20	15	20	13	8	15	9	14	13	11
⑤ 提携先を見つける	7	6	-	7	5	6	-	9	15	6	15	6	8	6	18	9	7	6
借入の難易度	-12	-3	-13	-11	-15	2	5	-2	-22	-5	-22	-5	-17	-1	-40	-8	-7	-14

## 【来期見通しの比較】

業況	-8	-4	-9	2	3	8	-5	-6	-6	-22	-5	-22	-1	-11	-4	-7	-25	-12
売上額	-5	5	5	13	3	13	-10	1	8	-5	9	-5	-2	1	12	7	-32	-5
受注残	-8	3	8	8	-17	10	-11	0	-5	-7	-4	-7	2	-1	20	4	-26	0
収益	-9	-3	-10	-6	-14	4	-11	-6	12	-15	12	-15	-2	-5	9	1	-37	-9
販売価格	10	20	13	35	16	20	-2	21	19	16	19	16	13	15	27	23	3	25
原材料価格	38	44	38	53	40	48	31	43	10	40	10	39	57	42	46	43	60	48
原材料在庫	-2	1	-3	-6	2	0	-3	0	2	2	2	1	0	0	-2	6	5	1
資金繰り	-6	-7	-8	-11	3	-1	-7	-6	-17	-16	-17	-17	10	-3	2	-10	-15	-16
雇用																		
残業時間	-5	-2	-13	-9	10	0	-9	1	-15	-6	-15	-6	8	-5	0	1	-13	-5
人手	-7	-12	13	-15	-5	-14	-9	-10	-10	-9	-10	-9	-8	-11	-9	-12	0	-13

\* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 卸売業

### 【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-14	-6
売上額		17	12
収益		-5	-2
販売価格		48	38
仕入価格		36	57
在庫		7	5
資金繰り		-5	-6
雇用	残業時間	0	1
	人手	-32	-12
同期比	売上額	36	16
	収益	-5	-3
		55	48
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	36	35
	② 取引先の減少	27	10
	③ 仕入先からの値上げ要請	27	29
	④ 利幅の縮小	27	28
	⑤ 人手不足	23	14
重点経営施策	① 販路を広げる	46	59
	② 経費を節減する	41	45
	③ 人材を確保する	32	15
	④ 品揃えを充実する	23	15
	⑤ 情報力を強化する	18	19
借入の難易度		-12	-1

## 小売業

### 【今期実績の比較】

		全 体		家具・じゅう器、家電・家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品	
		江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況		-18	-14	-13	-9	-20	-16	-23	-32
売上額		-11	-3	-14	-4	-9	-6	-19	-11
収益		-19	-12	-15	-7	-25	-15	-17	-18
販売価格		17	26	8	22	21	33	-15	15
仕入価格		26	45	20	36	32	49	-14	35
在庫		0	1	-7	-5	0	1	-16	5
資金繰り		-11	-11	1	-8	-22	-13	-19	-18
雇用	残業時間	-5	-1	0	2	-9	-1	-17	-5
	人手	-10	-12	0	-14	-22	-13	0	-7
同期比	売上額	-6	2	0	-1	4	2	-17	-1
	収益	-17	-12	-13	-13	-17	-16	-17	-12
		17	30	0	29	25	37	-17	19
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	31	35	25	36	33	35	33	42
	② 同業者間の競争の激化	23	19	-	20	21	18	67	15
	③ 大型店との競争の激化	22	16	25	27	21	18	17	14
	④ 利幅の縮小	19	19	-	10	21	21	17	16
	⑤ 商店街の集客力の低下	17	12	38	11	25	13	-	15
重点経営施策	① 経費を節減する	40	45	38	40	58	47	50	33
	② 品揃えを改善する	28	25	50	24	21	27	50	30
	③ 宣伝・広告を強化する	20	19	13	12	13	17	50	20
	④ 商店街事業を活性化させる	17	13	25	14	21	13	17	17
	⑤ 売れ筋商品を取り扱う	12	15	-	16	13	17	-	15
借入の難易度		-7	-4	13	3	-19	-6	-20	-10

### 【来期見通しの比較】

業況		-1	-3
売上額		29	10
収益		9	0
販売価格		40	29
仕入価格		31	45
在庫		-3	4
資金繰り		-13	-7
雇用	残業時間	10	1
	人手	-29	-11

### 【来期見通しの比較】

業況		-20	-13	-17	-9	-16	-13	-16	-30
売上額		-10	-4	-21	-7	-3	-4	-18	-17
収益		-19	-11	-22	-9	-20	-12	-16	-22
販売価格		15	21	7	15	23	29	-15	14
仕入価格		27	37	30	32	32	41	-15	30
在庫		1	1	-12	-5	0	2	-17	2
資金繰り		-12	-10	-4	-6	-22	-12	-17	-16
雇用	残業時間	-5	-2	0	0	-13	-3	-17	-4
	人手	-10	-11	0	-13	-17	-12	0	-9

\*季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り  
 \*単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度  
 \*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策



# 江戸川区の業種別転記表

(2023年4月～6月期)

## 製造業

## 転記表 No.1

2023年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		2023年		対 前期比	2023年 7～9月 期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業 況	良 い	5.6	2.6	5.6	6.9	7.0	8.9	6.5	5.2	10.6	6.1	11.3	10.9	13.3	12.4	12.8	11.0		11.7
	普 通	49.1	50.7	53.1	52.9	51.9	57.6	51.6	54.5	53.6	55.4	56.9	55.8	57.4	57.3	56.1	62.3		63.5
	悪 い	45.3	46.7	41.3	40.2	41.1	33.5	41.9	40.3	35.8	38.5	31.8	33.3	29.3	30.3	31.1	26.7		24.8
	D・I	-39.7	-44.1	-35.7	-33.3	-34.1	-24.6	-35.4	-35.1	-25.2	-32.4	-20.5	-22.4	-16.0	-17.9	-18.3	-15.7		-13.1
	<b>修正値</b>	<b>-37.6</b>	<b>-40.1</b>	<b>-36.0</b>	<b>-33.1</b>	<b>-34.2</b>	<b>-26.0</b>	<b>-30.8</b>	<b>-33.8</b>	<b>-24.2</b>	<b>-27.1</b>	<b>-21.8</b>	<b>-22.8</b>	<b>-17.3</b>	<b>-21.1</b>	<b>-13.4</b>	<b>-15.3</b>	<b>3.9</b>	<b>-7.7</b>
	傾 向 値	-44.4		-42.9		-40.6		-37.8		-34.4		-30.7		-26.5		-22.1			
売 上 額	増 加	7.2	7.1	8.1	8.3	6.9	9.3	11.5	7.0	15.1	11.2	12.4	14.0	16.0	13.7	13.5	11.4		12.9
	変 ら ず	51.4	56.1	53.4	55.0	51.6	61.5	52.0	55.7	52.0	57.2	54.9	56.0	60.7	60.8	64.2	67.1		67.4
	減 少	41.4	36.8	38.5	36.7	41.5	29.2	36.5	37.3	32.9	31.6	32.7	30.0	23.3	25.5	22.3	21.5		19.7
	D・I	-34.2	-29.7	-30.4	-28.4	-34.6	-19.9	-25.0	-30.3	-17.8	-20.4	-20.3	-16.0	-7.3	-11.8	-8.8	-10.1		-6.8
	<b>修正値</b>	<b>-30.7</b>	<b>-26.5</b>	<b>-31.8</b>	<b>-28.2</b>	<b>-34.2</b>	<b>-21.2</b>	<b>-22.2</b>	<b>-28.6</b>	<b>-15.1</b>	<b>-17.4</b>	<b>-21.7</b>	<b>-15.9</b>	<b>-8.6</b>	<b>-14.5</b>	<b>-7.1</b>	<b>-8.8</b>	<b>1.5</b>	<b>-4.7</b>
	傾 向 値	-40.9		-38.2		-35.4		-32.5		-29.0		-25.7		-21.0		-15.6			
受 注 残	増 加	3.9	5.2	5.6	5.0	4.4	9.9	9.0	4.4	7.9	9.2	13.2	10.7	12.7	13.8	11.6	8.7		11.0
	変 ら ず	59.4	57.4	59.6	60.4	56.6	62.1	57.7	59.5	60.3	63.2	57.2	59.8	64.6	61.9	62.5	71.8		67.8
	減 少	36.7	37.4	34.8	34.6	39.0	28.0	33.3	36.1	31.8	27.6	29.6	29.5	22.7	24.3	25.9	19.5		21.2
	D・I	-32.8	-32.2	-29.2	-29.6	-34.6	-18.1	-24.3	-31.7	-23.9	-18.4	-16.4	-18.8	-10.0	-10.5	-14.3	-10.8		-10.2
	<b>修正値</b>	<b>-28.7</b>	<b>-28.8</b>	<b>-31.7</b>	<b>-28.0</b>	<b>-34.1</b>	<b>-20.5</b>	<b>-21.1</b>	<b>-30.2</b>	<b>-19.6</b>	<b>-15.6</b>	<b>-19.5</b>	<b>-17.2</b>	<b>-10.9</b>	<b>-14.2</b>	<b>-11.5</b>	<b>-9.6</b>	<b>-0.6</b>	<b>-8.2</b>
	傾 向 値	-38.8		-36.1		-33.9		-31.6		-29.1		-26.4		-21.7		-17.4			
収 益	増 加	6.6	6.5	8.1	6.7	5.7	9.3	9.0	5.1	11.2	9.2	12.4	12.0	13.3	13.7	10.1	8.7		11.6
	変 ら ず	55.8	58.0	52.8	60.0	53.4	62.1	55.7	60.7	58.5	59.9	54.9	58.7	59.4	57.5	62.2	69.8		64.6
	減 少	37.6	35.5	39.1	33.3	40.9	28.6	35.3	34.2	30.3	30.9	32.7	29.3	27.3	28.8	27.7	21.5		23.8
	D・I	-31.0	-29.0	-31.0	-26.6	-35.2	-19.3	-26.3	-29.1	-19.1	-21.7	-20.3	-17.3	-14.0	-15.1	-17.6	-12.8		-12.2
	<b>修正値</b>	<b>-27.7</b>	<b>-25.0</b>	<b>-32.4</b>	<b>-26.6</b>	<b>-34.5</b>	<b>-21.1</b>	<b>-24.2</b>	<b>-28.2</b>	<b>-16.8</b>	<b>-18.1</b>	<b>-21.2</b>	<b>-17.3</b>	<b>-14.1</b>	<b>-17.5</b>	<b>-16.1</b>	<b>-12.7</b>	<b>-2.0</b>	<b>-9.1</b>
	傾 向 値	-40.1		-36.9		-34.3		-32.0		-29.4		-26.6		-22.6		-18.8			
価 格 動 向	販 売 価 格	-4.4	-4.5	1.2	-2.2	6.3	1.3	3.2	7.6	14.5	8.6	13.7	10.0	14.0	11.1	9.5	13.4		8.9
	〃 修正値	<b>-3.3</b>	<b>-3.6</b>	<b>-0.8</b>	<b>-3.0</b>	<b>3.8</b>	<b>0.1</b>	<b>4.1</b>	<b>5.7</b>	<b>14.2</b>	<b>9.0</b>	<b>10.9</b>	<b>8.7</b>	<b>11.0</b>	<b>9.5</b>	<b>11.1</b>	<b>10.9</b>	<b>0.1</b>	<b>9.9</b>
	〃 傾向値	-8.4		-5.4		-2.2		0.5		3.9		7.9		10.4		12.1			
	原 材 料 価 格	27.1	15.4	32.3	22.2	43.4	28.5	52.0	38.6	52.7	44.8	49.0	50.6	48.6	42.5	44.2	45.6		38.4
	〃 修正値	<b>26.7</b>	<b>15.5</b>	<b>30.7</b>	<b>20.5</b>	<b>38.0</b>	<b>26.1</b>	<b>48.4</b>	<b>34.6</b>	<b>50.6</b>	<b>43.2</b>	<b>47.8</b>	<b>46.4</b>	<b>44.3</b>	<b>41.8</b>	<b>42.2</b>	<b>41.4</b>	<b>-2.1</b>	<b>38.1</b>
	〃 傾向値	11.1		18.7		26.2		34.3		41.9		47.2		49.9		49.6			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	原材料在庫数量	-2.2	-2.6	-2.4	-1.7	-4.4	-1.2	-2.5	-3.8	-2.0	-0.7	-9.9	-2.0	-0.7	-6.0	-2.0	0.7		-1.4
	〃 修正値	<b>-1.8</b>	<b>-2.8</b>	<b>-1.3</b>	<b>-2.6</b>	<b>-3.9</b>	<b>-0.7</b>	<b>-3.2</b>	<b>-2.6</b>	<b>-1.5</b>	<b>-0.8</b>	<b>-8.3</b>	<b>-2.4</b>	<b>-0.8</b>	<b>-5.4</b>	<b>-3.2</b>	<b>1.1</b>	<b>-2.4</b>	<b>-1.7</b>
	資金繰り	-11.6	-13.5	-14.9	-11.7	-13.8	-15.6	-14.7	-12.1	-12.5	-11.9	-10.4	-10.0	-14.0	-9.8	-8.1	-14.1		-8.2
	〃 修正値	<b>-11.8</b>	<b>-11.6</b>	<b>-15.4</b>	<b>-13.1</b>	<b>-13.6</b>	<b>-15.6</b>	<b>-12.5</b>	<b>-11.5</b>	<b>-12.2</b>	<b>-9.9</b>	<b>-11.7</b>	<b>-11.6</b>	<b>-14.2</b>	<b>-9.9</b>	<b>-5.9</b>	<b>-13.3</b>	<b>8.3</b>	<b>-5.7</b>
前 年 同 期 比	売 上 額	-29.3		-23.6		-31.4		-20.7		-11.1		-10.5		-3.3		-5.4			
	収 益	-28.2		-29.8		-33.3		-23.7		-16.5		-18.9		-12.7		-10.8			
雇 用	残 業 時 間	-16.0	-18.4	-14.3	-15.7	-15.1	-13.7	-10.9	-17.2	-9.9	-10.6	-4.6	-9.4	-2.1	-6.6	-7.4	-2.0		-4.8
	人 手	-6.1	-4.6	-3.1	-6.2	-3.8	-5.6	-6.5	-2.5	-10.5	-6.6	-6.5	-12.0	-8.1	-7.9	-6.1	-8.9		-6.8
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	19.9	8.4	14.3	8.9	10.1	8.2	12.3	11.5	11.8	7.3	9.8	6.7	6.8	5.9	13.6	13.2		4.8
	借入しない/借入の予定なし(%)	80.1	91.6	85.7	91.1	89.9	91.8	87.7	88.5	88.2	92.7	90.2	93.3	93.2	94.1	86.4	86.8		95.2
	借 入 難 易 度	<b>-6.3</b>		<b>-10.1</b>		<b>-6.4</b>		<b>-10.9</b>		<b>-6.6</b>		<b>-8.8</b>		<b>-8.4</b>		<b>-12.4</b>			
有効回答事業所数		181		161		159		156		152		153		150		148			

# 製造業

## 転記表 No.2

2023年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		2023年		対 前期比	2023年 7～9月 期
	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.3	-5.2	-2.5	-3.3	-3.8	-3.8	-3.9	-3.9	0.6	-3.9	0.0	-0.7	-2.6	-2.7	1.4	-0.7		2.7
	実施した・予定あり	9.0	8.0	11.4	9.2	8.9	5.2	10.7	9.2	11.2	8.8	13.2	9.5	12.2	10.1	15.9	11.2		13.3
	事業用土地・建物	-	8.3	11.1	6.3	-	-	-	7.1	17.6	15.4	15.0	14.3	22.2	13.3	30.4	18.8		36.8
	機械・設備の新・増設	25.0	33.3	11.1	18.8	14.3	25.0	18.8	14.3	35.3	30.8	25.0	14.3	33.3	40.0	21.7	37.5		31.6
	機械・設備の更改	25.0	25.0	27.8	43.8	35.7	25.0	50.0	42.9	29.4	38.5	30.0	35.7	27.8	40.0	34.8	18.8		15.8
	事務機器	31.3	16.7	27.8	25.0	64.3	12.5	18.8	21.4	35.3	15.4	40.0	14.3	38.9	20.0	21.7	37.5		26.3
	車両	43.8	41.7	27.8	25.0	21.4	37.5	25.0	28.6	29.4	30.8	30.0	28.6	16.7	40.0	21.7	25.0		26.3
	その他	-	-	5.6	-	-	12.5	-	-	-	-	-	14.3	-	-	4.3	-		-
	実施しない・予定なし	91.0	92.0	88.6	90.8	91.1	94.8	89.3	90.8	88.8	91.2	86.8	90.5	87.8	89.9	84.1	88.8		86.7
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	54.1		49.7		52.8		48.1		46.1		39.9		34.7		39.2		
人手不足		8.8		9.3		7.5		9.0		9.9		9.2		8.7		11.5			
大手企業との競争の激化		8.3		10.6		9.4		10.9		7.2		6.5		8.7		4.1			
同業者間の競争の激化		18.2		18.0		19.5		18.6		17.8		17.0		15.3		17.6			
親企業による選別の強化		1.7		0.6		0.6		0.6		1.3		2.0		1.3		-			
輸入製品との競争の激化		3.3		2.5		2.5		1.9		2.0		2.0		2.0		0.7			
合理化の不足		2.2		3.1		3.1		2.6		3.3		3.3		4.0		6.8			
利幅の縮小		9.4		13.0		15.1		19.2		15.8		18.3		16.7		21.6			
原材料高		23.2		23.6		31.4		32.7		35.5		40.5		39.3		38.5			
販売納入先からの値下げ要請		4.4		5.6		2.5		3.8		3.9		3.9		2.0		2.7			
仕入先からの値上げ要請		8.3		8.7		13.8		17.3		19.7		19.0		15.3		12.8			
人件費の増加		3.3		3.1		4.4		2.6		3.3		4.6		4.7		8.1			
人件費以外の経費増加		1.7		1.9		-		0.6		2.0		1.3		0.7		1.4			
工場・機械の狭小・老朽化		7.2		6.2		8.2		7.1		6.6		7.2		9.3		7.4			
生産能力の不足		3.9		2.5		3.1		1.3		2.0		2.6		4.0		4.1			
下請の確保難		3.9		3.1		3.8		0.6		2.0		1.3		2.0		2.7			
代金回収の悪化		0.6		-		0.6		1.3		0.7		0.7		0.7		0.7			
地価の高騰		-		-		-		-		0.7		0.7		0.7		-			
天候の不順		1.7		0.6		-		-		1.3		-		-		0.7			
地場産業の衰退		2.2		2.5		1.9		2.6		1.3		2.0		0.7		0.7			
大手企業・工場の縮小・撤退	2.8		1.9		2.5		2.6		2.0		1.3		1.3		-				
為替レートの変動	-		-		-		-		0.7		1.3		2.7		0.7				
その他	3.9		2.5		3.1		4.5		2.0		0.7		-		1.4				
問題なし	8.3		12.4		5.7		3.8		8.6		6.5		8.7		6.8				
重点経営施策(%)	販路を広げる	56.9		55.9		57.9		57.1		52.6		53.6		49.3		54.1			
	経費を節減する	49.2		49.1		50.3		49.4		48.0		58.2		50.0		53.4			
	情報力を強化する	14.9		15.5		17.0		16.0		17.1		13.7		13.3		13.5			
	新製品・技術を開発する	6.6		10.6		9.4		10.3		9.2		10.5		9.3		6.1			
	不採算部門を整理・縮小する	2.8		1.9		3.1		4.5		4.6		3.9		2.0		1.4			
	提携先を見つける	7.2		5.0		5.7		7.1		4.6		3.9		6.0		7.4			
	機械化を推進する	5.0		5.0		8.2		6.4		7.9		7.2		10.0		6.8			
	人材を確保する	8.3		8.7		6.9		10.3		13.8		12.4		12.0		14.9			
	パート化を図る	2.2		0.6		0.6		0.6		2.6		2.0		-		-			
	教育訓練を強化する	3.3		3.7		5.0		2.6		3.3		5.2		2.0		2.0			
	労働条件を改善する	3.3		1.9		3.1		3.2		2.0		4.6		0.7		2.7			
	工場・機械を増設・移転する	1.7		2.5		1.3		3.2		2.6		2.0		4.0		1.4			
	不動産の有効活用を図る	-		-		1.3		1.3		1.3		0.7		1.3		1.4			
	その他	-		-		0.6		0.6		0.7		-		-		1.4			
	特になし	9.9		14.3		10.7		9.0		12.5		11.1		13.3		10.1			
有効回答事業所数	181		161		159		156		152		153		150		148				

卸売業

転記表 No.1

2023年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		2023年		対 前期比	2023年 7～9月 期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業 況	良 い	12.0	6.3	15.0	8.0	5.3	15.0	16.7	-	29.4	17.6	5.0	23.5	10.5	5.0	9.1	-		23.8
	普 通	36.0	49.9	40.0	44.0	31.6	45.0	44.4	68.4	29.4	58.9	65.0	41.2	52.7	55.0	63.6	68.4		52.4
	悪 い	52.0	43.8	45.0	48.0	63.1	40.0	38.9	31.6	41.2	23.5	30.0	35.3	36.8	40.0	27.3	31.6		23.8
	D・I	-40.0	-37.5	-30.0	-40.0	-57.8	-25.0	-22.2	-31.6	-11.8	-5.9	-25.0	-11.8	-26.3	-35.0	-18.2	-31.6		0.0
	<b>修正値</b>	<b>-35.8</b>	<b>-33.1</b>	<b>-28.6</b>	<b>-38.3</b>	<b>-56.5</b>	<b>-24.9</b>	<b>-18.1</b>	<b>-29.8</b>	<b>-11.7</b>	<b>-2.7</b>	<b>-24.6</b>	<b>-9.2</b>	<b>-23.3</b>	<b>-32.6</b>	<b>-14.2</b>	<b>-27.8</b>	<b>9.1</b>	<b>-1.1</b>
	傾 向 値	-46.8		-41.3		-38.8		-38.6		-34.0		-29.8		-25.3		-20.8			
売 上 額	増 加	16.0	12.5	25.0	8.3	10.5	25.0	22.2	-	29.4	11.1	35.0	29.4	25.0	20.0	31.8	25.0		38.1
	変 ら ず	48.0	56.2	45.0	58.4	31.6	50.0	44.5	57.9	41.2	61.1	35.0	47.1	45.0	45.0	50.0	50.0		47.6
	減 少	36.0	31.3	30.0	33.3	57.9	25.0	33.3	42.1	29.4	27.8	30.0	23.5	30.0	35.0	18.2	25.0		14.3
	D・I	-20.0	-18.8	-5.0	-25.0	-47.4	0.0	-11.1	-42.1	0.0	-16.7	5.0	5.9	-5.0	-15.0	13.6	0.0		23.8
	<b>修正値</b>	<b>-14.8</b>	<b>-9.5</b>	<b>-8.8</b>	<b>-25.6</b>	<b>-47.8</b>	<b>-5.7</b>	<b>-6.2</b>	<b>-39.5</b>	<b>1.7</b>	<b>-8.3</b>	<b>-2.5</b>	<b>5.6</b>	<b>-2.3</b>	<b>-19.7</b>	<b>17.2</b>	<b>2.8</b>	<b>19.5</b>	<b>28.7</b>
	傾 向 値	-39.0		-27.0		-23.5		-23.4		-18.4		-14.6		-8.1		0.3			
収 益	増 加	4.0	12.5	25.0	8.3	10.5	20.0	22.2	-	17.6	11.1	10.0	17.6	15.0	15.0	9.1	10.0		19.0
	変 ら ず	56.0	56.2	55.0	58.4	26.3	65.0	38.9	52.6	53.0	55.6	60.0	58.9	50.0	50.0	68.2	55.0		66.7
	減 少	40.0	31.3	20.0	33.3	63.2	15.0	38.9	47.4	29.4	33.3	30.0	23.5	35.0	35.0	22.7	35.0		14.3
	D・I	-36.0	-18.8	5.0	-25.0	-52.7	5.0	-16.7	-47.4	-11.8	-22.2	-20.0	-5.9	-20.0	-20.0	-13.6	-25.0		4.7
	<b>修正値</b>	<b>-31.0</b>	<b>-12.4</b>	<b>-7.1</b>	<b>-24.5</b>	<b>-51.2</b>	<b>-0.2</b>	<b>-8.8</b>	<b>-43.4</b>	<b>-5.5</b>	<b>-16.3</b>	<b>-27.9</b>	<b>-6.0</b>	<b>-15.7</b>	<b>-24.2</b>	<b>-4.8</b>	<b>-18.7</b>	<b>10.9</b>	<b>8.7</b>
	傾 向 値	-39.0		-29.8		-26.3		-26.9		-22.1		-22.2		-21.2		-16.7			
価 格 動 向	販 売 価 格	12.0	0.0	5.0	17.4	10.5	0.0	38.8	15.8	52.9	38.8	55.0	41.1	45.0	35.0	45.5	35.0		42.8
	〃 修正値	<b>11.0</b>	<b>3.2</b>	<b>6.3</b>	<b>14.5</b>	<b>5.3</b>	<b>2.0</b>	<b>39.4</b>	<b>13.3</b>	<b>47.4</b>	<b>36.3</b>	<b>52.7</b>	<b>36.6</b>	<b>40.8</b>	<b>36.9</b>	<b>47.6</b>	<b>32.9</b>	<b>6.8</b>	<b>40.4</b>
	〃 傾向値	-0.1		4.9		6.1		11.0		21.7		33.1		43.6		48.8			
	仕 入 価 格	36.0	18.8	25.0	41.7	52.6	20.0	66.7	42.1	70.6	61.1	65.0	52.9	50.0	45.0	31.9	30.0		28.5
	〃 修正値	<b>38.9</b>	<b>21.0</b>	<b>26.4</b>	<b>41.3</b>	<b>39.4</b>	<b>22.2</b>	<b>66.0</b>	<b>32.7</b>	<b>70.4</b>	<b>61.3</b>	<b>65.3</b>	<b>50.3</b>	<b>40.2</b>	<b>48.0</b>	<b>36.3</b>	<b>26.1</b>	<b>-3.9</b>	<b>31.3</b>
	〃 傾向値	18.1		26.6		31.4		39.1		49.4		58.7		63.4		58.7			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-4.0	25.0	5.0	0.0	5.3	-5.0	16.7	5.3	0.0	22.2	5.0	0.0	0.0	5.0	9.1	0.0		0.0
	〃 修正値	<b>-2.9</b>	<b>21.8</b>	<b>5.4</b>	<b>-0.6</b>	<b>6.1</b>	<b>-2.3</b>	<b>14.2</b>	<b>6.8</b>	<b>1.1</b>	<b>16.3</b>	<b>6.0</b>	<b>1.1</b>	<b>2.7</b>	<b>7.8</b>	<b>6.6</b>	<b>1.2</b>	<b>3.9</b>	<b>-3.4</b>
	資 金 繰 り	-16.0	6.3	5.0	-8.3	-5.2	5.0	-5.6	-5.3	0.0	-5.6	-10.0	0.0	0.0	-10.0	-4.5	-5.0		-14.3
〃 修正値	<b>-13.3</b>	<b>7.6</b>	<b>2.5</b>	<b>-5.9</b>	<b>-4.0</b>	<b>1.0</b>	<b>-6.3</b>	<b>-4.7</b>	<b>4.0</b>	<b>-5.8</b>	<b>-10.7</b>	<b>4.4</b>	<b>-0.8</b>	<b>-11.9</b>	<b>-4.6</b>	<b>-4.9</b>	<b>-3.8</b>	<b>-12.6</b>	
前 年 同 期 比	売 上 額	-16.0		0.0		-42.1		0.0		11.8		10.0		-5.0		36.4			
	収 益	-32.0		10.0		-42.2		-22.2		0.0		-25.0		-30.0		-4.5			
	販 売 価 格	24.0		20.0		36.8		50.0		64.7		65.0		50.0		54.5			
雇 用	残 業 時 間	-16.0	-12.5	-10.0	-8.3	-15.8	0.0	0.0	-10.5	-17.6	0.0	-5.0	-11.8	0.0	5.0	0.0	0.0		9.5
	人 手	-8.0	0.0	-15.0	-16.6	-21.0	-25.0	-11.1	-15.8	-11.7	-22.2	-20.0	-29.4	-25.0	-25.0	-31.8	-20.0		-28.6
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	24.0	0.0	35.0	29.2	5.3	5.3	38.9	15.8	11.8	16.7	5.0	0.0	15.8	10.0	19.0	5.3		25.0
	借入しない/借入の予定なし(%)	76.0	100.0	65.0	70.8	94.7	94.7	61.1	84.2	88.2	83.3	95.0	100.0	84.2	90.0	81.0	94.7		75.0
	借 入 難 易 度	<b>15.0</b>		<b>6.2</b>		<b>20.0</b>		<b>0.0</b>		<b>23.1</b>		<b>12.5</b>		<b>-14.3</b>		<b>-11.8</b>			
有効回答事業所数	25		20		19		18		18		20		20		22				

# 卸売業

## 転記表 No.2

2023年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		2023年		対 前期比	2023年 7～9月 期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	-5.0	0.0	-5.3	-5.0	-5.6	-5.3	0.0	-5.6	-5.0	0.0	-10.5	-5.3	-4.5	-16.7		-4.8	
	実施した・予定あり	24.0	13.3	33.3	20.8	27.8	23.5	35.3	29.4	35.3	29.4	27.8	18.8	22.2	44.4	22.7	29.4		20.0	
	事業用土地・建物	16.7	-	33.3	-	-	-	-	-	16.7	-	20.0	-	25.0	12.5	-	-		-	
	機械・設備の新・増設	-	-	33.3	20.0	20.0	25.0	16.7	20.0	-	20.0	40.0	-	-	25.0	20.0	-		50.0	
	機械・設備の更改	16.7	-	16.7	60.0	-	75.0	16.7	-	-	40.0	-	-	-	-	20.0	-		25.0	
	事務機器	33.3	50.0	83.3	20.0	60.0	50.0	50.0	80.0	50.0	20.0	20.0	66.7	25.0	37.5	40.0	40.0		25.0	
	車両	66.7	50.0	50.0	20.0	60.0	25.0	66.7	40.0	50.0	40.0	60.0	33.3	75.0	50.0	100.0	60.0		50.0	
	その他	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない・予定なし	76.0	86.7	66.7	79.2	72.2	76.5	64.7	70.6	64.7	70.6	72.2	81.2	77.8	55.6	77.3	70.6		80.0	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	52.0	50.0	57.9	50.0	50.0	50.0	35.0	45.0	36.4									
人手不足		16.0	15.0	15.8	22.2	16.7	11.1	15.0	25.0	15.0	22.7									
同業者間の競争の激化		16.0	25.0	21.1	16.7	11.1	15.0	25.0	13.6											
輸入品との競争の激化		12.0	5.0	-	5.6	-	5.0	-	-											
流通経路の変化による競争の激化		-	5.0	5.3	-	-	5.0	-	-											
合理化の不足		-	-	-	-	-	-	-	-											
小口注文・多頻度配送の増加		-	-	-	-	-	-	-	-											
利幅の縮小		16.0	20.0	5.3	5.6	11.1	10.0	10.0	27.3											
取扱商品の陳腐化		-	-	5.3	-	-	-	-	-											
販売商品の不足		8.0	10.0	5.3	22.2	22.2	5.0	10.0	9.1											
販売納入先からの値下げ要請		4.0	5.0	-	5.6	-	-	-	-											
仕入先からの値上げ要請		28.0	10.0	21.1	27.8	22.2	30.0	35.0	27.3											
人件費の増加		4.0	10.0	-	5.6	-	5.0	10.0	-											
人件費以外の経費の増加		-	-	5.3	11.1	5.6	5.0	-	-											
取引先の減少		8.0	5.0	15.8	11.1	-	25.0	25.0	27.3											
店舗の狭小・老朽化		8.0	5.0	10.5	-	5.6	-	-	4.5											
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-											
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-											
駐車場の確保難		-	5.0	-	11.1	5.6	5.0	10.0	4.5											
天候の不順		-	5.0	-	-	-	-	-	-											
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	-	-											
為替レートの変動		-	10.0	10.5	5.6	11.1	15.0	-	13.6											
大手企業・工場の縮小・撤退		-	-	-	-	-	-	-	5.0											
その他	4.0	5.0	5.3	-	-	15.0	5.0	-												
問題なし	8.0	10.0	5.3	5.6	11.1	5.0	-	9.1												
重点経営施策(%)	販路を広げる	48.0	50.0	47.4	55.6	50.0	45.0	50.0	45.5											
	経費を節減する	28.0	30.0	31.6	33.3	33.3	25.0	40.0	40.9											
	品揃えを充実する	24.0	25.0	21.1	22.2	16.7	15.0	10.0	22.7											
	情報力を強化する	32.0	35.0	15.8	27.8	22.2	40.0	25.0	18.2											
	新しい事業を始める	4.0	5.0	5.3	11.1	5.6	10.0	10.0	9.1											
	提携先を見つける	-	5.0	-	-	-	-	5.0	-											
	機械化を推進する	-	5.0	-	5.6	5.6	5.0	-	-											
	人材を確保する	20.0	20.0	26.3	22.2	16.7	20.0	15.0	31.8											
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-											
	教育訓練を強化する	4.0	-	-	5.6	5.6	10.0	-	-											
	流通経路の見直しをする	-	-	-	-	11.1	5.0	-	4.5											
	取引先を支援する	4.0	-	5.3	5.6	-	-	-	4.5											
	輸入品の取扱いを増やす	4.0	5.0	10.5	11.1	5.6	-	-	4.5											
	労働条件を改善する	-	-	5.3	11.1	5.6	10.0	10.0	4.5											
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	-	-	-	-											
	その他	4.0	-	-	5.6	-	-	5.0	-											
	特になし	8.0	10.0	10.5	5.6	11.1	10.0	5.0	13.6											
有効回答事業所数	25	20	19	18	18	20	20	22												



# 小売業

## 転記表 No.1

2023年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		2023年		対 前期比	2023年 7～9月 期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業 況	良 い	3.7	1.4	2.7	1.3	4.2	5.4	6.8	2.8	11.4	4.2	13.0	5.9	10.9	8.8	9.4	7.8		9.7
	普 通	58.0	65.7	58.1	59.5	61.1	56.8	67.2	66.6	58.6	70.8	60.9	61.7	62.5	58.8	65.6	64.1		64.5
	悪 い	38.3	32.9	39.2	39.2	34.7	37.8	26.0	30.6	30.0	25.0	26.1	32.4	26.6	32.4	25.0	28.1		25.8
	D・I	-34.6	-31.5	-36.5	-37.9	-30.5	-32.4	-19.2	-27.8	-18.6	-20.8	-13.1	-26.5	-15.7	-23.6	-15.6	-20.3		-16.1
	<b>修正値</b>	<b>-35.4</b>	<b>-34.1</b>	<b>-35.1</b>	<b>-38.9</b>	<b>-29.5</b>	<b>-31.9</b>	<b>-22.3</b>	<b>-24.6</b>	<b>-19.8</b>	<b>-24.7</b>	<b>-12.9</b>	<b>-26.3</b>	<b>-14.7</b>	<b>-23.0</b>	<b>-17.9</b>	<b>-18.3</b>	<b>-3.2</b>	<b>-20.3</b>
	傾 向 値	-34.7		-34.7		-34.0		-31.7		-28.2		-23.3		-18.5		-16.2			
売 上 額	増 加	4.9	1.4	2.7	5.0	6.9	1.4	12.3	4.1	12.9	12.3	14.5	7.1	15.4	13.2	10.8	14.1		9.2
	変 ら ず	58.1	64.3	67.6	65.0	65.3	71.2	63.0	72.6	62.8	63.0	62.3	71.5	64.6	60.3	66.1	70.3		70.8
	減 少	37.0	34.3	29.7	30.0	27.8	27.4	24.7	23.3	24.3	24.7	23.2	21.4	20.0	26.5	23.1	15.6		20.0
	D・I	-32.1	-32.9	-27.0	-25.0	-20.9	-26.0	-12.4	-19.2	-11.4	-12.4	-8.7	-14.3	-4.6	-13.3	-12.3	-1.5		-10.8
	<b>修正値</b>	<b>-32.4</b>	<b>-32.2</b>	<b>-28.0</b>	<b>-27.1</b>	<b>-20.7</b>	<b>-26.5</b>	<b>-10.8</b>	<b>-17.1</b>	<b>-12.4</b>	<b>-11.7</b>	<b>-10.1</b>	<b>-16.6</b>	<b>-6.5</b>	<b>-14.3</b>	<b>-11.1</b>	<b>-2.0</b>	<b>-4.6</b>	<b>-10.4</b>
	傾 向 値	-38.4		-36.0		-31.7		-26.0		-20.5		-15.6		-11.3		-9.3			
収 益	増 加	4.9	1.4	4.1	3.8	4.1	1.4	6.8	1.4	10.0	8.2	7.2	4.3	7.7	7.2	7.7	6.3		6.2
	変 ら ず	56.8	64.3	66.2	63.7	65.8	69.8	69.9	73.9	61.4	65.8	66.7	70.0	66.1	65.3	66.1	71.5		67.6
	減 少	38.3	34.3	29.7	32.5	30.1	28.8	23.3	24.7	28.6	26.0	26.1	25.7	26.2	27.5	26.2	22.2		26.2
	D・I	-33.4	-32.9	-25.6	-28.7	-26.0	-27.4	-16.5	-23.3	-18.6	-17.8	-18.9	-21.4	-18.5	-20.3	-18.5	-15.9		-20.0
	<b>修正値</b>	<b>-33.2</b>	<b>-31.9</b>	<b>-27.4</b>	<b>-29.5</b>	<b>-24.0</b>	<b>-29.9</b>	<b>-15.8</b>	<b>-19.9</b>	<b>-18.3</b>	<b>-17.2</b>	<b>-20.6</b>	<b>-22.0</b>	<b>-17.5</b>	<b>-22.9</b>	<b>-19.0</b>	<b>-13.6</b>	<b>-1.5</b>	<b>-19.1</b>
	傾 向 値	-38.2		-35.6		-31.7		-27.4		-23.5		-20.8		-19.1		-18.4			
価 格 動 向	販 売 価 格	1.3	-5.7	-1.3	0.0	-2.8	0.0	12.3	0.0	17.4	10.9	23.2	14.3	26.1	18.8	13.8	18.8		13.8
	〃 修正値	1.5	-5.1	-3.7	-1.4	-2.6	-1.1	12.6	0.5	15.8	11.0	19.0	11.9	24.5	16.2	16.5	18.3	-8.0	15.3
	〃 傾向値	-5.1		-3.0		-1.7		0.5		4.4		9.5		16.1		19.9			
	仕 入 価 格	7.4	0.0	13.5	6.2	12.4	12.3	23.3	8.3	37.1	23.3	37.7	34.3	41.6	34.8	23.1	29.6		26.1
	〃 修正値	8.5	0.5	10.6	6.6	11.1	10.2	23.4	7.7	34.7	22.7	32.3	31.4	38.3	30.4	26.3	28.6	-12.0	27.2
〃 傾向値	-0.3		3.9		7.7		11.6		17.9		24.6		31.3		34.9				
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	0.0	0.0	-4.0	0.0	-1.4	-5.5	1.4	-6.9	2.9	1.3	1.5	-2.8	6.1	4.3	1.5	3.1		1.6
	〃 修正値	1.1	-0.3	-4.4	0.8	-0.1	-6.3	-0.4	-5.4	2.7	0.3	1.7	-2.4	6.3	2.8	0.0	3.6	-6.3	0.6
	資 金 繰 り	-13.6	-10.0	-14.8	-12.5	-8.2	-15.1	-4.1	-9.6	-15.7	-4.2	-15.9	-15.7	-16.9	-13.0	-9.2	-10.9		-10.7
〃 修正値	-14.3	-9.7	-15.2	-14.3	-8.7	-15.2	-4.9	-9.0	-14.5	-5.0	-15.8	-15.6	-17.1	-13.1	-11.2	-11.0	5.9	-12.2	
前 年 同 期 比	売 上 額	-30.8		-22.9		-17.8		-11.0		-1.4		-7.4		1.6		-6.1			
	収 益	-32.1		-28.3		-28.8		-12.3		-11.4		-16.2		-18.5		-16.9			
	販 売 価 格	6.1		5.4		2.7		13.7		17.2		25.0		27.7		16.9			
雇 用	残 業 時 間	-8.7	-5.7	-8.2	-6.3	-8.2	-6.8	-2.7	-9.6	-7.1	-2.8	-8.8	-4.3	-1.6	-8.8	-4.7	-1.6		-4.7
	人 手	2.5	-4.3	-1.4	0.0	-1.4	-2.7	-6.9	-4.1	-5.7	-7.2	-3.0	-5.7	-9.3	-1.5	-9.5	-11.1		-9.5
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	17.5	5.7	17.6	6.3	11.0	4.1	16.7	5.5	11.4	4.2	14.7	4.3	18.5	8.8	10.8	12.5		10.9
	借入しない/借入の予定なし(%)	82.5	94.3	82.4	93.7	89.0	95.9	83.3	94.5	88.6	95.8	85.3	95.7	81.5	91.2	89.2	87.5		89.1
	<b>借入難易度</b>	<b>-20.6</b>		<b>-8.2</b>		<b>-12.5</b>		<b>-5.2</b>		<b>-7.4</b>		<b>-1.7</b>		<b>-5.4</b>		<b>-7.2</b>			
有効回答事業所数	81		74		73		73		70		69		65		65				

# 小売業

## 転記表 No.2

2023年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		2023年		対 前期比	2023年 7～9月 期	
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.9	-5.7	-6.7	-7.5	-5.5	-5.5	-11.0	-6.9	-5.7	-11.0	-4.5	-5.8	-4.6	-5.9	-3.1	-4.7		-3.2	
	実施した・予定あり	6.9	9.1	5.5	7.2	10.0	4.1	8.6	7.4	8.8	7.5	7.6	6.0	11.1	6.1	11.5	9.7		8.5	
	事業用土地・建物	20.0	50.0	-	20.0	28.6	33.3	-	20.0	-	-	20.0	-	14.3	25.0	42.9	33.3		40.0	
	事務機器	20.0	-	50.0	-	14.3	33.3	50.0	-	16.7	40.0	20.0	-	-	-	28.6	16.7		40.0	
	車両	40.0	16.7	75.0	60.0	57.1	33.3	50.0	20.0	83.3	60.0	60.0	50.0	28.6	25.0	42.9	50.0		-	
	その他	40.0	33.3	-	40.0	14.3	-	33.3	60.0	33.3	20.0	60.0	50.0	57.1	50.0	28.6	-		40.0	
	実施しない・予定なし	93.1	90.9	94.5	92.8	90.0	95.9	91.4	92.6	91.2	92.5	92.4	94.0	88.9	93.9	88.5	90.3		91.5	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	40.7		39.2		42.5		37.0		38.6		31.9		35.4		30.8				
	人手不足	4.9		2.7		5.5		8.2		5.7		5.8		6.2		10.8				
	同業者間の競争の激化	29.6		18.9		23.3		20.5		24.3		26.1		30.8		23.1				
	大型店との競争の激化	17.3		23.0		28.8		17.8		21.4		23.2		16.9		21.5				
	輸入製品との競争の激化	1.2		1.4		1.4		-		1.4		1.4		-		-				
	利幅の縮小	11.1		9.5		13.7		12.3		12.9		15.9		15.4		18.5				
	取扱商品の陳腐化	3.7		4.1		4.1		2.7		4.3		4.3		4.6		7.7				
	販売商品の不足	2.5		2.7		1.4		2.7		4.3		-		1.5		-				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		1.4		-		3.1				
	仕入先からの値上げ要請	8.6		10.8		6.8		13.7		15.7		17.4		20.0		10.8				
	人件費の増加	1.2		1.4		1.4		4.1		1.4		7.2		6.2		7.7				
	人件費以外の経費の増加	1.2		2.7		1.4		6.8		4.3		1.4		7.7		9.2				
	取引先の減少	3.7		6.8		4.1		6.8		5.7		7.2		6.2		7.7				
	商圏人口の減少	3.7		4.1		2.7		4.1		4.3		7.2		9.2		7.7				
	商店街の集客力の低下	11.1		14.9		21.9		19.2		15.7		8.7		12.3		16.9				
	店舗の狭小・老朽化	4.9		2.7		2.7		1.4		4.3		4.3		3.1		3.1				
	代金回収の悪化	1.2		-		-		-		-		1.4		1.5		1.5				
	地価の高騰	2.5		-		-		-		-		-		-		1.5				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		1.5		-				
	天候の不順	4.9		4.1		4.1		4.1		4.3		2.9		1.5		1.5				
地場産業の衰退	3.7		1.4		1.4		1.4		1.4		2.9		1.5		1.5					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		1.4		1.4		2.7		1.4		1.4		1.5		3.1					
問題なし	16.0		23.0		15.1		12.3		15.7		14.5		10.8		12.3					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	28.4		24.3		28.8		26.0		25.7		26.1		33.8		27.7				
	経費を節減する	40.7		32.4		37.0		37.0		44.3		42.0		43.1		40.0				
	宣伝・広報を強化する	13.6		16.2		19.2		15.1		22.9		26.1		27.7		20.0				
	新しい事業を始める	-		-		1.4		1.4		-		1.4		1.5		1.5				
	店舗・設備を改装する	3.7		2.7		5.5		4.1		4.3		2.9		6.2		3.1				
	仕入先を開拓・選別する	7.4		8.1		4.1		8.2		8.6		5.8		6.2		4.6				
	営業時間を延長する	-		-		1.4		-		-		-		-		-				
	売れ筋商品を取り扱う	18.5		21.6		17.8		13.7		12.9		18.8		13.8		12.3				
	商店街事業を活性化させる	9.9		13.5		12.3		15.1		14.3		10.1		13.8		16.9				
	機械化を推進する	1.2		1.4		2.7		4.1		-		1.4		1.5		1.5				
	人材を確保する	1.2		1.4		5.5		9.6		4.3		5.8		6.2		4.6				
	パート化を図る	-		-		1.4		1.4		2.9		1.4		1.5		3.1				
	教育訓練を強化する	-		-		1.4		2.7		2.9		2.9		1.5		1.5				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	3.7		4.1		1.4		1.4		1.4		1.4		1.5		4.6				
	その他	-		-		-		1.4		-		1.4		-		-				
特になし	24.7		35.1		23.3		20.5		18.6		23.2		20.0		21.5					
有効回答事業所数	81		74		73		73		70		69		65		65					

# サービス業

## 転記表 No.1

2023年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		2023年		対 前期比	2023年 7～9月 期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業 況	良 い	6.2	-	10.2	9.4	5.1	10.2	3.8	3.4	8.0	-	7.8	12.5	5.9	8.0	10.0	5.9		6.0
	普 通	55.3	65.4	52.5	60.9	55.9	59.3	64.1	63.8	66.0	71.2	66.7	60.4	62.7	64.0	72.0	64.7		78.0
	悪 い	38.5	34.6	37.3	29.7	39.0	30.5	32.1	32.8	26.0	28.8	25.5	27.1	31.4	28.0	18.0	29.4		16.0
	D・I	-32.3	-34.6	-27.1	-20.3	-33.9	-20.3	-28.3	-29.4	-18.0	-28.8	-17.7	-14.6	-25.5	-20.0	-8.0	-23.5		-10.0
	<b>修正値</b>	<b>-32.9</b>	<b>-31.4</b>	<b>-27.7</b>	<b>-21.8</b>	<b>-32.2</b>	<b>-21.6</b>	<b>-25.0</b>	<b>-29.2</b>	<b>-20.5</b>	<b>-23.9</b>	<b>-20.0</b>	<b>-17.1</b>	<b>-22.9</b>	<b>-20.7</b>	<b>-5.2</b>	<b>-22.1</b>	<b>17.7</b>	<b>-6.0</b>
	傾 向 値	-45.4		-41.5		-36.7		-32.2		-28.6		-25.7		-23.4		-19.8			
売 上 額	増 加	10.8	-	15.3	12.3	11.9	15.3	11.3	8.5	14.0	5.8	15.7	14.0	9.8	7.8	12.0	7.8		10.0
	変 ら ず	52.3	71.2	49.1	56.9	50.8	57.6	62.3	64.4	66.0	69.2	58.8	66.0	66.7	68.7	66.0	70.6		72.0
	減 少	36.9	28.8	35.6	30.8	37.3	27.1	26.4	27.1	20.0	25.0	25.5	20.0	23.5	23.5	22.0	21.6		18.0
	D・I	-26.1	-28.8	-20.3	-18.5	-25.4	-11.8	-15.1	-18.6	-6.0	-19.2	-9.8	-6.0	-13.7	-15.7	-10.0	-13.8		-8.0
	<b>修正値</b>	<b>-28.7</b>	<b>-25.2</b>	<b>-19.5</b>	<b>-21.2</b>	<b>-24.9</b>	<b>-15.8</b>	<b>-13.1</b>	<b>-17.3</b>	<b>-10.6</b>	<b>-12.7</b>	<b>-10.1</b>	<b>-10.0</b>	<b>-12.3</b>	<b>-17.9</b>	<b>-5.8</b>	<b>-12.1</b>	<b>6.5</b>	<b>-1.2</b>
	傾 向 値	-45.6		-38.8		-31.5		-24.9		-19.2		-15.4		-12.6		-10.5			
収 益	増 加	7.7	3.8	13.6	9.2	8.5	13.6	11.3	6.8	10.0	5.8	11.8	12.0	9.8	7.8	10.0	5.9		10.0
	変 ら ず	53.8	65.4	47.4	58.5	54.2	57.6	52.9	62.7	60.0	59.6	54.9	62.0	60.8	58.9	66.0	68.6		66.0
	減 少	38.5	30.8	39.0	32.3	37.3	28.8	35.8	30.5	30.0	34.6	33.3	26.0	29.4	33.3	24.0	25.5		24.0
	D・I	-30.8	-27.0	-25.4	-23.1	-28.8	-15.2	-24.5	-23.7	-20.0	-28.8	-21.5	-14.0	-19.6	-25.5	-14.0	-19.6		-14.0
	<b>修正値</b>	<b>-31.5</b>	<b>-23.8</b>	<b>-25.3</b>	<b>-22.7</b>	<b>-27.8</b>	<b>-19.8</b>	<b>-22.8</b>	<b>-23.3</b>	<b>-21.3</b>	<b>-23.3</b>	<b>-22.4</b>	<b>-14.3</b>	<b>-18.4</b>	<b>-28.0</b>	<b>-12.6</b>	<b>-19.9</b>	<b>5.8</b>	<b>-8.8</b>
	傾 向 値	-44.5		-39.2		-32.9		-28.7		-26.0		-24.2		-22.6		-20.1			
価 格 動 向	料 金 価 格	-1.5	-5.8	3.4	0.0	8.5	3.4	7.5	6.8	14.0	13.5	15.6	14.0	11.7	11.8	8.0	7.9		14.0
	〃 <b>修正値</b>	<b>-2.8</b>	<b>-2.1</b>	<b>-0.1</b>	<b>-2.5</b>	<b>7.0</b>	<b>1.0</b>	<b>10.3</b>	<b>5.4</b>	<b>12.0</b>	<b>15.9</b>	<b>11.4</b>	<b>10.9</b>	<b>10.8</b>	<b>9.6</b>	<b>12.4</b>	<b>7.6</b>	<b>1.6</b>	<b>15.7</b>
	〃 傾 向 値	-7.7		-6.1		-2.4		2.3		6.4		9.9		11.8		12.3			
	材 料 価 格	17.0	5.8	25.4	18.5	39.0	28.8	41.5	39.0	42.0	42.3	43.1	44.0	31.4	41.2	30.0	33.4		30.0
	〃 <b>修正値</b>	<b>15.7</b>	<b>6.4</b>	<b>21.7</b>	<b>17.2</b>	<b>34.0</b>	<b>25.3</b>	<b>42.1</b>	<b>34.4</b>	<b>39.9</b>	<b>42.3</b>	<b>40.2</b>	<b>41.9</b>	<b>29.3</b>	<b>38.4</b>	<b>32.5</b>	<b>30.5</b>	<b>3.2</b>	<b>32.0</b>
	〃 傾 向 値	7.7		11.3		17.8		26.3		33.9		39.2		40.5		38.1			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	-13.8	-13.5	-15.2	-10.9	-13.5	-11.8	-13.2	-13.5	-12.0	-11.6	-13.7	-10.0	-23.6	-11.8	-8.0	-21.6		-12.0
	〃 <b>修正値</b>	<b>-14.2</b>	<b>-11.3</b>	<b>-18.4</b>	<b>-10.9</b>	<b>-11.9</b>	<b>-16.6</b>	<b>-10.0</b>	<b>-11.8</b>	<b>-13.1</b>	<b>-8.3</b>	<b>-17.3</b>	<b>-11.1</b>	<b>-20.3</b>	<b>-15.9</b>	<b>-6.2</b>	<b>-17.9</b>	<b>14.1</b>	<b>-8.9</b>
前 年 同 期 比	売 上 額	-29.2		-18.7		-22.0		-18.9		-6.0		-5.9		-13.8		-4.0			
	収 益	-32.3		-22.0		-27.1		-28.3		-20.0		-25.5		-25.5		-18.0			
雇 用	残 業 時 間	-18.5	-17.6	-8.5	-12.3	-18.6	-11.9	-7.5	-15.5	-6.0	-7.5	-2.0	-2.0	-4.0	-2.0	-10.0	-1.9		-8.0
	人 手	-10.7	-11.8	-13.8	-12.3	-10.2	-13.8	-15.1	-10.3	-18.0	-15.1	-21.5	-16.0	-17.6	-24.0	-18.0	-17.6		-20.0
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	15.4	12.0	13.8	9.2	8.6	13.8	3.8	8.9	6.0	7.5	9.8	10.2	13.7	12.2	14.0	12.0		12.0
	借入しない/借入の予定なし(%)	84.6	88.0	86.2	90.8	91.4	86.2	96.2	91.1	94.0	92.5	90.2	89.8	86.3	87.8	86.0	88.0		88.0
	<b>借入難易度</b>	<b>-10.4</b>		<b>-2.3</b>		<b>-9.3</b>		<b>-4.8</b>		<b>-8.5</b>		<b>0.0</b>		<b>-9.5</b>		<b>-2.5</b>			
有効回答事業所数		65		59		59		53		50		52		51		50			

# サービス業

## 転記表 No.2

2023年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		2023年		対 前期比	2023年 7～9月 期	
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.7	-1.9	-6.9	-6.3	-6.8	-6.9	-5.6	-8.7	-4.0	-3.9	-6.0	-4.1	-10.0	-8.0	-8.0	-8.0			-14.0	
	実施した・予定あり	14.3	5.9	19.3	12.7	5.2	15.8	17.6	12.5	14.6	18.0	29.2	17.0	16.3	17.4	10.2	14.9			18.4	
	事業用土地・建物	44.4	66.7	27.3	12.5	66.7	22.2	11.1	42.9	28.6	22.2	14.3	12.5	12.5	20.0	28.6					11.1
	機械・設備の新・増設	44.4	33.3	54.5	50.0	33.3	66.7	22.2	42.9	42.9	44.4	35.7	50.0	50.0	37.5	40.0	71.4				55.6
	機械・設備の更改	33.3	66.7	27.3	-	-	11.1	11.1	-	28.6	11.1	50.0	12.5	25.0	12.5	60.0	28.6				33.3
	事務機器	11.1	-	9.1	25.0	-	11.1	11.1	14.3	14.3	11.1	7.1	12.5	37.5	25.0	60.0	14.3				44.4
	車両	44.4	33.3	36.4	50.0	33.3	33.3	66.7	42.9	42.9	44.4	28.6	50.0	12.5	37.5	40.0	28.6				44.4
	その他	-	-	9.1	-	-	-	11.1	-	-	11.1	-	-	-	-	-	-				-
	実施しない・予定なし	85.7	94.1	80.7	87.3	94.8	84.2	82.4	87.5	85.4	82.0	70.8	83.0	83.7	82.6	89.8	85.1				81.6
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	46.2		42.4		45.8		49.1		40.0		48.1		54.9		44.0					
	人手不足	10.8		15.3		18.6		17.0		16.0		21.2		21.6		24.0					
	同業者間の競争の激化	30.8		32.2		27.1		22.6		28.0		26.9		27.5		34.0					
	大企業との競争の激化	4.6		6.8		8.5		5.7		8.0		7.7		7.8		6.0					
	合理化の不足	1.5		-		-		-		-		-		-		2.0					
	利幅の縮小	12.3		13.6		16.9		15.1		14.0		15.4		19.6		20.0					
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		2.0		-		-		-					
	材料価格の上昇	9.2		16.9		16.9		32.1		28.0		36.5		29.4		22.0					
	料金の値下げ要請	3.1		-		-		-		-		-		2.0		4.0					
	人件費の増加	6.2		10.2		5.1		1.9		8.0		7.7		5.9		8.0					
	人件費以外の経費の増加	-		1.7		3.4		1.9		4.0		1.9		5.9		4.0					
	技術力の不足	1.5		1.7		-		-		2.0		-		-		2.0					
	取引先の減少	9.2		10.2		6.8		7.5		8.0		5.8		7.8		4.0					
	商圏人口の減少	3.1		1.7		-		-		-		1.9		2.0		2.0					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		2.0		-					
	駐車場の確保難	-		1.7		1.7		-		2.0		-		2.0		2.0					
	店舗・設備の狭小・老朽化	4.6		10.2		5.1		3.8		4.0		9.6		5.9		-					
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	天候の不順	7.7		3.4		5.1		3.8		6.0		3.8		3.9		2.0					
	地場産業の衰退	1.5		1.7		1.7		-		-		-		-		-					
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		1.9		-		-		-		-					
その他	7.7		5.1		10.2		5.7		6.0		3.8		2.0		4.0						
問題なし	15.4		15.3		13.6		11.3		10.0		11.5		9.8		10.0						
重点経営施策(%)	販路を広げる	38.5		37.3		30.5		28.3		32.0		26.9		29.4		28.0					
	経費を節減する	41.5		37.3		40.7		52.8		46.0		51.9		45.1		48.0					
	宣伝・広告を強化する	18.5		22.0		15.3		17.0		16.0		21.2		27.5		24.0					
	新しい事業を始める	-		-		3.4		1.9		2.0		1.9		2.0		-					
	店舗・設備を改装する	4.6		5.1		5.1		5.7		6.0		3.8		3.9		-					
	提携先を見つける	3.1		6.8		3.4		9.4		6.0		7.7		5.9		6.0					
	技術力を強化する	4.6		6.8		8.5		15.1		14.0		9.6		17.6		12.0					
	機械化を推進する	1.5		1.7		1.7		-		2.0		-		2.0		2.0					
	人材を確保する	13.8		20.3		15.3		15.1		20.0		19.2		13.7		20.0					
	パート化を図る	1.5		-		-		-		2.0		-		-		-					
	教育訓練を強化する	7.7		10.2		6.8		9.4		8.0		9.6		9.8		16.0					
	労働条件を改善する	6.2		1.7		3.4		5.7		2.0		5.8		7.8		4.0					
	不動産の有効活用を図る	-		1.7		1.7		3.8		2.0		1.9		2.0		4.0					
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	16.9		20.3		18.6		11.3		14.0		13.5		15.7		18.0						
有効回答事業所数	65		59		59		53		50		52		51		50						

## 建設業

## 転記表 No.1

2023年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		2023年		対 前期比	2023年 7～9月 期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業 況	良 い	15.0	8.5	10.7	12.1	13.7	14.5	3.6	15.7	7.3	7.5	16.3	10.9	13.6	14.3	12.2	9.1		17.4
	普 通	45.0	59.6	51.8	53.4	51.0	58.2	56.4	51.0	60.0	62.3	53.1	65.5	50.0	59.2	61.3	61.4		58.7
	悪 い	40.0	31.9	37.5	34.5	35.3	27.3	40.0	33.3	32.7	30.2	30.6	23.6	36.4	26.5	26.5	29.5		23.9
	D・I	-25.0	-23.4	-26.8	-22.4	-21.6	-12.8	-36.4	-17.6	-25.4	-22.7	-14.3	-12.7	-22.8	-12.2	-14.3	-20.4		-6.5
	修 正 値	<b>-24.9</b>	<b>-21.4</b>	<b>-27.0</b>	<b>-20.0</b>	<b>-20.6</b>	<b>-14.3</b>	<b>-29.0</b>	<b>-15.8</b>	<b>-25.5</b>	<b>-19.3</b>	<b>-15.6</b>	<b>-10.9</b>	<b>-21.2</b>	<b>-13.7</b>	<b>-5.9</b>	<b>-17.6</b>	<b>15.3</b>	<b>-1.9</b>
	傾 向 値	-28.5		-29.5		-27.5		-26.4		-27.5		-26.0		-24.6		-22.0			
売 上 額	増 加	13.3	6.4	19.6	16.7	17.3	23.2	8.9	13.5	13.0	12.7	22.4	9.3	18.2	12.2	22.0	6.8		14.3
	変 ら ず	41.7	63.8	50.0	51.6	44.2	50.0	46.5	55.7	53.7	49.1	40.9	61.1	40.9	59.2	52.0	56.8		57.1
	減 少	45.0	29.8	30.4	31.7	38.5	26.8	44.6	30.8	33.3	38.2	36.7	29.6	40.9	28.6	26.0	36.4		28.6
	D・I	-31.7	-23.4	-10.8	-15.0	-21.2	-3.6	-35.7	-17.3	-20.3	-25.5	-14.3	-20.3	-22.7	-16.4	-4.0	-29.6		-14.3
	修 正 値	<b>-30.4</b>	<b>-22.7</b>	<b>-16.6</b>	<b>-12.6</b>	<b>-17.7</b>	<b>-6.8</b>	<b>-26.2</b>	<b>-13.9</b>	<b>-18.8</b>	<b>-22.1</b>	<b>-19.5</b>	<b>-17.7</b>	<b>-19.6</b>	<b>-18.6</b>	<b>8.0</b>	<b>-24.7</b>	<b>27.6</b>	<b>-8.6</b>
	傾 向 値	-33.5		-32.4		-27.6		-24.9		-23.4		-22.4		-23.1		-19.3			
受 注 残	増 加	11.9	6.4	17.9	15.3	9.6	21.4	7.1	11.5	7.3	12.7	12.2	7.3	20.5	6.1	16.0	9.1		14.3
	変 ら ず	47.4	63.8	55.3	55.9	57.7	53.6	42.9	65.4	69.1	45.5	53.1	70.9	45.4	61.2	58.0	59.1		61.2
	減 少	40.7	29.8	26.8	28.8	32.7	25.0	50.0	23.1	23.6	41.8	34.7	21.8	34.1	32.7	26.0	31.8		24.5
	D・I	-28.8	-23.4	-8.9	-13.5	-23.1	-3.6	-42.9	-11.6	-16.3	-29.1	-22.5	-14.5	-13.6	-26.6	-10.0	-22.7		-10.2
	修 正 値	<b>-25.2</b>	<b>-21.0</b>	<b>-14.4</b>	<b>-11.6</b>	<b>-21.1</b>	<b>-6.9</b>	<b>-35.3</b>	<b>-9.1</b>	<b>-12.7</b>	<b>-24.7</b>	<b>-26.6</b>	<b>-12.6</b>	<b>-13.8</b>	<b>-27.5</b>	<b>1.9</b>	<b>-19.8</b>	<b>15.7</b>	<b>-3.8</b>
	傾 向 値	-32.3		-29.8		-25.5		-24.8		-24.4		-24.5		-25.0		-19.7			
施 工 高	増 加	10.0	6.4	19.6	18.3	15.4	19.6	7.1	13.5	14.5	16.4	14.3	12.7	18.2	10.2	20.0	13.6		14.3
	変 ら ず	51.7	63.8	51.8	56.7	59.6	59.0	53.6	67.3	58.2	49.1	55.1	60.0	50.0	61.2	52.0	56.9		57.1
	減 少	38.3	29.8	28.6	25.0	25.0	21.4	39.3	19.2	27.3	34.5	30.6	27.3	31.8	28.6	28.0	29.5		28.6
	D・I	-28.3	-23.4	-9.0	-6.7	-9.6	-1.8	-32.2	-5.7	-12.8	-18.1	-16.3	-14.6	-13.6	-18.4	-8.0	-15.9		-14.3
	修 正 値	<b>-26.6</b>	<b>-22.4</b>	<b>-15.9</b>	<b>-5.5</b>	<b>-7.7</b>	<b>-6.7</b>	<b>-23.1</b>	<b>-2.6</b>	<b>-11.2</b>	<b>-14.5</b>	<b>-21.8</b>	<b>-12.0</b>	<b>-12.0</b>	<b>-20.2</b>	<b>5.3</b>	<b>-12.0</b>	<b>17.3</b>	<b>-8.1</b>
	傾 向 値	-29.4		-29.3		-25.0		-20.8		-17.8		-16.8		-18.2		-15.7			
収 益	増 加	10.0	8.5	8.9	10.0	11.5	14.3	7.1	9.6	10.9	10.9	14.3	7.3	9.1	2.0	10.0	2.3		12.2
	変 ら ず	46.7	57.5	46.5	60.0	42.3	51.8	42.9	51.9	50.9	43.6	51.0	56.3	45.4	65.3	58.0	56.8		55.1
	減 少	43.3	34.0	44.6	30.0	46.2	33.9	50.0	38.5	38.2	45.5	34.7	36.4	45.5	32.7	32.0	40.9		32.7
	D・I	-33.3	-25.5	-35.7	-20.0	-34.7	-19.6	-42.9	-28.9	-27.3	-34.6	-20.4	-29.1	-36.4	-30.7	-22.0	-38.6		-20.5
	修 正 値	<b>-31.7</b>	<b>-25.4</b>	<b>-38.8</b>	<b>-17.6</b>	<b>-30.5</b>	<b>-20.9</b>	<b>-36.7</b>	<b>-25.5</b>	<b>-26.3</b>	<b>-32.6</b>	<b>-24.7</b>	<b>-27.0</b>	<b>-32.0</b>	<b>-30.8</b>	<b>-13.9</b>	<b>-33.8</b>	<b>18.1</b>	<b>-17.5</b>
	傾 向 値	-38.6		-38.8		-37.7		-36.6		-35.9		-33.2		-31.5		-29.1			
価 格 動 向	請 負 価 格	-20.0	-19.2	-8.9	-13.4	-7.8	-3.6	-14.6	0.0	12.7	-9.3	-2.0	5.4	-4.5	2.0	4.0	-4.6		6.3
	” 修 正 値	<b>-18.6</b>	<b>-18.1</b>	<b>-11.4</b>	<b>-12.5</b>	<b>-9.4</b>	<b>-4.8</b>	<b>-10.3</b>	<b>-1.9</b>	<b>10.5</b>	<b>-6.9</b>	<b>-3.5</b>	<b>5.2</b>	<b>-5.5</b>	<b>0.7</b>	<b>8.8</b>	<b>-5.3</b>	<b>14.3</b>	<b>8.5</b>
	” 傾 向 値	-21.1		-19.9		-17.2		-14.5		-8.7		-3.8		-2.5		0.2			
	材 料 価 格	34.5	32.6	66.7	38.0	68.0	64.8	61.0	60.0	66.0	64.1	66.6	67.9	71.4	60.3	62.5	64.2		51.1
	” 修 正 値	<b>34.9</b>	<b>30.5</b>	<b>59.5</b>	<b>38.6</b>	<b>62.8</b>	<b>57.9</b>	<b>58.0</b>	<b>54.7</b>	<b>65.7</b>	<b>60.1</b>	<b>60.3</b>	<b>67.4</b>	<b>65.8</b>	<b>55.0</b>	<b>62.0</b>	<b>60.0</b>	<b>-3.8</b>	<b>51.6</b>
	” 傾 向 値	22.1		30.7		43.7		54.0		61.5		65.4		65.8		66.4			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-6.9	-6.7	-5.6	-5.2	-10.0	-3.7	-9.4	-8.0	0.0	-7.7	-6.4	-3.8	-7.4	-6.4	-4.1	-7.4		-4.2
	” 修 正 値	<b>-7.0</b>	<b>-5.9</b>	<b>-6.2</b>	<b>-4.3</b>	<b>-8.8</b>	<b>-4.6</b>	<b>-8.2</b>	<b>-7.7</b>	<b>-1.5</b>	<b>-7.0</b>	<b>-6.7</b>	<b>-3.5</b>	<b>-6.0</b>	<b>-6.9</b>	<b>-2.7</b>	<b>-7.1</b>	<b>3.3</b>	<b>-3.7</b>
	資 金 繰 り	-13.3	-2.1	-9.1	-18.6	-15.4	-9.1	-23.2	-5.8	-16.3	-18.2	-18.4	-14.5	-29.6	-12.2	-12.0	-27.3		-10.2
	” 修 正 値	<b>-11.3</b>	<b>-1.1</b>	<b>-12.1</b>	<b>-17.1</b>	<b>-12.3</b>	<b>-12.3</b>	<b>-20.7</b>	<b>-3.5</b>	<b>-14.1</b>	<b>-16.5</b>	<b>-21.3</b>	<b>-12.2</b>	<b>-26.4</b>	<b>-14.3</b>	<b>-11.0</b>	<b>-24.4</b>	<b>15.4</b>	<b>-9.9</b>
前 年 同 期 比	売 上 額	-28.9		-21.4		-19.3		-30.4		-21.8		-22.5		-25.0		-10.0			
	収 益	-35.5		-35.7		-32.7		-39.3		-29.1		-34.8		-34.1		-34.0			
雇 用	残 業 時 間	-13.4	-12.8	-7.2	-5.0	-11.5	-8.9	-19.6	-13.7	-7.3	-10.9	-2.0	-5.5	-18.2	-8.2	-8.2	-15.9		-8.3
	人 手	-23.3	-17.0	-28.6	-23.3	-23.1	-30.3	-26.8	-27.5	-27.3	-27.3	-34.7	-30.9	-29.5	-32.6	-28.0	-27.2		-36.8
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	33.3	17.8	18.2	10.2	15.7	14.5	21.8	7.8	23.6	18.5	24.5	7.3	20.5	10.2	30.0	15.9		4.1
	借入しない/借入の予定なし(%)	66.7	82.2	81.8	89.8	84.3	85.5	78.2	92.2	76.4	81.5	75.5	92.7	79.5	89.8	70.0	84.1		95.9
	借 入 難 易 度	<b>-4.1</b>		<b>2.2</b>		<b>-4.6</b>		<b>-4.4</b>		<b>-14.0</b>		<b>-18.0</b>		<b>-20.0</b>		<b>-9.1</b>			
有効回答事業所数		60		56		52		56		55		49		45		50			

# 建設業

## 転記表 No.2

2023年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		2023年		対 前期比	2023年 7～9月 期	
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.8	-4.3	-3.7	-3.5	-6.3	-5.6	-9.3	-4.3	-1.9	-9.4	-2.1	-5.5	-9.1	-6.4	-6.2	-7.0			-8.3	
	実施した・予定あり	25.4	26.7	16.7	22.4	14.0	18.9	29.6	16.0	25.9	16.7	22.9	9.3	31.8	26.5	25.0	20.9			13.3	
	事業用土地・建物	26.7	33.3	22.2	23.1	-	10.0	18.8	-	28.6	11.1	18.2	20.0	14.3	15.4	25.0	11.1			33.3	
	機械・設備の新・増設	26.7	50.0	66.7	30.8	100.0	30.0	25.0	75.0	28.6	33.3	54.5	40.0	50.0	53.8	33.3	33.3			33.3	
	機械・設備の更改	26.7	33.3	44.4	30.8	28.6	40.0	31.3	25.0	28.6	33.3	45.5	20.0	28.6	30.8	33.3	44.4			33.3	
	事務機器	20.0	16.7	33.3	15.4	28.6	30.0	31.3	12.5	28.6	22.2	27.3	20.0	-	30.8	50.0	-			50.0	
	車両	53.3	58.3	55.6	61.5	57.1	60.0	56.3	50.0	42.9	55.6	36.4	40.0	64.3	46.2	41.7	55.6			66.7	
	その他	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない・予定なし	74.6	73.3	83.3	77.6	86.0	81.1	70.4	84.0	74.1	83.3	77.1	90.7	68.2	73.5	75.0	79.1			86.7	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	38.3		30.4		36.5		50.0		43.6		32.7		35.6		32.0					
	人手不足	30.0		21.4		23.1		26.8		29.1		32.7		28.9		42.0					
	大手企業との競争の激化	6.7		5.4		3.8		5.4		7.3		2.0		4.4		8.0					
	同業者間の競争の激化	16.7		26.8		17.3		21.4		23.6		20.4		17.8		24.0					
	親企業による選別の強化	3.3		-		1.9		-		1.8		-		-		2.0					
	合理化の不足	1.7		1.8		1.9		-		1.8		6.1		-		2.0					
	利幅の縮小	13.3		14.3		15.4		23.2		12.7		18.4		17.8		14.0					
	材料価格の上昇	33.3		55.4		50.0		60.7		54.5		65.3		60.0		54.0					
	下請の確保難	6.7		8.9		13.5		7.1		10.9		12.2		15.6		12.0					
	駐車場・資材置場の確保難	-		-		-		1.8		1.8		2.0		-		-					
	人件費の増加	8.3		5.4		3.8		5.4		3.6		4.1		15.6		10.0					
	人件費以外の経費の増加	3.3		3.6		5.8		3.6		5.5		8.2		2.2		8.0					
	技術力の不足	8.3		14.3		11.5		3.6		7.3		4.1		4.4		4.0					
	代金回収の悪化	1.7		1.8		1.9		1.8		1.8		2.0		-		-					
	天候の不順	6.7		3.6		3.8		3.6		3.6		-		-		-					
	地場産業の衰退	3.3		-		-		1.8		-		-		-		-					
	大手企業・工場の縮小・撤退	1.7		-		-		1.8		1.8		-		-		2.0					
その他	6.7		5.4		5.8		1.8		1.8		2.0		-		-						
問題なし	8.3		7.1		5.8		7.1		7.3		4.1		2.2		4.0						
重点経営施策(%)	販路を広げる	40.0		35.7		25.0		37.5		29.1		30.6		28.9		24.0					
	経費を節減する	33.3		39.3		34.6		50.0		49.1		40.8		57.8		46.0					
	情報力を強化する	11.7		19.6		23.1		19.6		20.0		22.4		15.6		22.0					
	新しい工法を導入する	3.3		5.4		7.7		7.1		10.9		6.1		8.9		8.0					
	新しい事業を始める	5.0		1.8		3.8		1.8		3.6		2.0		-		2.0					
	技術力を高める	28.3		35.7		34.6		30.4		30.9		32.7		26.7		24.0					
	人材を確保する	33.3		23.2		26.9		33.9		23.6		32.7		31.1		34.0					
	パート化を図る	-		1.8		-		-		1.8		-		2.2		-					
	教育訓練を強化する	8.3		8.9		9.6		5.4		3.6		14.3		6.7		10.0					
	労働条件を改善する	3.3		7.1		7.7		7.1		5.5		2.0		4.4		10.0					
	不動産の有効活用を図る	5.0		1.8		1.9		7.1		5.5		6.1		2.2		6.0					
	その他	1.7		1.8		-		-		-		2.0		4.4		-					
特になし	15.0		12.5		13.5		10.7		14.5		12.2		4.4		10.0						
有効回答事業所数	60		56		52		56		55		49		45		50						

# 不動産業

## 転記表 No.1

2023年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		2023年		対 前期比	2023年 7～9月 期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期					
業 況	良 い	6.7	12.5	7.7	6.7	7.4	4.0	8.7	7.4	9.5	4.3	4.5	14.3	8.7	-	-	8.7		4.3
	普 通	70.0	58.3	73.1	70.0	63.0	72.0	73.9	63.0	66.7	60.9	68.2	61.9	60.9	81.0	82.6	65.2		74.0
	悪 い	23.3	29.2	19.2	23.3	29.6	24.0	17.4	29.6	23.8	34.8	27.3	23.8	30.4	19.0	17.4	26.1		21.7
	D・I	-16.6	-16.7	-11.5	-16.6	-22.2	-20.0	-8.7	-22.2	-14.3	-30.5	-22.8	-9.5	-21.7	-19.0	-17.4	-17.4		-17.4
	<b>修正値</b>	<b>-14.5</b>	<b>-14.8</b>	<b>-11.2</b>	<b>-12.1</b>	<b>-22.7</b>	<b>-23.2</b>	<b>-4.4</b>	<b>-19.8</b>	<b>-13.3</b>	<b>-25.9</b>	<b>-20.0</b>	<b>-9.2</b>	<b>-21.1</b>	<b>-21.2</b>	<b>-14.8</b>	<b>-14.9</b>	<b>6.3</b>	<b>-11.4</b>
	傾 向 値	-23.9		-20.5		-17.1		-15.8		-14.5		-15.6		-16.9		-18.0			
売 上 額	増 加	16.7	16.7	11.5	6.7	22.2	11.5	21.7	14.8	19.0	8.7	22.7	14.3	17.4	4.5	-	4.3		4.3
	変 ら ず	60.0	58.3	53.9	70.0	44.5	61.6	52.2	55.6	47.7	65.2	54.6	47.6	43.5	72.8	73.9	65.3		65.3
	減 少	23.3	25.0	34.6	23.3	33.3	26.9	26.1	29.6	33.3	26.1	22.7	38.1	39.1	22.7	26.1	30.4		30.4
	D・I	-6.6	-8.3	-23.1	-16.6	-11.1	-15.4	-4.4	-14.8	-14.3	-17.4	0.0	-23.8	-21.7	-18.2	-26.1	-26.1		-26.1
	<b>修正値</b>	<b>-5.0</b>	<b>-7.4</b>	<b>-19.1</b>	<b>-13.0</b>	<b>-13.9</b>	<b>-16.3</b>	<b>-3.5</b>	<b>-15.1</b>	<b>-14.2</b>	<b>-15.5</b>	<b>3.2</b>	<b>-20.2</b>	<b>-20.3</b>	<b>-17.7</b>	<b>-23.7</b>	<b>-25.3</b>	<b>-3.4</b>	<b>-23.8</b>
	傾 向 値	-28.7		-22.9		-16.9		-12.3		-12.3		-10.3		-8.8		-12.8			
収 益	増 加	16.7	8.3	3.8	10.0	11.1	7.7	17.4	14.8	23.8	-	9.1	9.5	8.7	4.5	4.3	-		8.7
	変 ら ず	63.3	66.7	69.3	70.0	59.3	69.2	56.5	55.6	47.6	69.6	68.2	52.4	60.9	68.2	69.6	69.6		65.2
	減 少	20.0	25.0	26.9	20.0	29.6	23.1	26.1	29.6	28.6	30.4	22.7	38.1	30.4	27.3	26.1	30.4		26.1
	D・I	-3.3	-16.7	-23.1	-10.0	-18.5	-15.4	-8.7	-14.8	-4.8	-30.4	-13.6	-28.6	-21.7	-22.8	-21.8	-30.4		-17.4
	<b>修正値</b>	<b>-3.4</b>	<b>-15.5</b>	<b>-21.3</b>	<b>-6.3</b>	<b>-19.9</b>	<b>-17.7</b>	<b>-4.2</b>	<b>-15.1</b>	<b>-7.2</b>	<b>-26.1</b>	<b>-10.1</b>	<b>-25.4</b>	<b>-19.4</b>	<b>-23.6</b>	<b>-19.0</b>	<b>-29.4</b>	<b>0.4</b>	<b>-14.1</b>
	傾 向 値	-30.4		-24.6		-19.6		-14.9		-13.6		-12.6		-11.8		-13.8			
価 格 動 向	販 売 価 格	16.6	12.5	15.4	20.0	37.0	19.3	21.7	25.9	-4.8	0.0	13.6	-9.5	8.7	-4.5	13.7	0.0		13.7
	〃 <b>修正値</b>	<b>19.5</b>	<b>11.7</b>	<b>14.4</b>	<b>25.1</b>	<b>25.7</b>	<b>14.3</b>	<b>21.7</b>	<b>15.8</b>	<b>1.1</b>	<b>4.4</b>	<b>12.7</b>	<b>-3.3</b>	<b>2.5</b>	<b>-6.5</b>	<b>14.5</b>	<b>-6.6</b>	<b>12.0</b>	<b>17.6</b>
	〃 傾 向 値	0.7		7.7		14.2		21.0		20.0		17.1		13.3		8.8			
	仕 入 価 格	28.6	18.2	24.0	25.0	48.0	24.0	47.6	28.0	21.0	28.6	40.0	15.8	47.5	30.0	33.4	38.1		33.4
	〃 <b>修正値</b>	<b>28.3</b>	<b>17.1</b>	<b>22.3</b>	<b>28.9</b>	<b>41.9</b>	<b>18.8</b>	<b>47.3</b>	<b>27.2</b>	<b>22.8</b>	<b>27.5</b>	<b>37.9</b>	<b>19.4</b>	<b>40.2</b>	<b>24.5</b>	<b>36.3</b>	<b>34.5</b>	<b>-3.9</b>	<b>33.9</b>
	〃 傾 向 値	12.6		18.0		23.7		32.8		36.1		37.2		39.1		37.3			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-13.8	4.5	-7.7	-13.8	-11.6	-3.8	0.0	-11.6	5.0	-13.6	-4.7	0.0	-4.5	-4.7	9.1	-9.1		4.5
	〃 <b>修正値</b>	<b>-14.3</b>	<b>2.2</b>	<b>-7.1</b>	<b>-15.5</b>	<b>-10.7</b>	<b>-0.7</b>	<b>-3.0</b>	<b>-11.3</b>	<b>3.8</b>	<b>-14.2</b>	<b>-3.3</b>	<b>-3.3</b>	<b>-3.3</b>	<b>-1.9</b>	<b>3.2</b>	<b>-8.4</b>	<b>6.5</b>	<b>2.5</b>
	資 金 繰 り	10.0	8.3	3.8	6.7	11.1	-3.8	0.0	3.7	0.0	0.0	9.1	-4.7	-13.0	13.7	-13.1	-21.8		-21.7
〃 <b>修正値</b>	<b>7.0</b>	<b>12.2</b>	<b>1.7</b>	<b>3.8</b>	<b>11.5</b>	<b>-3.6</b>	<b>3.1</b>	<b>1.0</b>	<b>-2.0</b>	<b>3.3</b>	<b>7.6</b>	<b>-6.2</b>	<b>-10.6</b>	<b>13.9</b>	<b>-8.4</b>	<b>-20.8</b>	<b>2.2</b>	<b>-17.1</b>	
前 年 同 期 比	売 上 額	-13.3		-30.8		-22.2		-13.1		-9.5		-9.5		-30.5		-13.0			
	収 益	-13.3		-26.9		-22.2		-21.8		-19.1		-19.1		-34.8		-21.8			
雇 用	残 業 時 間	-16.7	-29.2	-15.4	-16.7	-14.8	-15.4	-17.4	-14.8	-4.7	-17.4	-9.1	0.0	-13.0	-4.5	4.3	-13.0		0.0
	人 手	-3.3	-8.3	-3.8	-3.3	-11.1	-3.8	-13.0	-14.8	-4.8	-13.0	-9.1	-4.8	-4.4	-4.5	-8.7	-4.4		-4.3
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	27.6	31.8	30.8	27.6	33.3	30.8	30.4	30.8	33.3	26.1	13.6	25.0	17.4	19.0	21.7	22.7		36.4
	借入しない/借入の予定なし(%)	72.4	68.2	69.2	72.4	66.7	69.2	69.6	69.2	66.7	73.9	86.4	75.0	82.6	81.0	78.3	77.3		63.6
	借 入 難 易 度	<b>-17.4</b>		<b>-4.7</b>		<b>5.0</b>		<b>0.0</b>		<b>-7.1</b>		<b>5.9</b>		<b>-16.6</b>		<b>-11.1</b>			
有効回答事業所数		30		26		27		23		21		22		23		23			





江戸川区 産業経済部 産業経済課 計画係

TEL:03-5662-9014 (直通)